

工事名) 東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事

設 計 図

令和6年6月

東日本高速道路株式会社 関東支社
千 葉 管 理 事 務 所

目 次

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
1 ～ 3	数量総括表	29	三塚橋 塗替塗装 施工標準図
4	位置図	30 ～ 43	交通規制工 交通規制図
5 ～ 9	平面図	44	仮設防護柵詳細図
10	篠崎Aランプ橋 橋梁一般図	45 ～ 47	交通誘導警備員配置図
11	篠崎Bランプ橋 橋梁一般図	48 ～ 55	足場工（参考図）
12	篠崎A・Bランプ橋 塗替塗装 施工標準図		
13 ～ 14	宮野木高架橋 橋梁一般図		
15	宮野木高架橋 塗替塗装 施工標準図		
16 ～ 17	宮野木高架橋 はく落防止対策工詳細図		
18	中長沼橋 橋梁一般図		
19	中長沼橋 塗替塗装 施工標準図		
20 ～ 21	中長沼橋 断面修復工・コンクリートはつり工詳細図		
22 ～ 24	中長沼橋 はく落防止対策工詳細図		
25	中長沼橋 鋼桁補修工詳細図		
26	木野子橋 橋梁一般図		
27	木野子橋 塗替塗装 施工標準図		
28	三塚橋 橋梁一般図		

東関東自動車道 宮野木高架橋塗装工事			
図面の種類	数量総括表（１）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

東関東自動車道 宮野木高架橋塗装修繕工事			
図面の種類	数量総括表（２）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

東関東自動車道 宮野木高架橋塗装修繕工事			
図面の種類	数量総括表（３）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

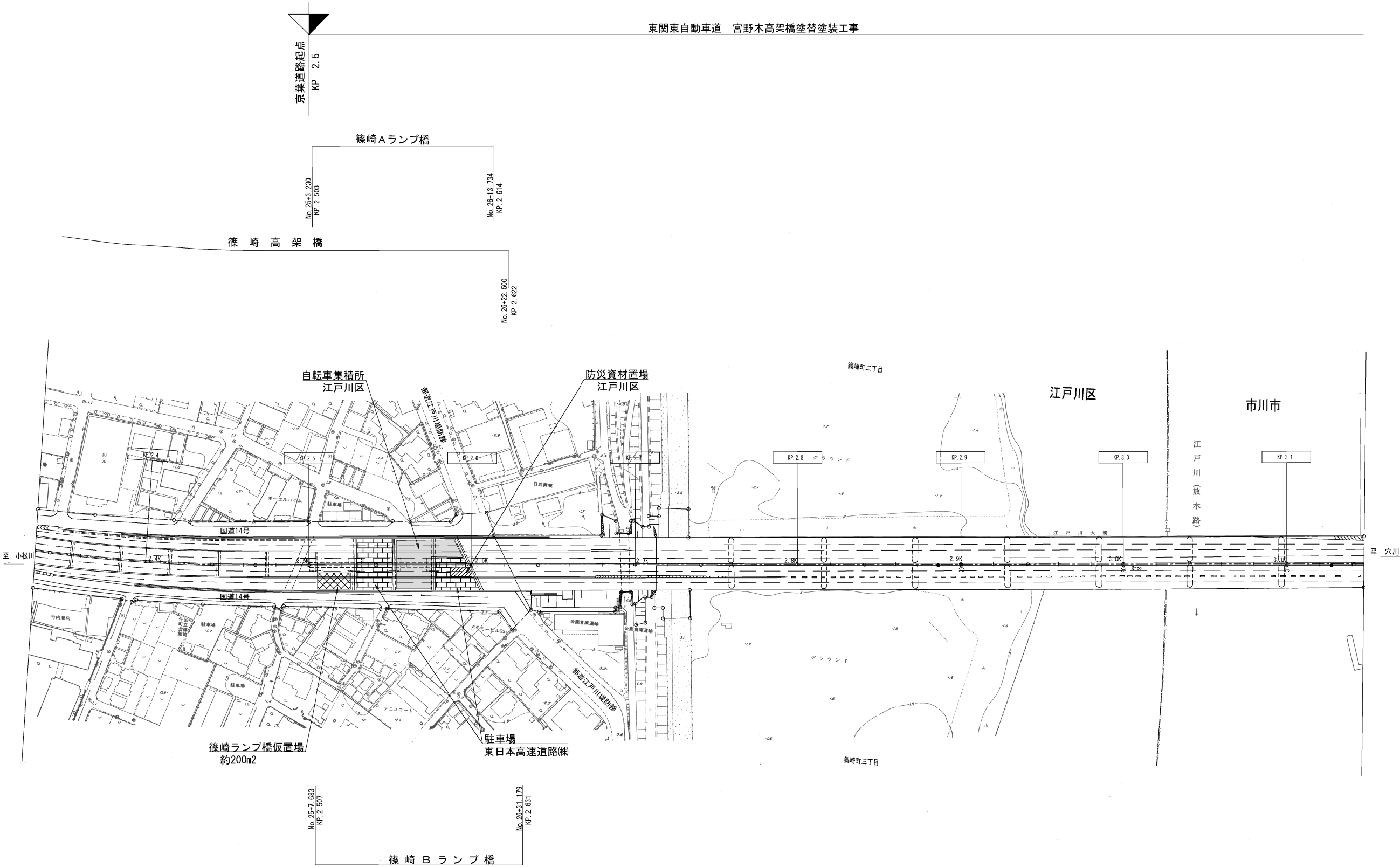


東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事		
図面の種類	位 置 図	
縮 尺	1:25,000	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所	

平面図（1） S=1：2,500

京葉道路 篠崎A・Bランプ橋

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事

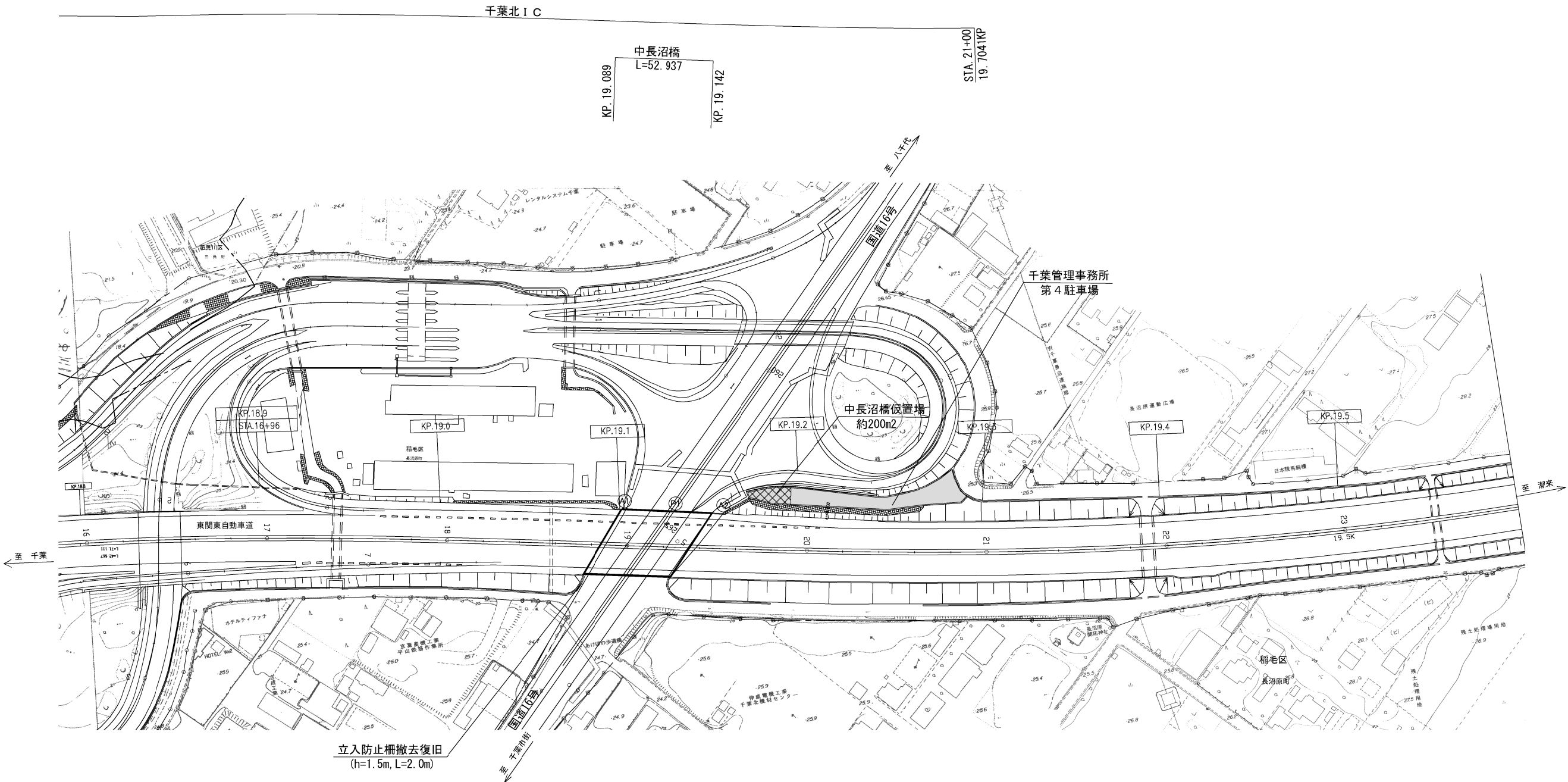


東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	平面図（1）		
縮 尺	S=1:2,500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平面図(3) S=1:2,500

東関東自動車道 中長沼橋

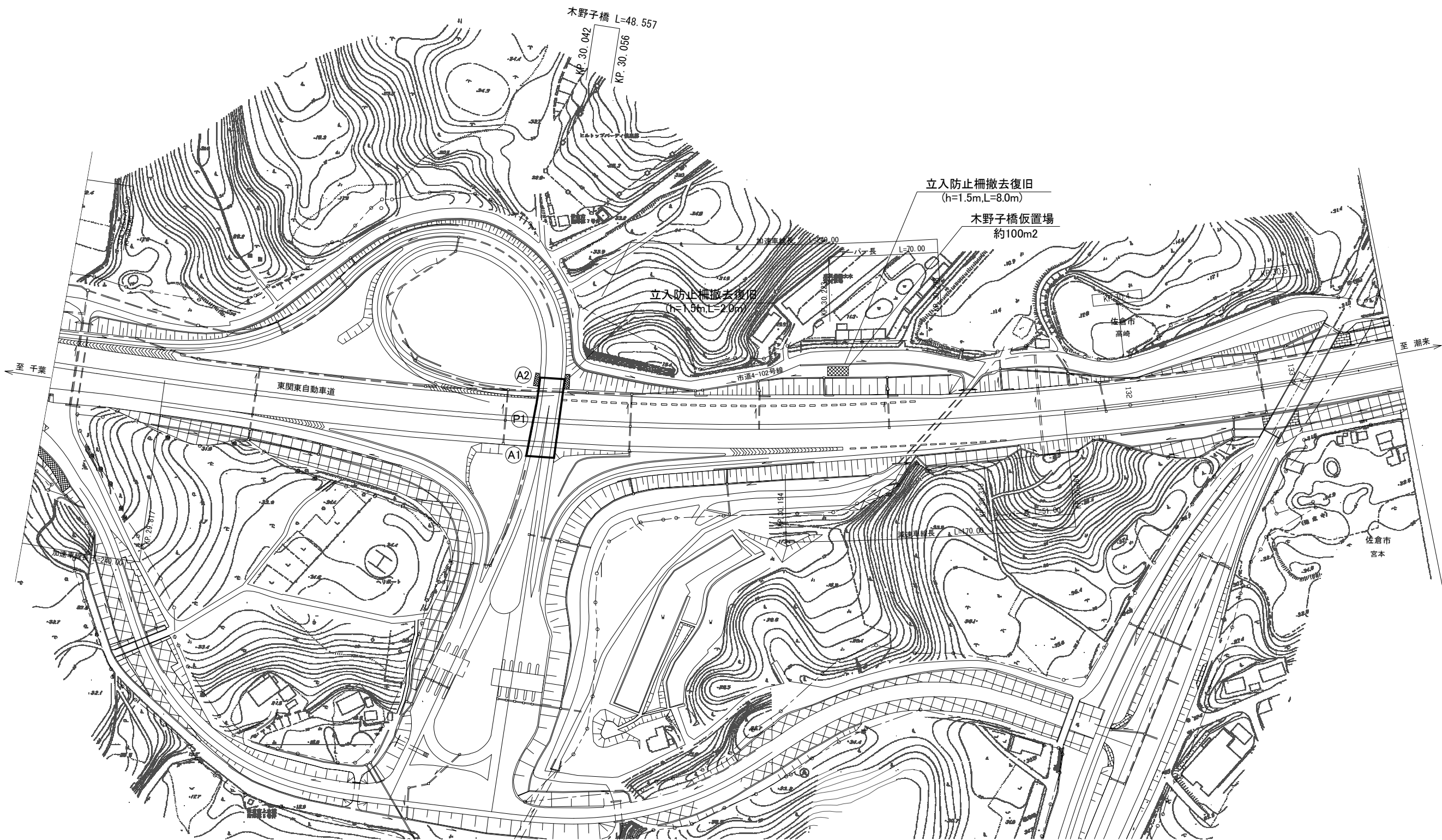
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事



東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	平面図(3)		
縮尺	S=1:2,500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平面図(4) S=1:2,500
東関東自動車道 木野子橋

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事

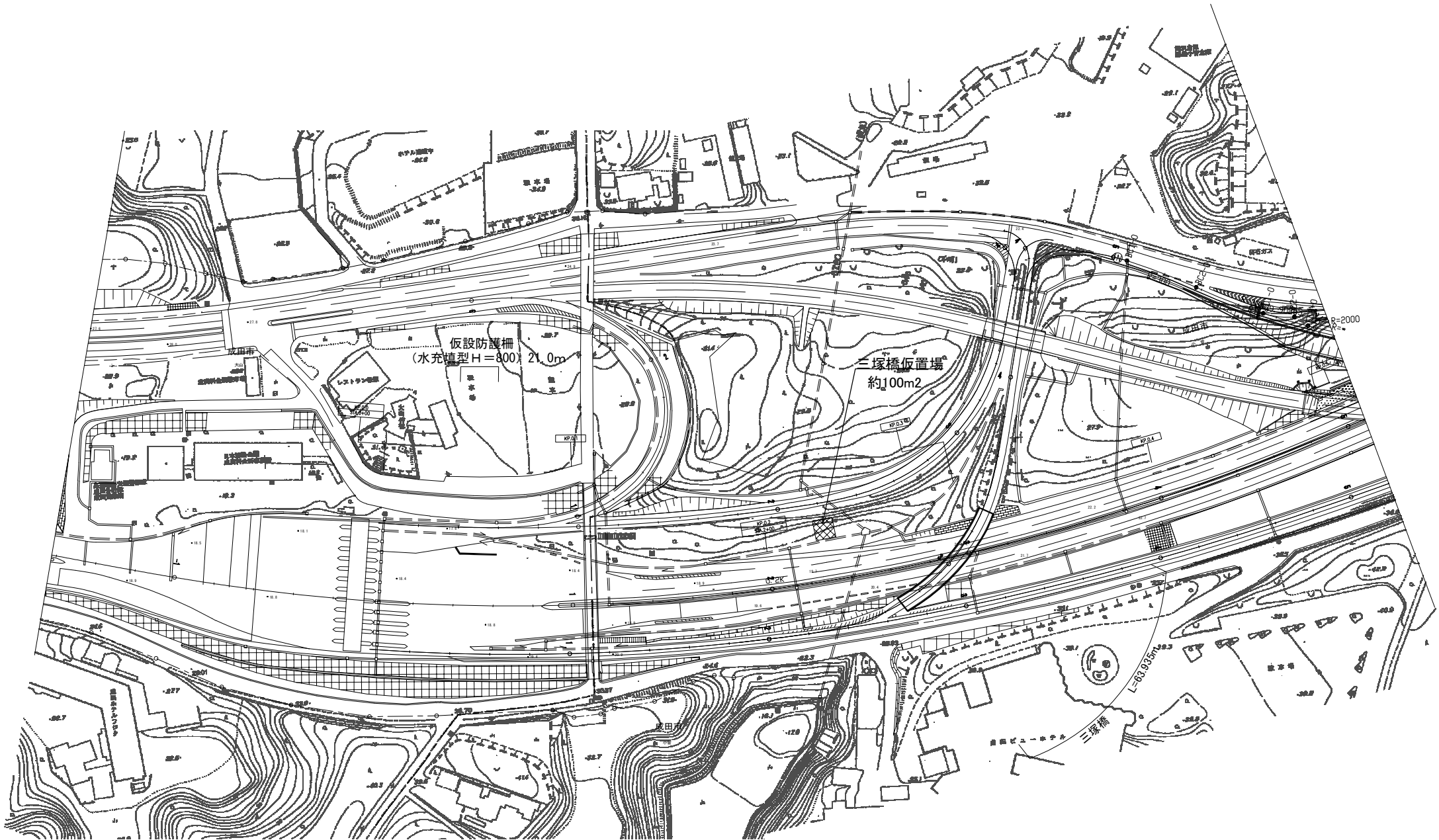


東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	平面図(4)		
縮尺	S=1:2,500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平面図(5) S=1:2,500
新空港自動車道 三塚橋

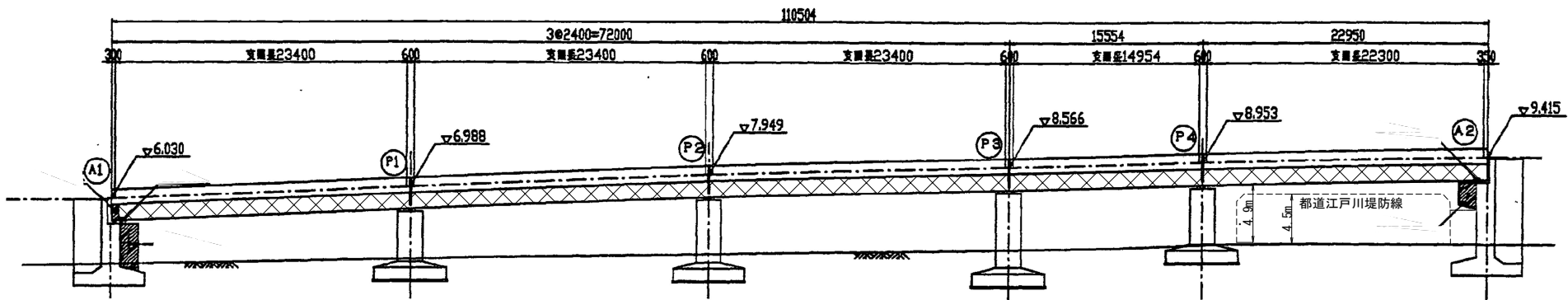
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事

新空港自動車道起点
KP 0.0

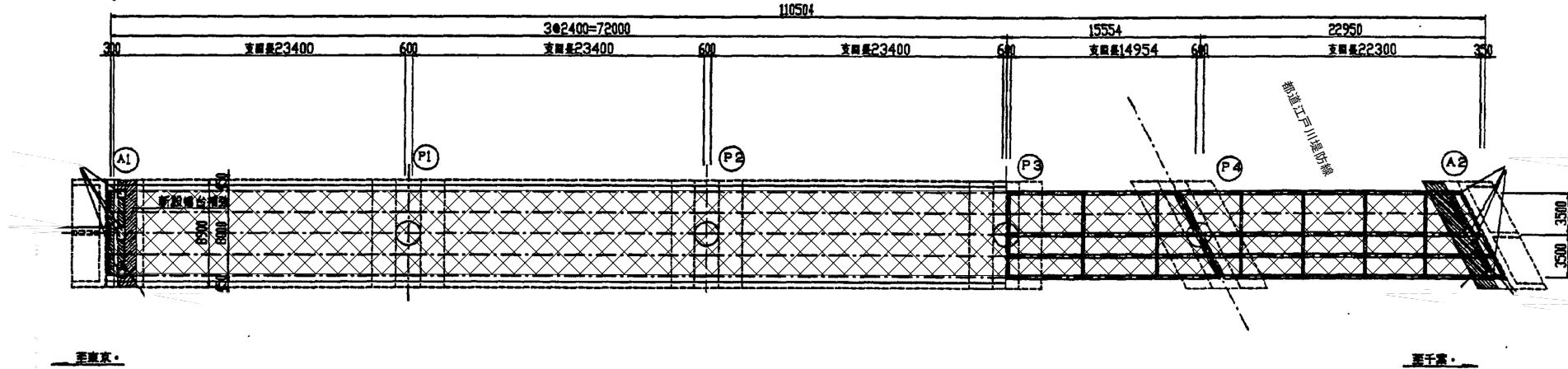


東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	平面図(5)		
縮 尺	S=1:2,500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

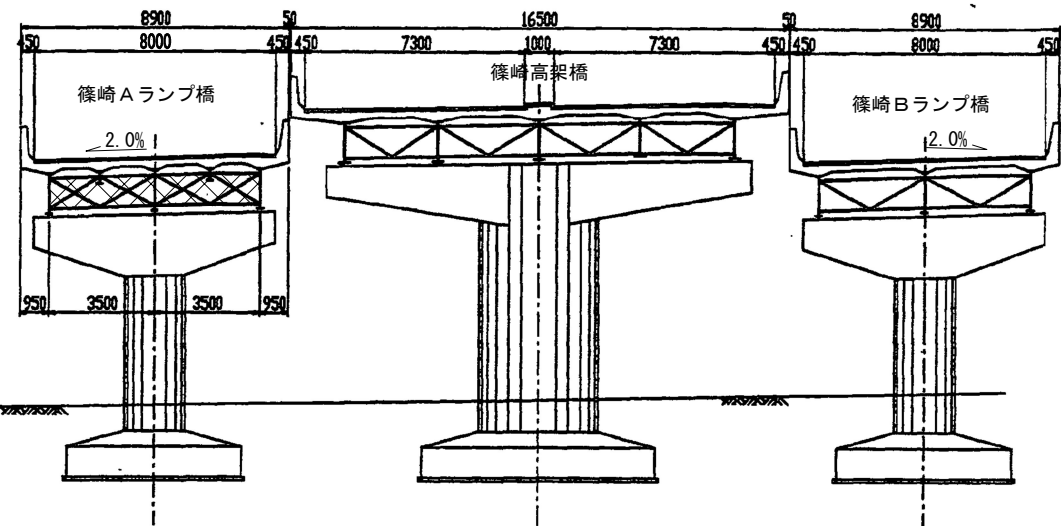
側面図 S=1:500



平面図 S=1:500




断面図 S=1:250



篠崎Aランプ橋 数量表

項目	単位	数量	摘要
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m ²	2,350.5	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m ²	281.7	
塗膜除去 A	m ²	2,632.2	
曲面加工（R面取り）	m	1,317.7	

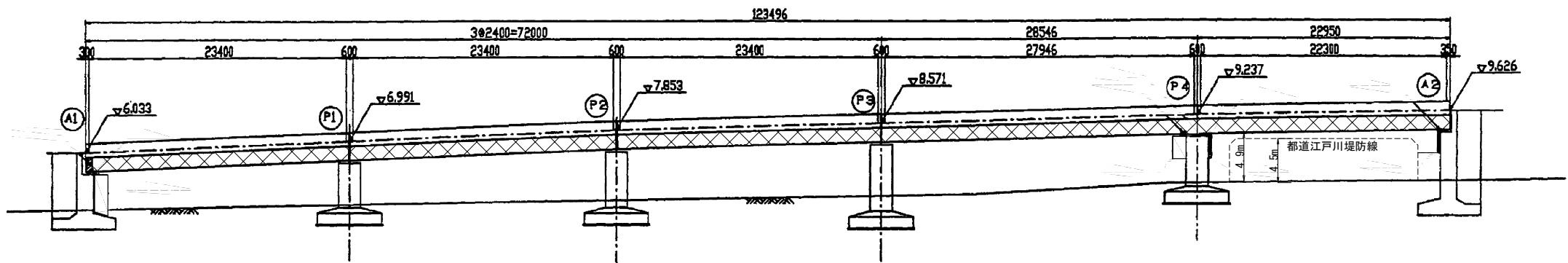
凡例

 : 塗替塗装範囲

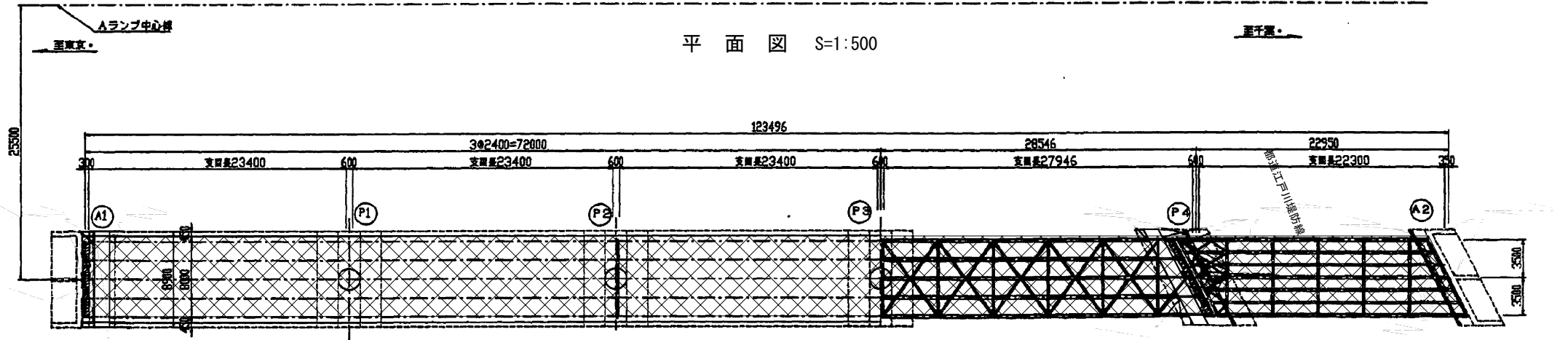
(注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	篠崎Aランプ橋 橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

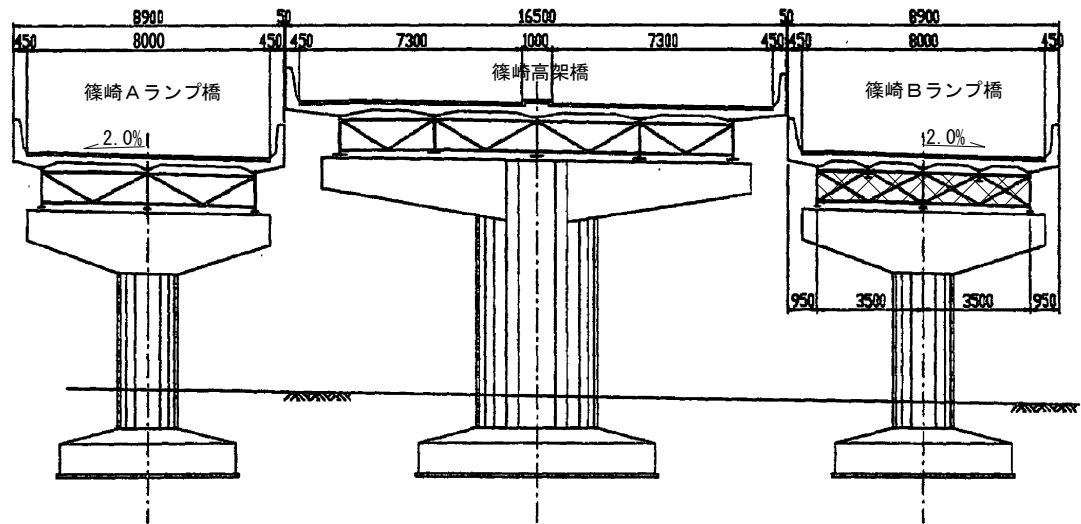
側面図 S=1:500



平面図 S=1:500




断面図 S=1:250



篠崎Bランプ橋 数量表

項目	単位	数量	摘要
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m2	2,669.2	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m2	311.6	
塗膜除去 A	m2	2,980.8	
曲面加工（R面取り）	m	1,838.4	

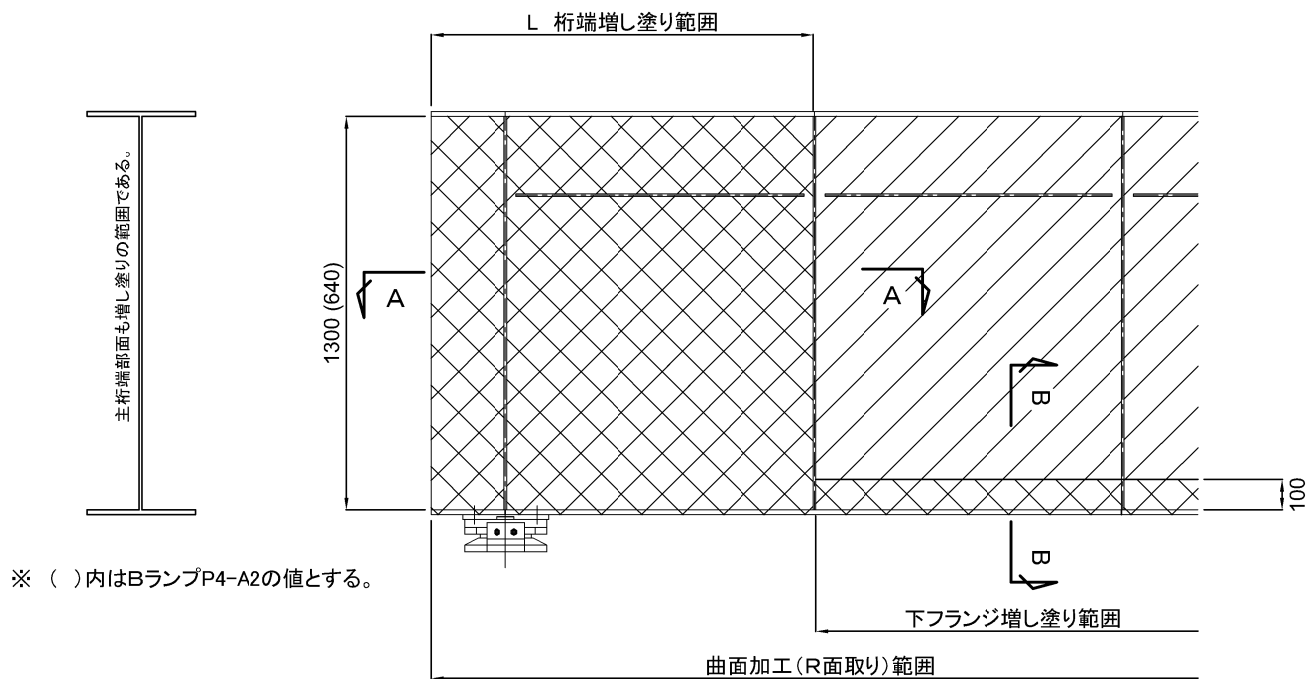
凡例

 : 塗替塗装範囲

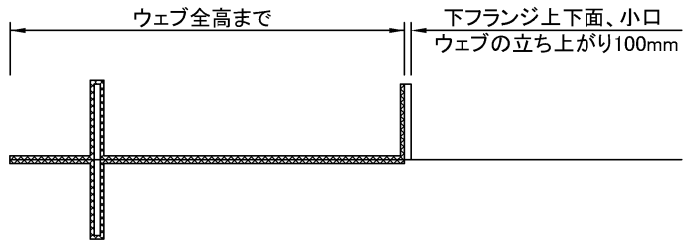
(注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	篠崎Bランプ橋 橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

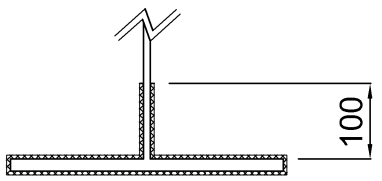
主桁 側面図 S=1:25



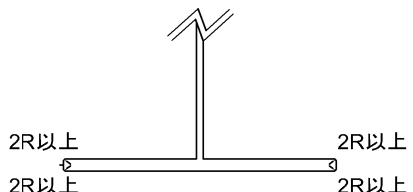
A-A断面図
増し塗り範囲



B-B断面図
増し塗り範囲



曲面加工(R面取り)
上部工主桁部



L値 (桁端増し塗り範囲一覧表)(m)

篠崎Aランプ橋 (下り線)		A1橋台	A2橋台
	G1	1.171	1.123
	G2	1.171	1.130
	G3	1.171	1.123
篠崎Bランプ橋 (上り線)		A1橋台	P4橋脚
	G1	1.171	0.708
	G2	1.171	0.995
	G3	1.171	1.052
		P4橋脚	A2橋台
	G1	0.822	0.713
	G2	0.819	0.777
	G3	0.815	0.798
	G4	0.809	0.809
	G5	0.798	0.815
	G6	0.777	0.819
	G7	0.713	0.822

凡 例



※ 素地調整の種別は1種ケレンとする。

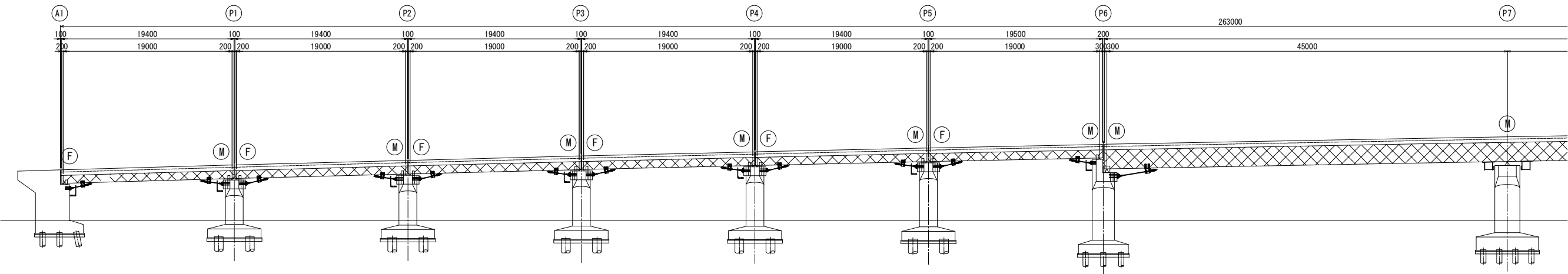
増し塗り数量

項 目	単位	数 量	備 考
増し塗り(Aランプ)	m2	366.4	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り
増し塗り(Bランプ)	m2	504.5	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り

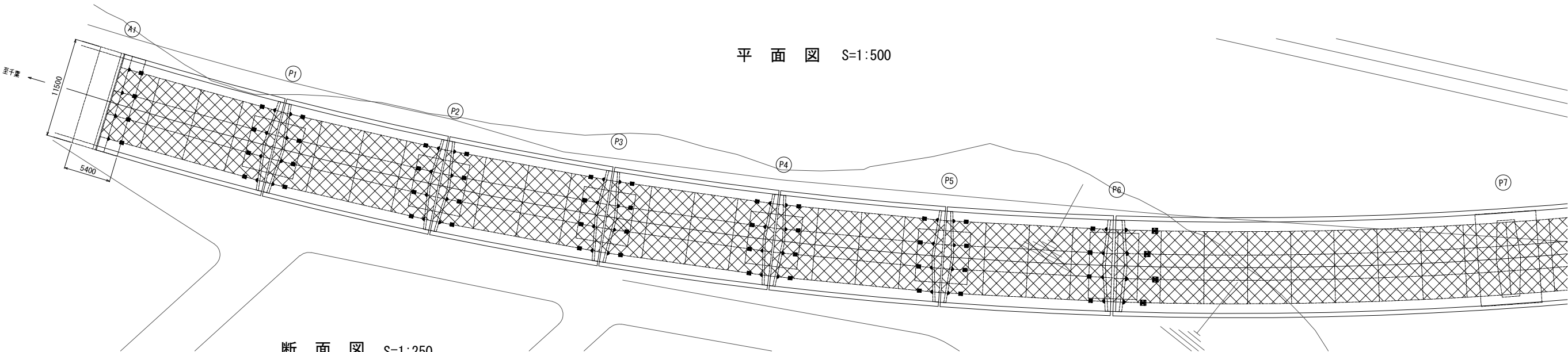
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	篠崎 A・B ランプ橋 塗替塗装 施工標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

宮野木高架橋 橋梁一般図（１）

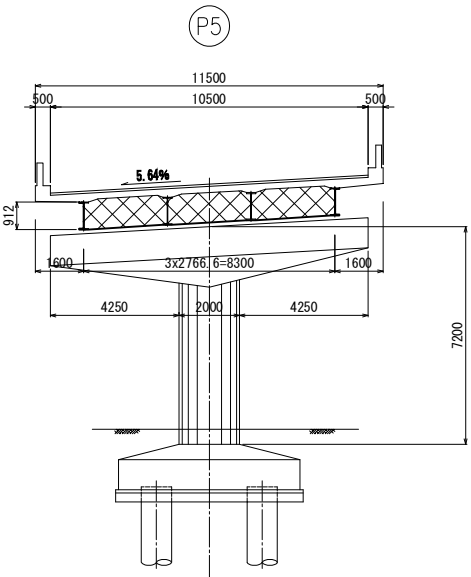
側 面 図 S=1:500



平 面 図 S=1:500



断 面 図 S=1:250



凡 例



:塗替塗装範囲

宮野木高架橋 数量表

項 目	単位	数 量	摘 要
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m2	4,232.5	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m2	197.7	
塗膜除去 A	m2	4,430.2	
曲面加工（R面取り）	m	3,032.5	

（注記）
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 橋梁一般図（１）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

平面図 S=1:500

断面図 S=1:250

京葉道路 下り線

京葉道路 上り線

11500

至成田

P6

P7

P8

K2

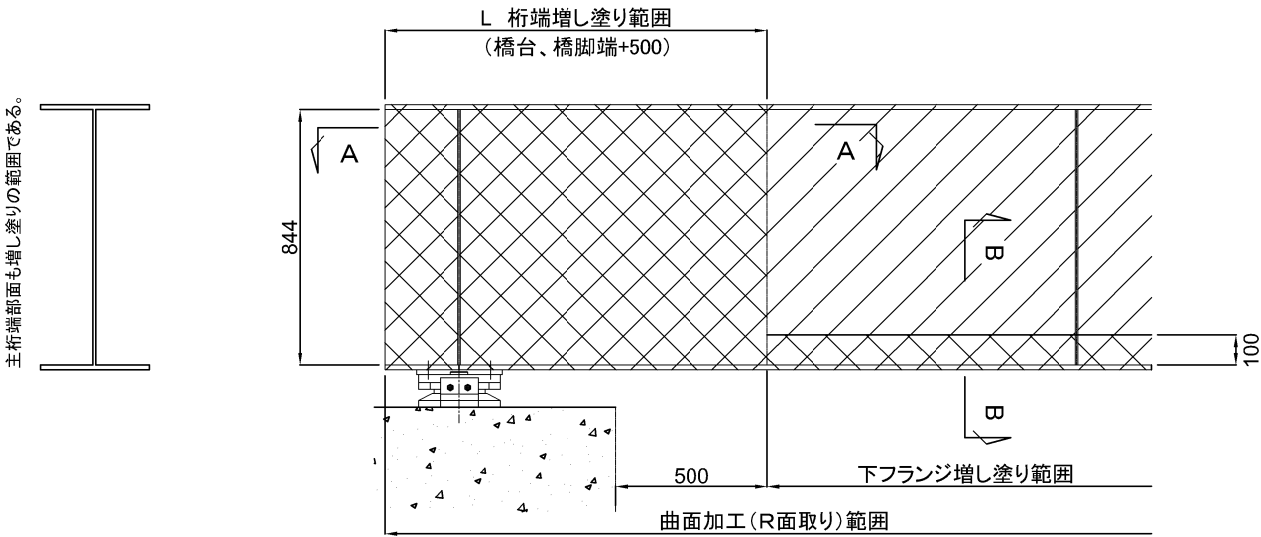
Technical drawing of a bridge structure (P8) showing a cross-section and elevation. The drawing includes dimensions for the bridge deck, supports, and overall height. Key dimensions include a total width of 11500, a central span of 10500, and a total height of 6400. The bridge features a central pier with a width of 1800 and two side spans of 3500. The deck is supported by a central pier and two side piers, with a total width of 11500. The drawing also shows a 7.00% slope on the deck surface.

 : 塗替塗裝範圍

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 橋梁一般図（２）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

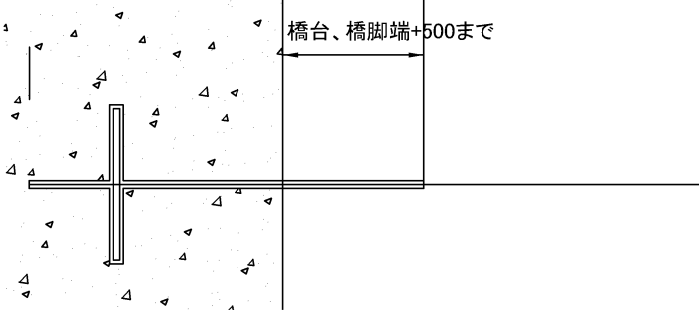
宮野木高架橋 塗替塗装 施工標準図

主桁 側面図(A1-P6) S=1:25



A-A断面図

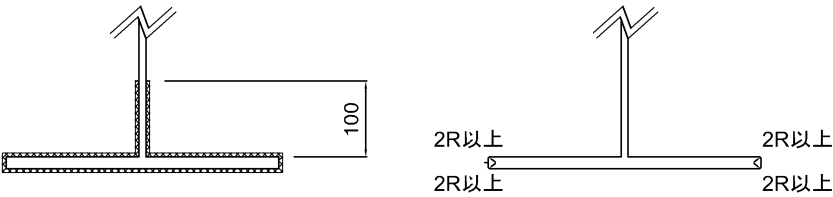
増し塗り範囲



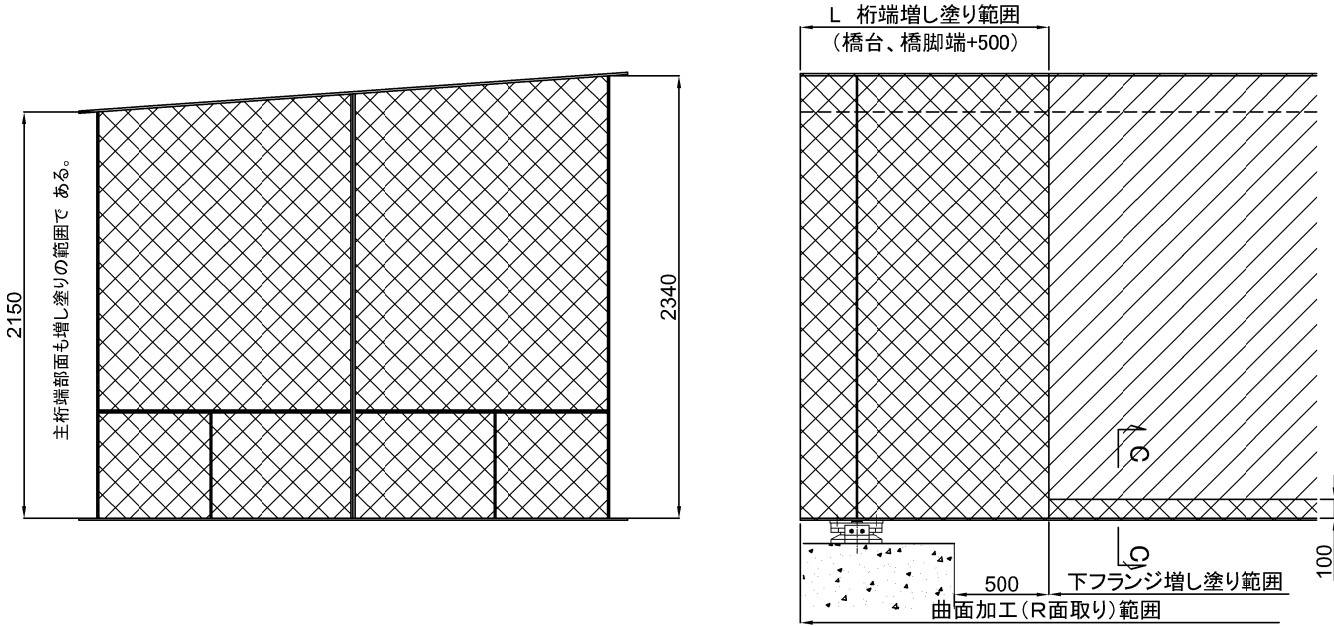
B-B断面図

増し塗り範囲

曲面加工(R面取り)
上部工主桁部

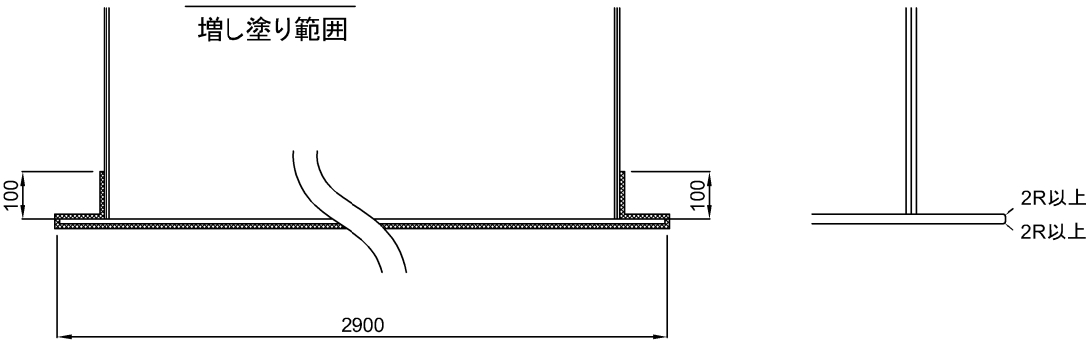


主桁 側面図(P6-A2) S=1:40



C-C断面図

増し塗り範囲



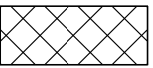
増し塗り数量

項 目	単位	数 量	備 考
増し塗り	m2	1,532.0	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り

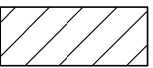
L値 (桁端増し塗り範囲一覧表)(m)

		A1橋台	P1橋脚		P2橋脚		P3橋脚		P4橋脚		P5橋脚		P6橋脚		A2橋台
			A1側	P2側	P1側	P3側	P2側	P4側	P3側	P5側	P4側	P6側	P5側	P7側	
宮野木高架橋	G1	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400
	G2	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400
	G3	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400
	G4	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400	1.400

凡 例



増し塗り範囲



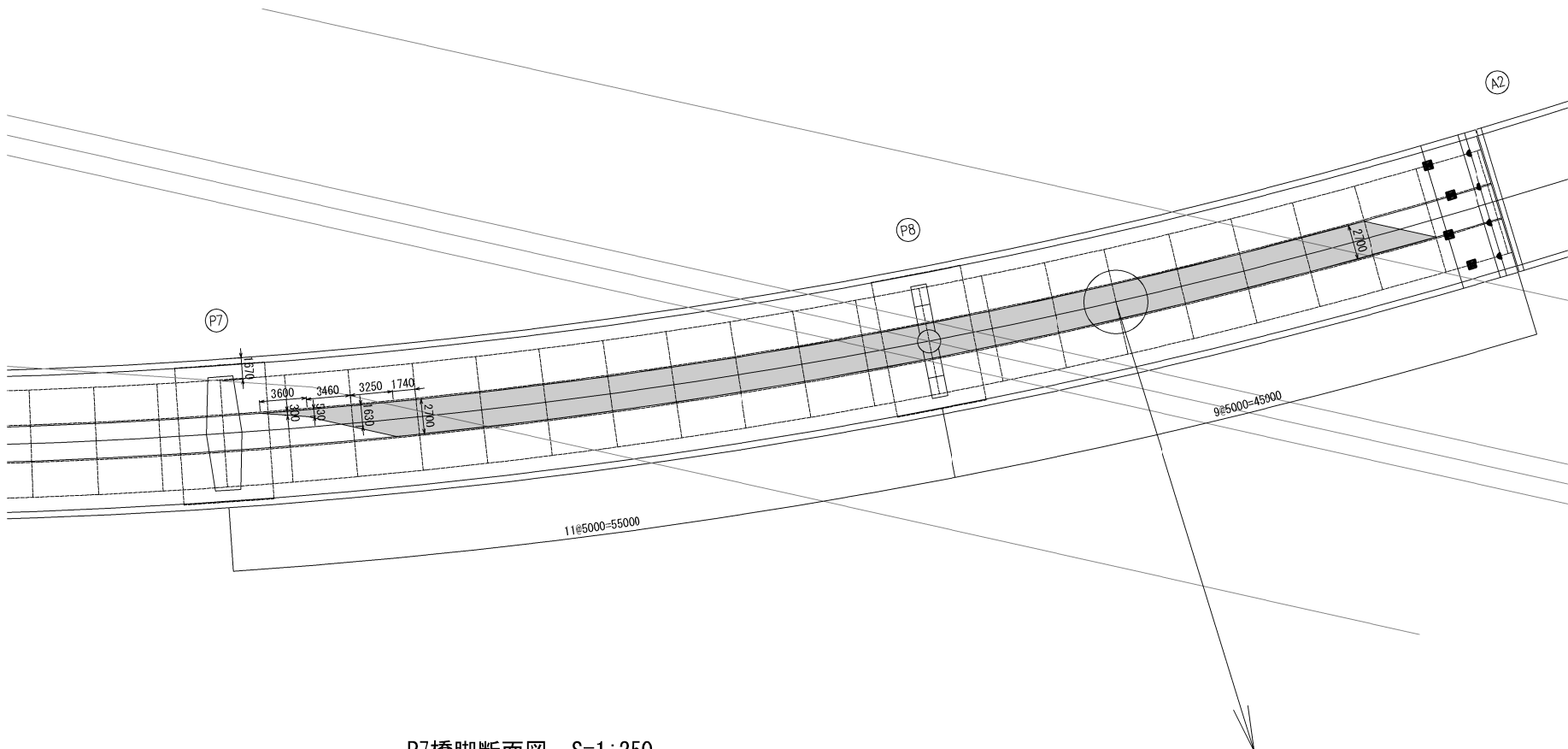
塗替塗装範囲

※ 素地調整の種別は1種ケレンとする。

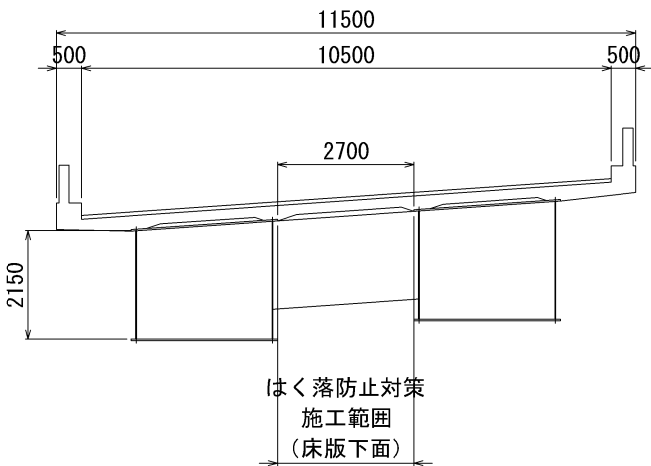
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 塗替塗装 施工標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

宮野木高架橋 はく落防止対策工 詳細図（１）

平面図 S=1:500



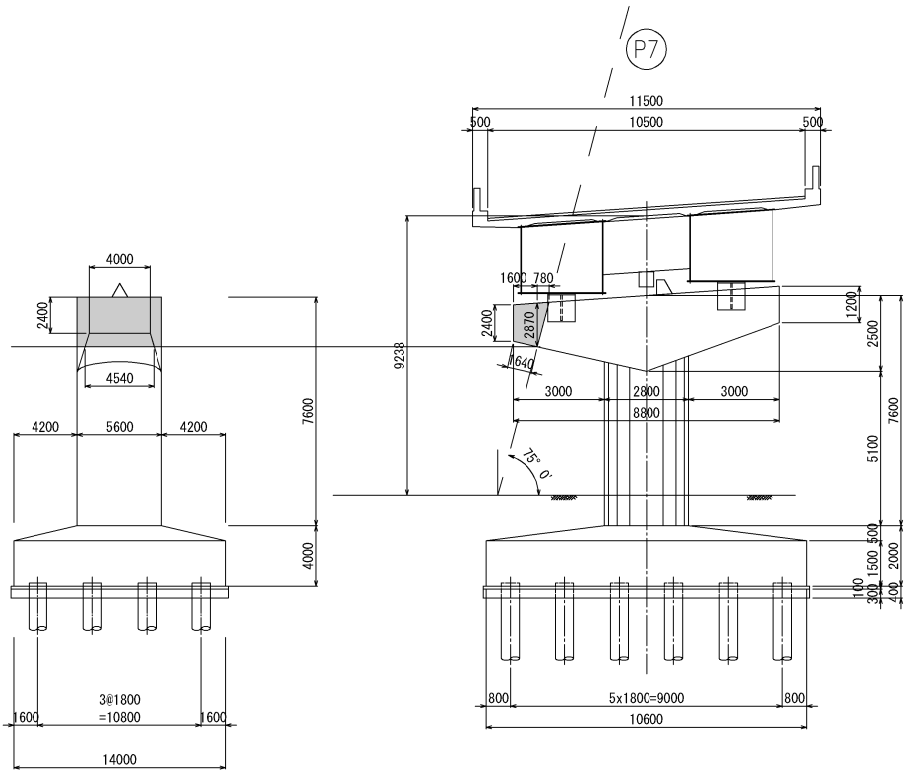
標準断面図 S=1:150



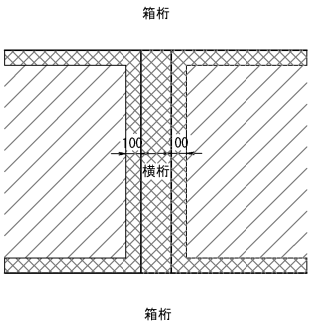
数量表

項 目	単位	数 量	摘 要
		ランプ	
コンクリート表面処理工	m2	223.4	
コンクリート表面処理工（夜）	m2	21.9	
はく落防止対策工 B1（夜）	m2	21.9	
はく落防止対策工 B2	m2	223.4	

P7橋脚断面図 S=1:250



コンクリート表面処理工施工概要図



凡例	
記 号	種 別
	はく落防止対策範囲
	ウォータージェット施工範囲
	ディスクサンダー施工範囲

コンクリート表面処理工（上部工）数量内訳表

施工方向	単位	ランプ		摘 要
		WJ	DS	
上向き	m2	198.9	24.5	床版下面
計	m2	198.9	24.5	床版下面

はく落防止対策工B2 数量内訳表

場所	単位	数量	摘 要
		ランプ	
床版下面	m2	223.4	P7 ~ A2
計	m2	223.4	P7 ~ A2

コンクリート表面処理工（下部工）数量内訳表

施工方向	単位	ランプ		摘 要
		WJ	DS	
水平	m2	14.9	—	P7
上向き	m2	7.0	—	P7
計	m2	21.9	—	P7

はく落防止対策工B1 数量内訳表

場所	単位	数量	摘 要
		ランプ	
張出橋脚	m2	21.9	P7
計	m2	21.9	P7

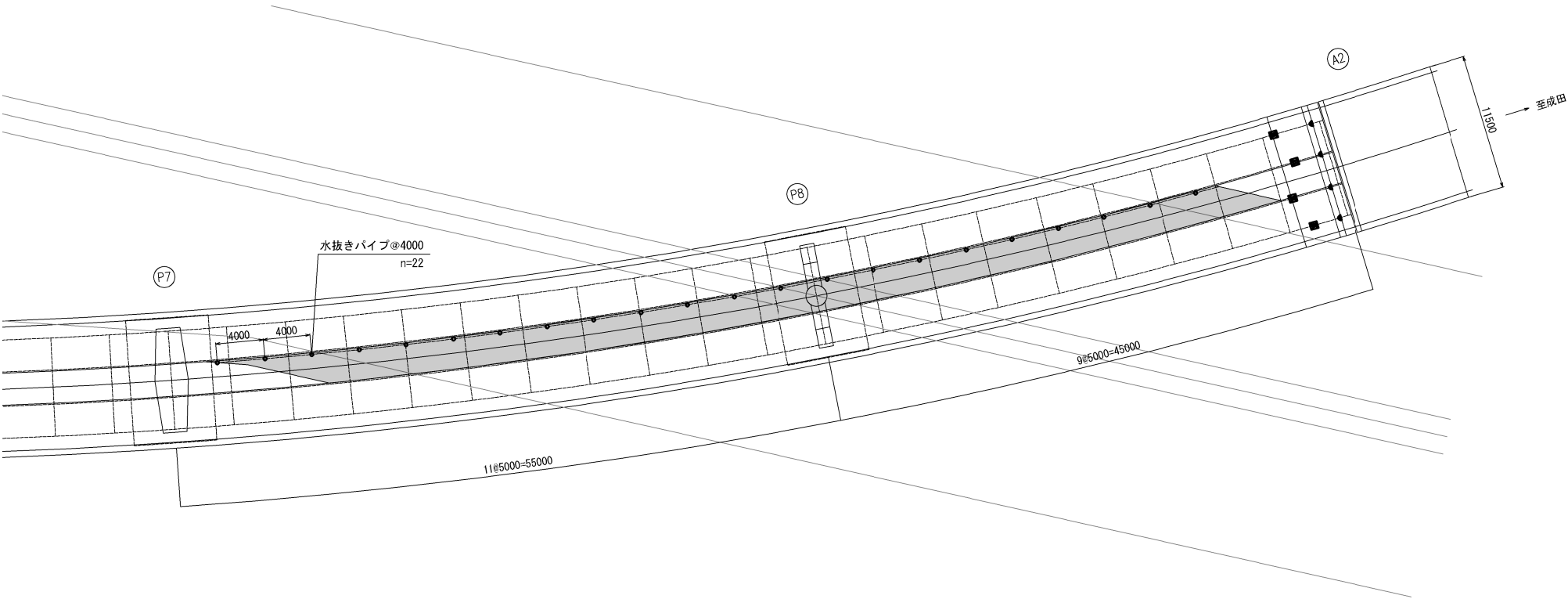
（注記）
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
2. 俯角は75°とする。
3. コンクリート表面処理工は、ウォータージェットとしコンクリート表面の脆弱層、レイトンス、ごみ等の、はく落等劣化因子を確実に除去し、はく落防止対策工を施工すること。また、支障物まわり10cmの範囲は、ディスクサンダーにより施工すること。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 はく落防止対策工 詳細図（１）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

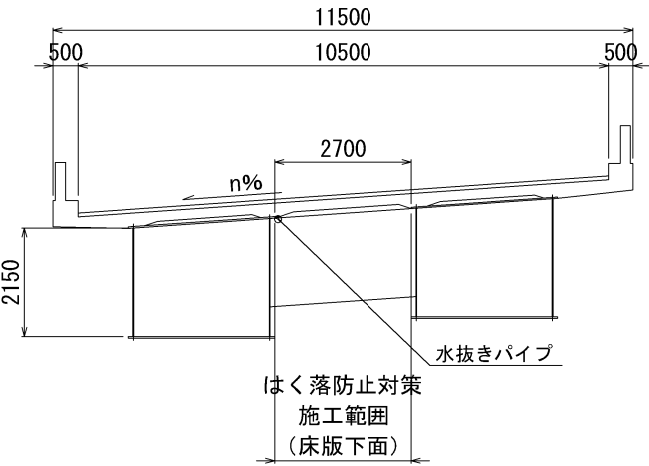
宮野木高架橋 はく落防止対策工 詳細図（2）

水抜き工

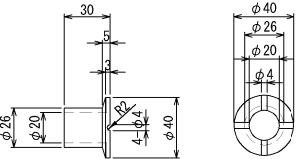
平面図 S=1:500



標準断面図 S=1:150



水抜きパイプ詳細図 S=1:5



水抜きパイプ数量

区割り	単位	床版下面	合計	摘 要
		ランプ		
P7～A2	個	22	22	

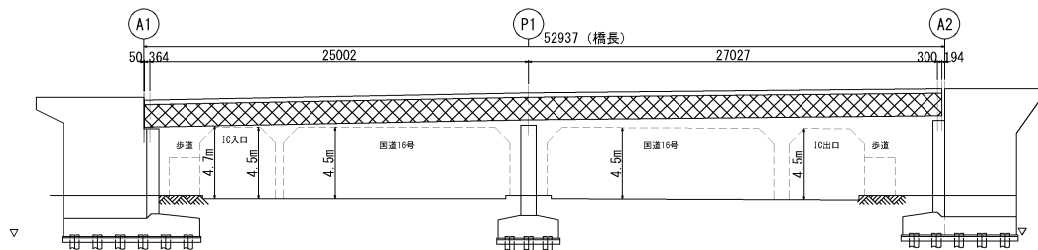
凡例	
記 号	種 別
	はく落防止対策範囲

（注記）
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
2. 俯角は75°とする。
3. コンクリート表面処理工は、ウォータージェットとシコンクリート表面の脆弱層、レイトンス、ごみ等の、はく落等劣化因子を確実に除去し、はく落防止対策工を施工すること。また、支障物まわり10cmの範囲は、ディスクサンダーにより施工すること。

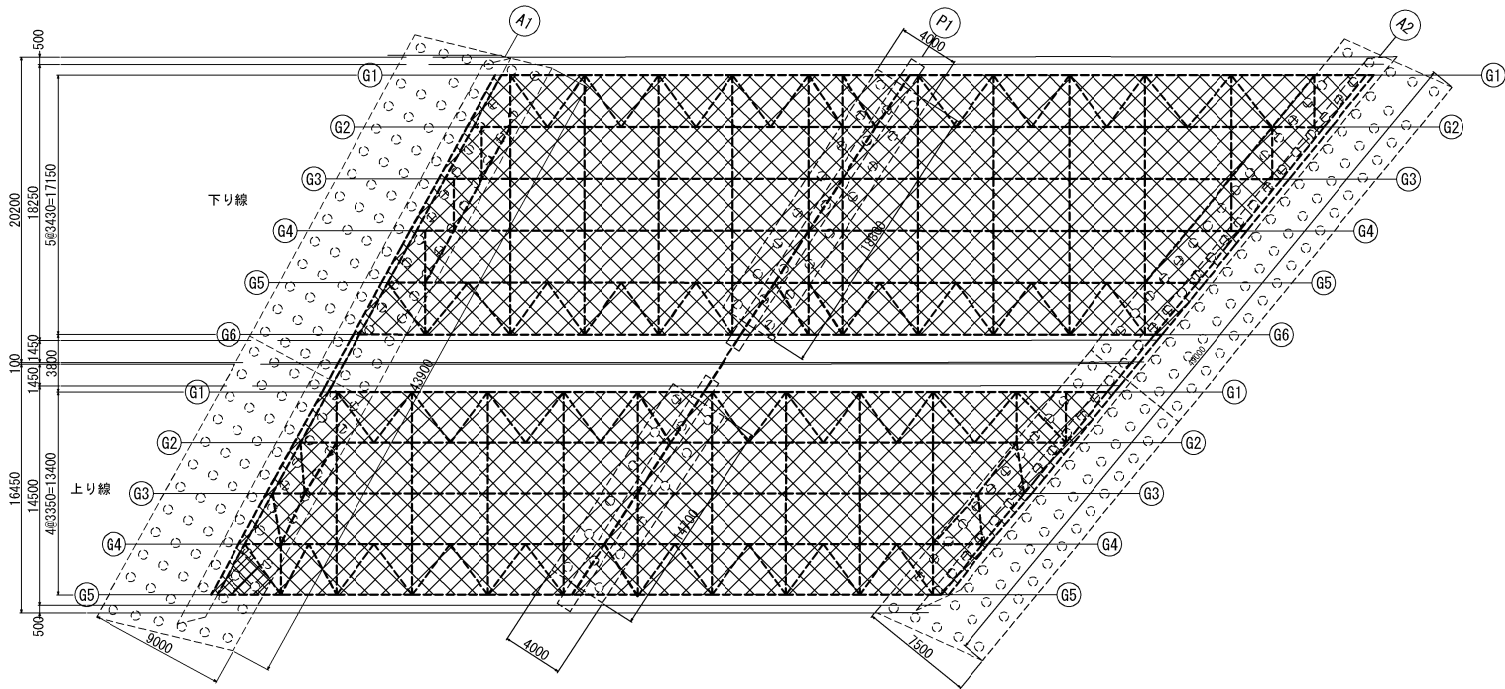
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 はく落防止対策工 詳細図（2）		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

中長沼橋 橋梁一般図

側面図 S=1:500



平面図 S=1:500



凡例

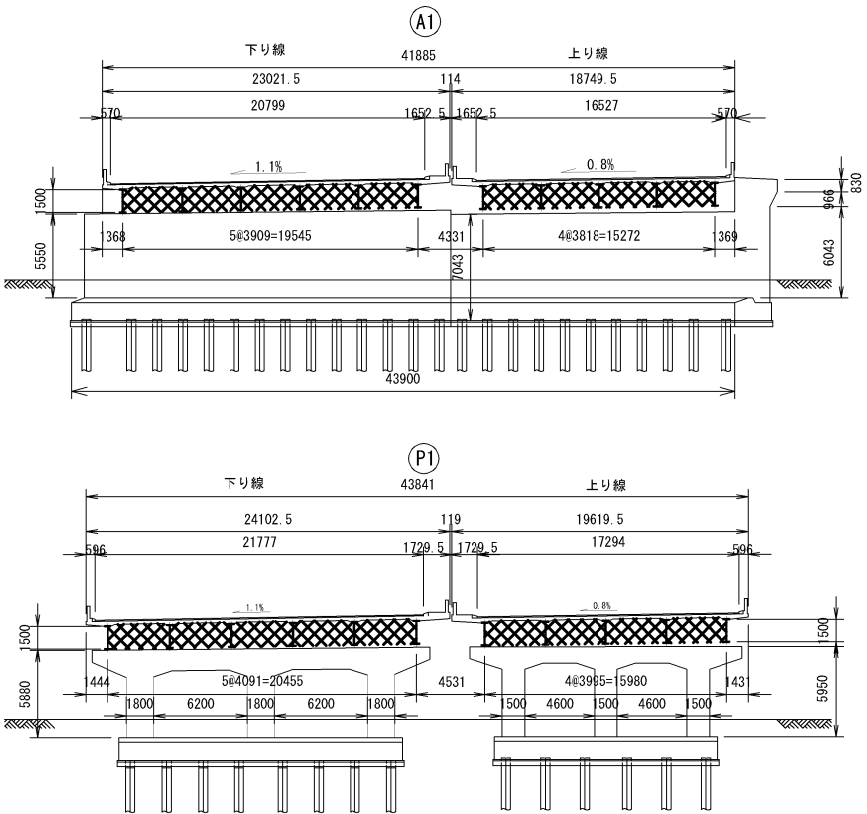


:塗替塗装範囲

中長沼橋 数量表

項 目	単位	数 量			摘要
		上り線	下り線	合計	
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m2	2,331.2	3,166.2	5,497.4	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m2	88.5	147.2	235.7	
塗膜除去 A	m2	2,419.7	3,313.4	5,733.1	
曲面加工（R面取り）	m	1,006.4	1,332.5	2,338.9	

断面図 S=1:500

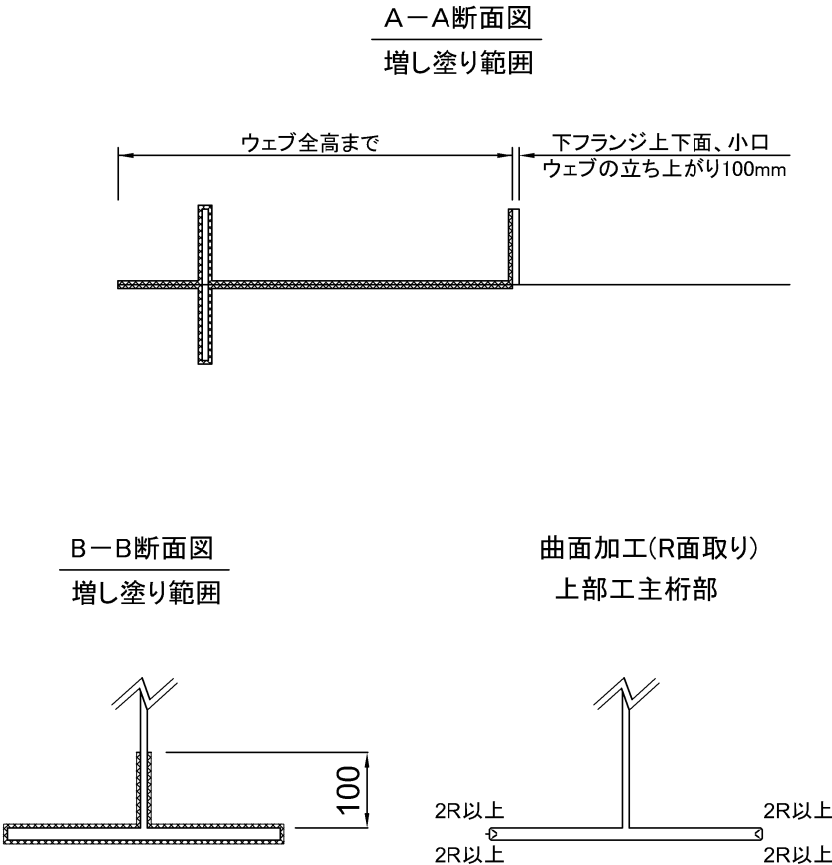
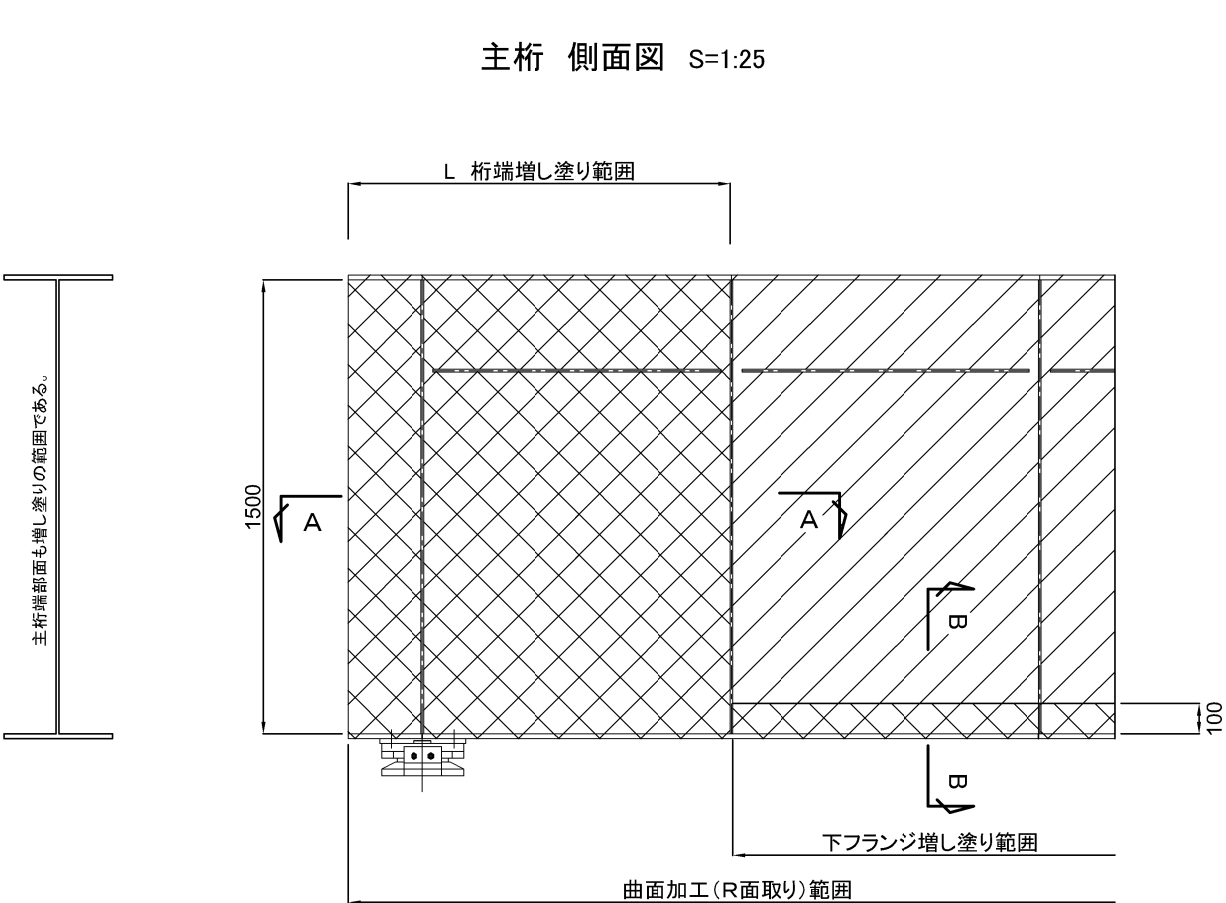


(注記)

1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

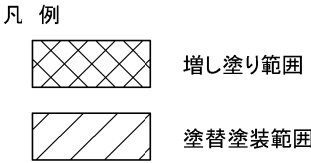
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 橋梁一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

中長沼橋 塗替塗装 施工標準図



L値 (桁端増し塗り範囲一覧表)(m)

		A1橋台	A2橋台
中長沼橋 (上り線)	G1	0.914	1.307
	G2	1.158	1.399
	G3	1.417	1.307
	G4	1.158	1.399
	G5	1.417	0.851
中長沼橋 (下り線)	G1	0.941	1.162
	G2	1.182	0.936
	G3	1.446	1.162
	G4	0.941	0.936
	G5	1.181	1.162
	G6	1.446	0.936

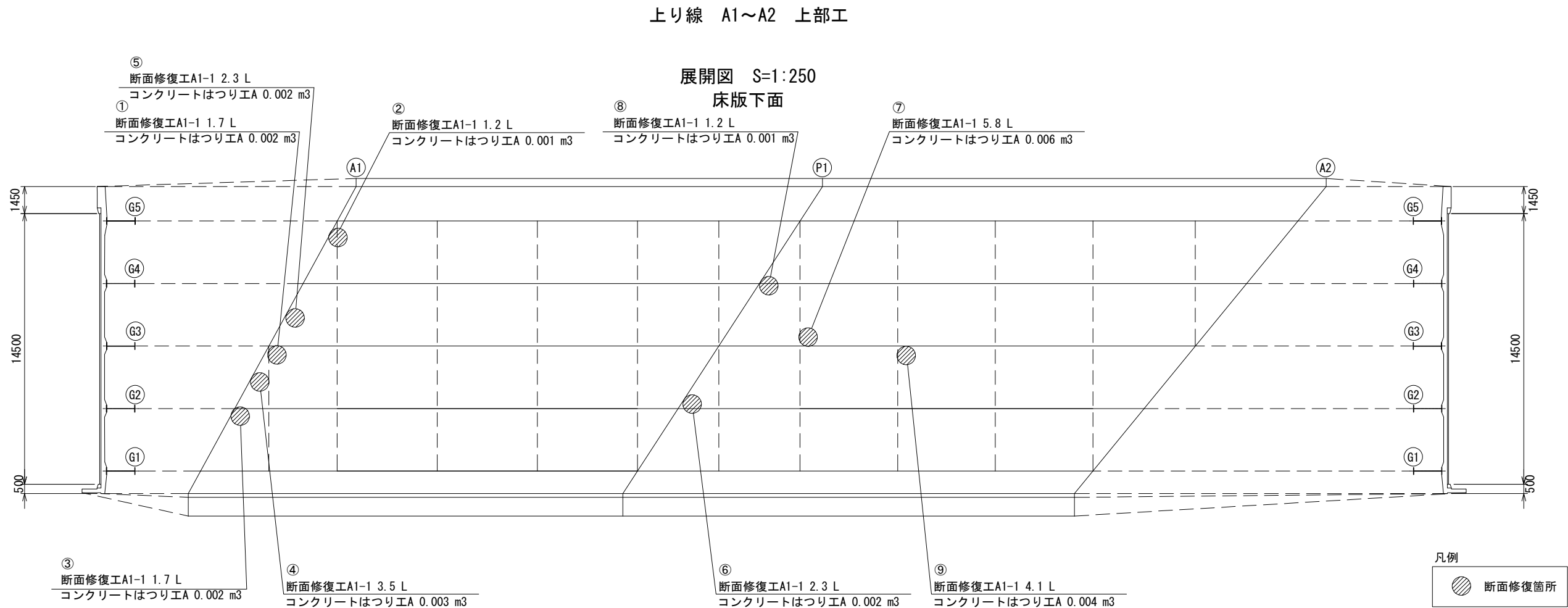


※ 素地調整の種別は1種ケレンとする。

増し塗り数量

項 目	単位	数 量	備 考
増し塗り	m2	824.2	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 塗替塗装 施工標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		



数量表

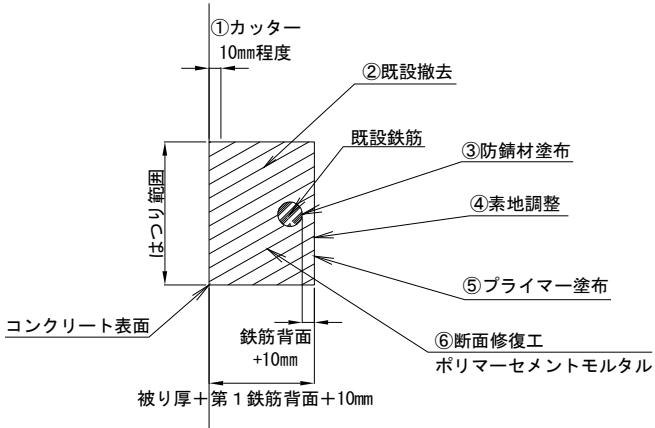
項 目		単位	数 量			摘 要
			上り線	下り線	計	
断面修復工	A1-1	L	23.8	52.7	76.5	
コンクリートはつリエ	A	m3	0.023	0.053	0.076	

数量内訳表 上り線A1～A2 上部工

番号	寸法 (m) (幅) × (延長)	面 積 (m2)	はつり深さ (mm)	はつり体積 (m3)	断面修復量 (L)	摘 要
①	0.3 × 0.1	0.030	58	0.002	1.7	
②	0.1 × 0.2	0.020	58	0.001	1.2	
③	0.1 × 0.3	0.030	58	0.002	1.7	
④	0.3 × 0.2	0.060	58	0.003	3.5	
⑤	0.1 × 0.4	0.040	58	0.002	2.3	
⑥	0.1 × 0.4	0.040	58	0.002	2.3	
⑦	0.2 × 0.5	0.100	58	0.006	5.8	
⑧	0.1 × 0.2	0.020	58	0.001	1.2	
⑨	0.1 × 0.7	0.070	58	0.004	4.1	
計				0.023	23.8	

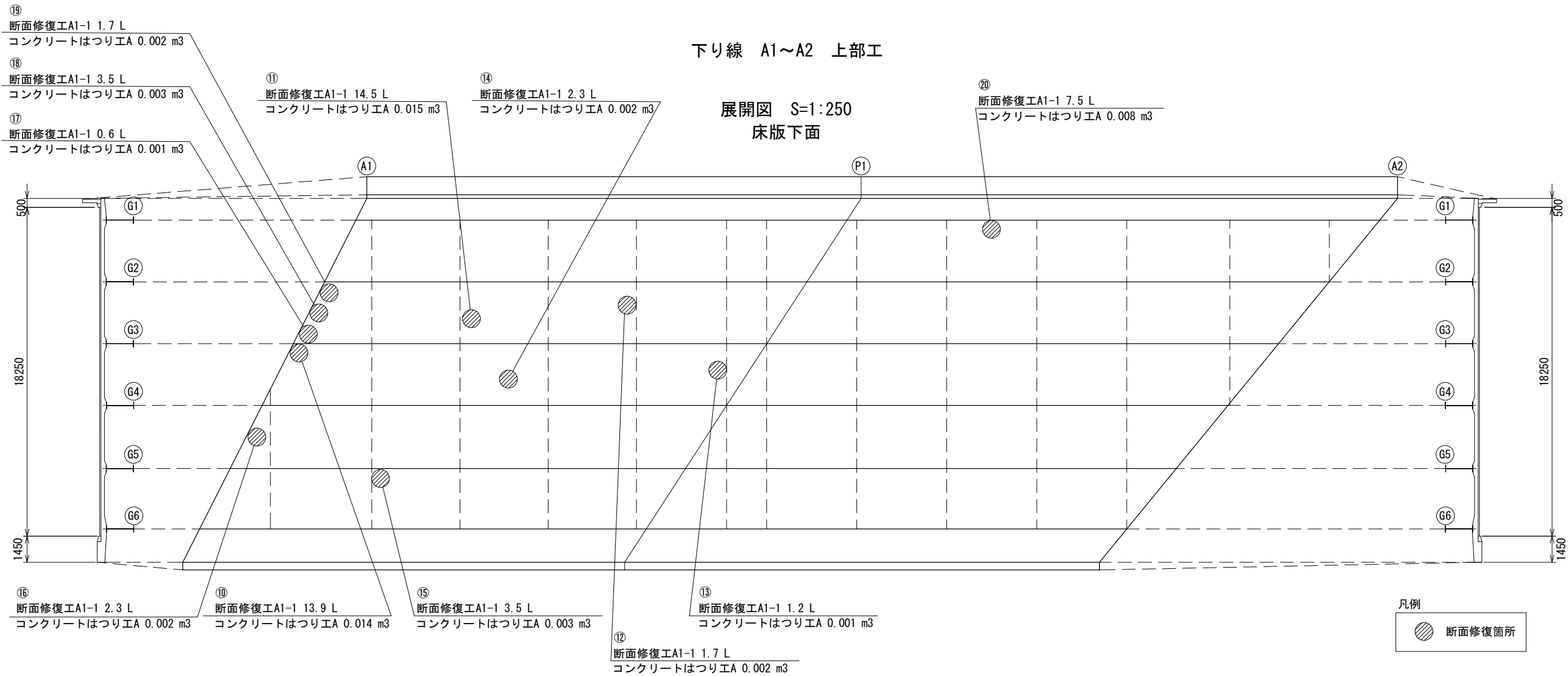
※ 断面修復量＝面積×はつり深さ

断面修復工A1-1 断面図



- （注記）
- 対策範囲については現地でうき、はく離等の損傷範囲を再確認し監督員と協議の上決定すること。
 - 他の断面修復が近傍にある場合は複数の断面修復を1つの補修範囲とする。
 - 補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
 - はつり深さは対象箇所のかぶり厚+第1鉄筋背面+10mmまでとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 断面修復工・コンクリートはつリエ 詳細図（１）		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

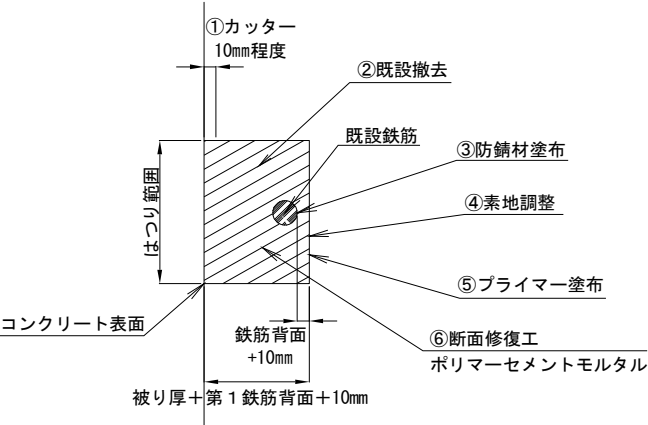


数量内訳表 下り線A1～A2 上部工

番号	寸法(m) (幅) × (延長)	面積 (m2)	はつり深さ (mm)	はつり体積 (m3)	断面修復量 (L)	摘要
⑩	1.2 × 0.2	0.240	58	0.014	13.9	
⑪	0.5 × 0.5	0.250	58	0.015	14.5	
⑫	0.1 × 0.3	0.030	58	0.002	1.7	
⑬	0.1 × 0.2	0.020	58	0.001	1.2	
⑭	0.1 × 0.4	0.040	58	0.002	2.3	
⑮	0.3 × 0.2	0.060	58	0.003	3.5	
⑯	0.1 × 0.4	0.040	58	0.002	2.3	
⑰	0.1 × 0.1	0.010	58	0.001	0.6	
⑱	0.6 × 0.1	0.060	58	0.003	3.5	
⑲	0.3 × 0.1	0.030	58	0.002	1.7	
⑳	1.3 × 0.1	0.130	58	0.008	7.5	
計				0.053	52.7	

※ 断面修復量＝面積×はつり深さ

断面修復工A1-1 断面図

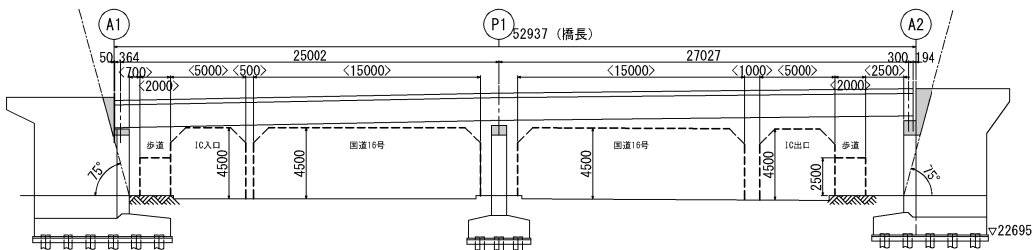


- (注記)
- 対策範囲については現地でうき、はく離等の損傷範囲を再確認し監督員と協議の上決定すること。
 - 他の断面修復が近傍にある場合は複数の断面修復を1つの補修範囲とする。
 - 補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
 - はつり深さは対象箇所のかぶり厚+第1鉄筋背面+10mmまでとする。

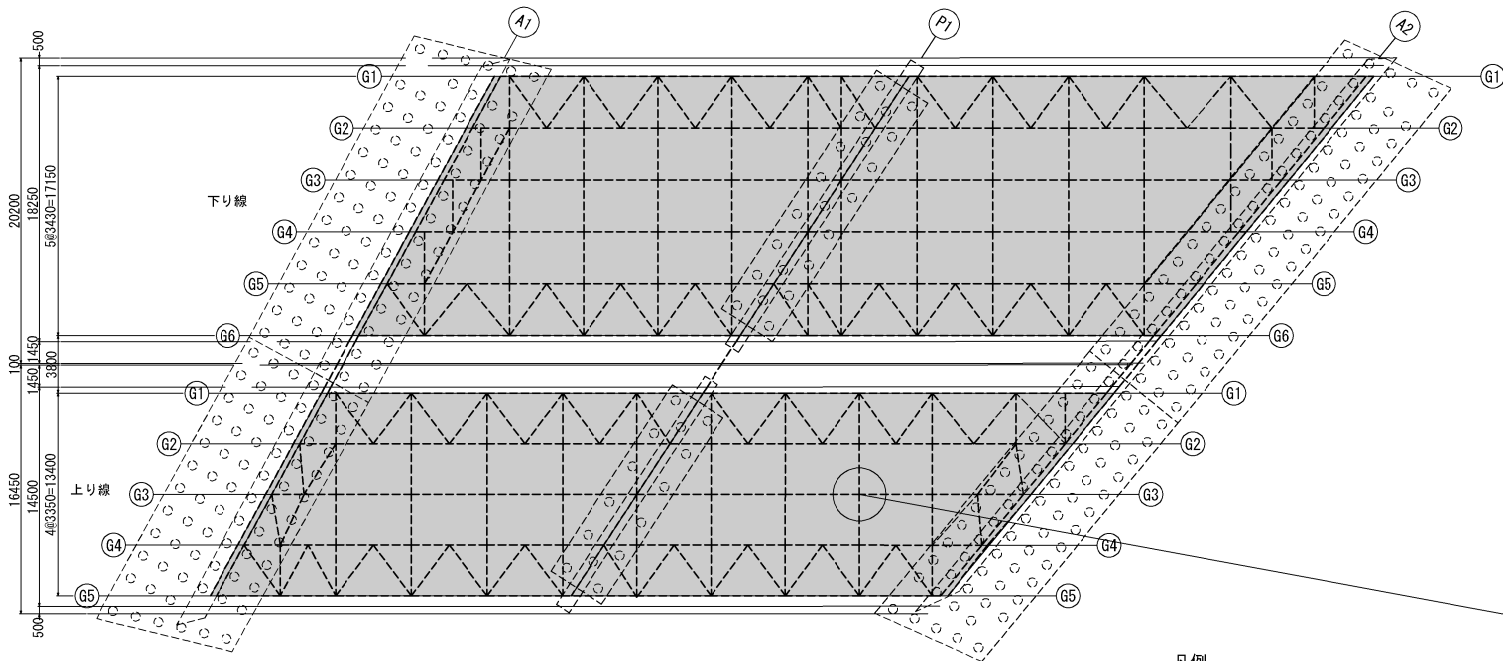
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 断面修復工・コンクリートはつりエ 詳細図（２）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(1)

側面図 S=1:500

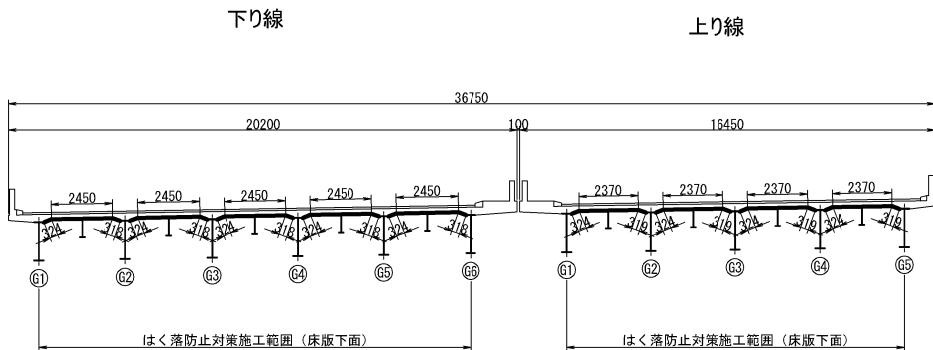


平面図 S=1:500



凡例	
記号	種別
	はく落防止対策範囲
	ウォータージェット施工範囲
	ディスクサンダー施工範囲

標準断面図 S=1:300



数量表

項目	単位	数量		摘要
		上り線	下り線	
コンクリート表面処理工	m2	615.9	760.5	
コンクリート表面処理工(夜)	m2	56.4	60.7	
はく落防止対策工 B1(夜)	m2	56.4	60.7	
はく落防止対策工 B2	m2	615.9	760.5	

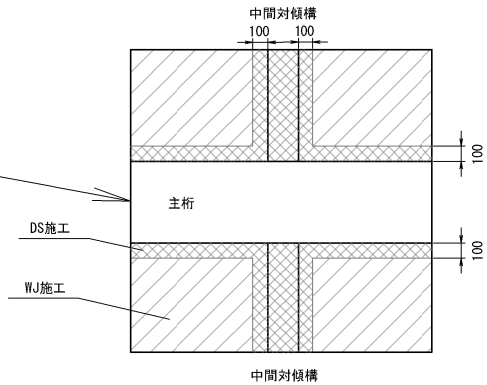
コンクリート表面処理工 数量内訳表

施工方向	単位	上り線		下り線		摘要
		WJ	DS	WJ	DS	
上向き	m2	509.3	106.6	588.2	172.3	床版下面
計	m2	509.3	106.6	588.2	172.3	床版下面

はく落防止対策工B2 数量内訳表

場所	単位	数量		摘要
		上り線	下り線	
床版下面	m2	615.9	760.5	A1 ~ A2
計	m2	615.9	760.5	A1 ~ A2

コンクリート表面処理工施工概要図



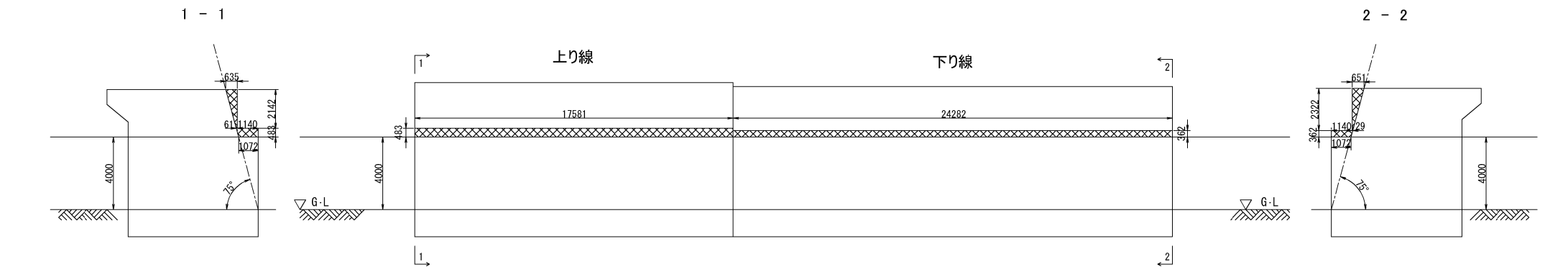
- (注記)
- 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
 - 俯角は75°とする。
 - コンクリート表面処理工は、ウォータージェットとしコンクリート表面の脆弱層、レイタンス、ごみ等の、はく落等劣化因子を確実に除去し、はく落防止対策工を施工すること。また、支障物まわり10cmの範囲は、ディスクサンダーにより施工すること。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(2)

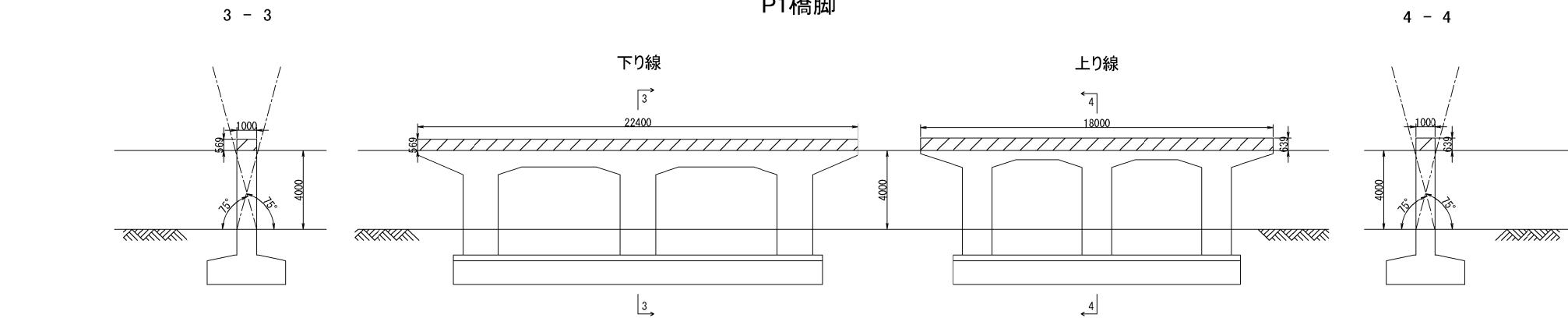
正面図 S=1:300

A1橋台



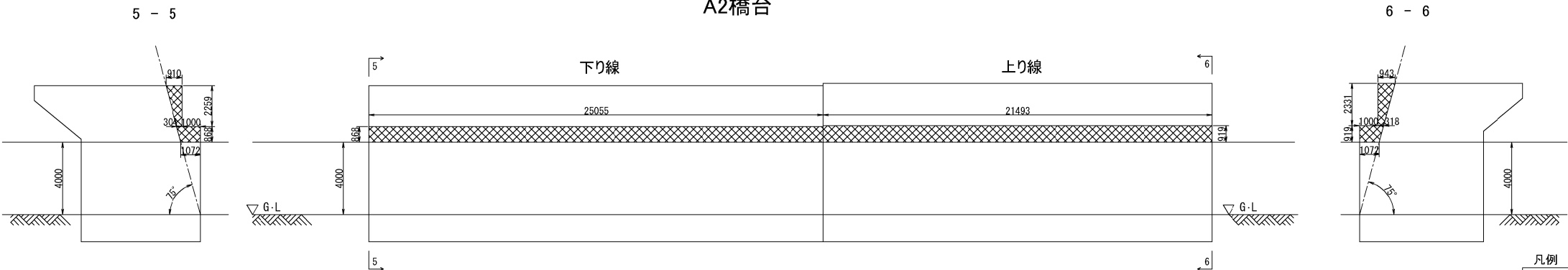
施工方向	単位	上り線		下り線		摘 要
		WJ	DS	WJ	DS	
水平	m2	24.3	32.1	26.6	34.1	下部工
計	m2	24.3	32.1	26.6	34.1	下部工

P1橋脚



場所	単位	数量		摘 要
		上り線	下り線	
下部工側面(凹凸無)	m2	56.4	60.7	A1 ~ A2
計	m2	56.4	60.7	A1 ~ A2

A2橋台



(注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
2. 俯角は75° とする。
3. コンクリート表面処理工は、ウォータージェットとしコンクリート表面の脆弱層、レイタンス、ごみ等の、はく落等劣化因子を確実に除去し、はく落防止対策工を施工すること。また、支障物まわり10cmの範囲は、ディスクサンダーにより施工すること。

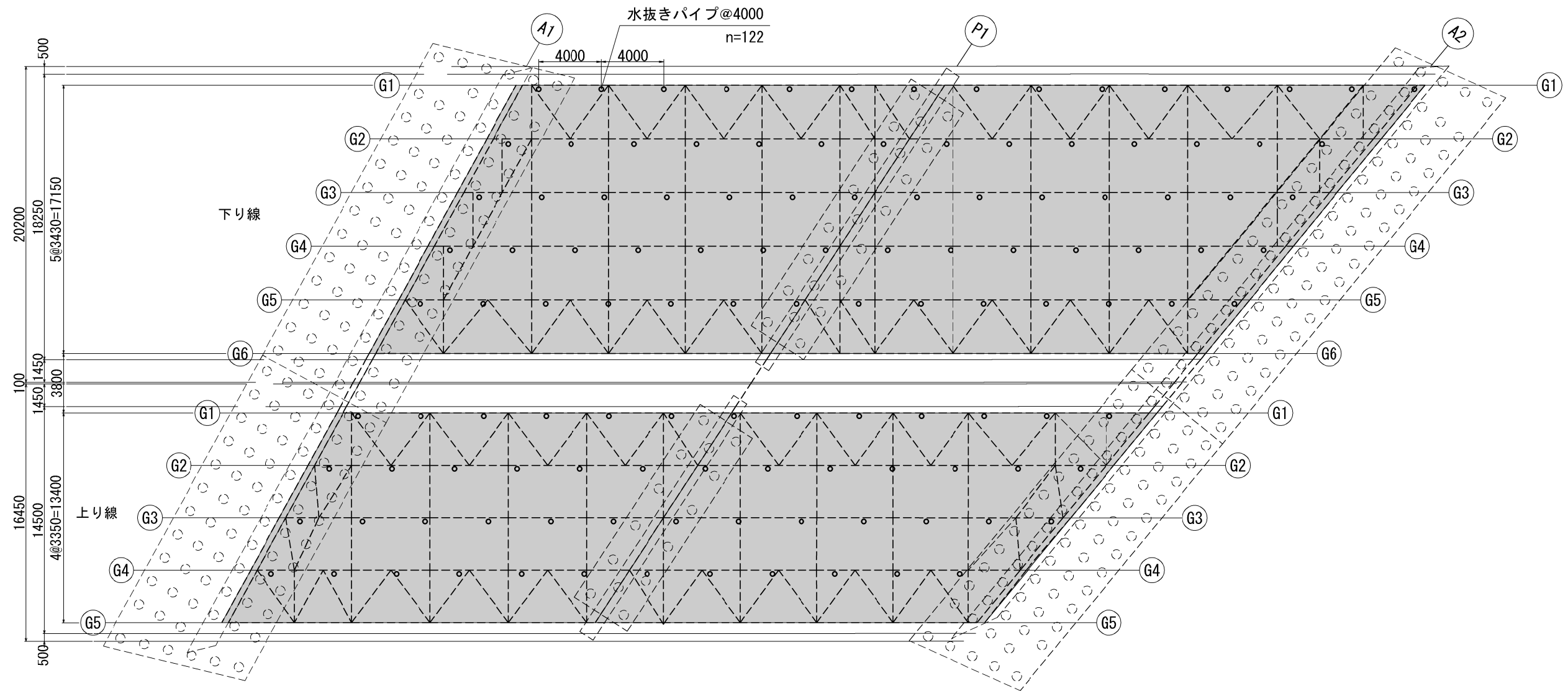
記 号	種 別
	ウォータージェット施工範囲
	ディスクサンダー施工範囲

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

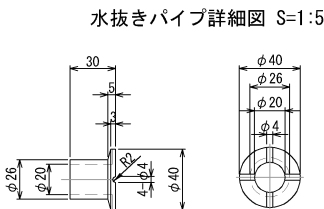
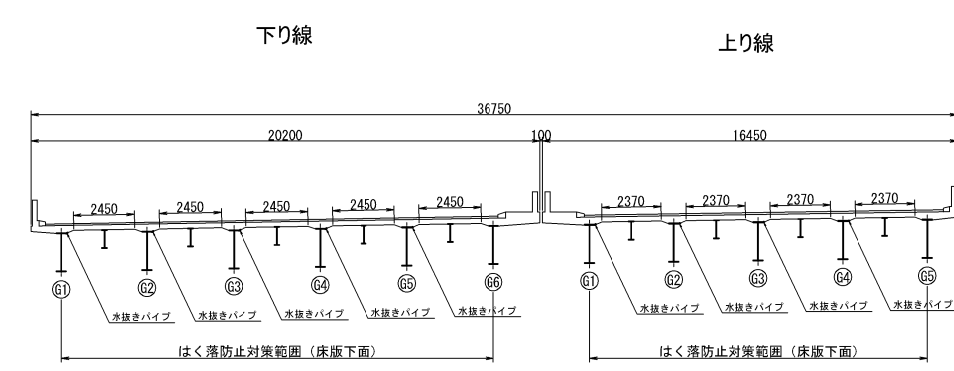
中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(3)

水抜き工

平面図 S=1:300



標準断面図 S=1:300



凡例	
記 号	種 別
■	はく落防止対策範囲

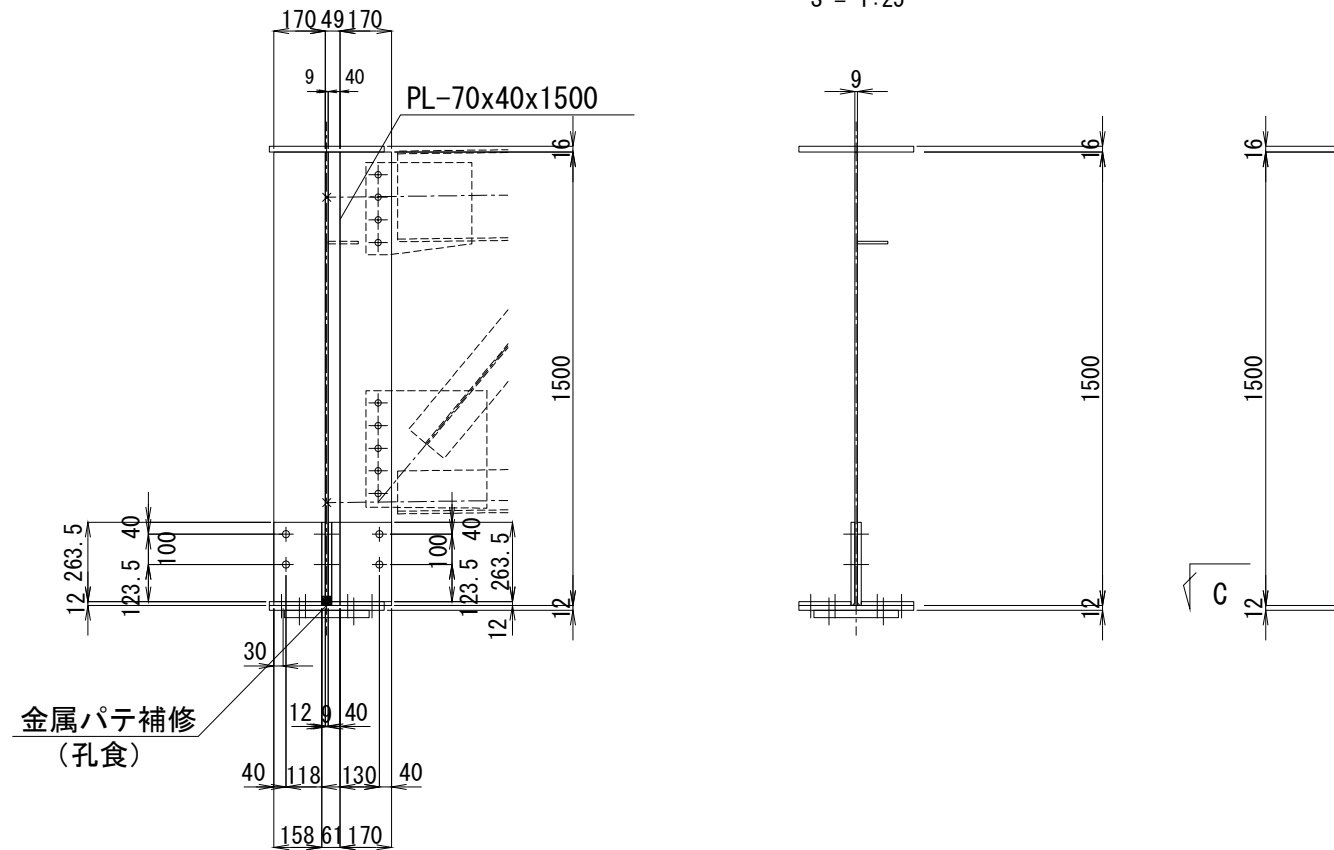
水抜きパイプ数量

区割り	単位	床版下面		合計	摘 要
		上り線	下り線		
A1~A2	個	51	71	122	

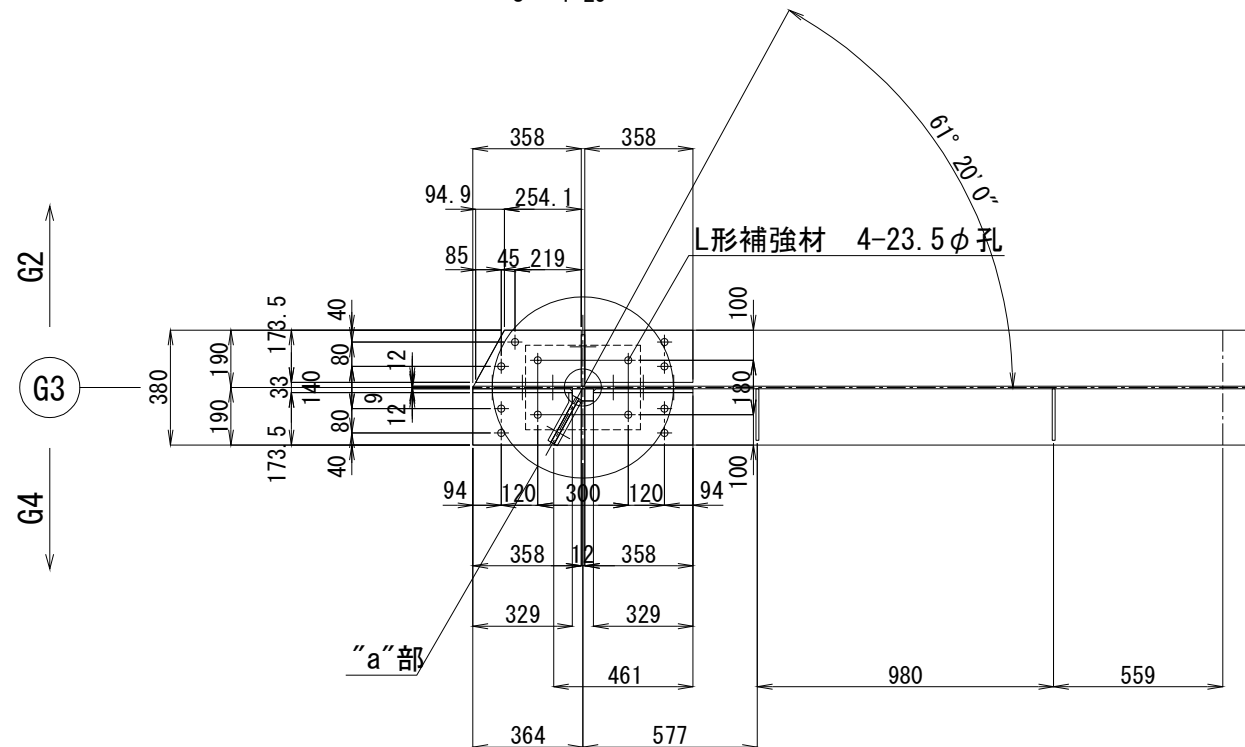
- (注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
 2. 俯角は75°とする。
 3. コンクリート表面処理工は、ウォータージェットとしコンクリート表面の脆弱層、レイトランス、ごみ等の、はく落等劣化因子を確実に除去し、はく落防止対策工を施工すること。また、支障物まわり10cmの範囲は、ディスクサンダーにより施工すること。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 はく落防止対策工詳細図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

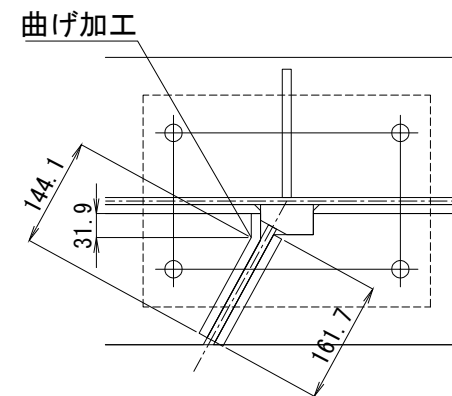
G3主桁 側面図
S = 1:25



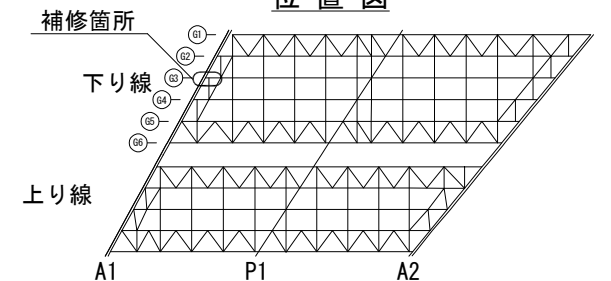
C-C 断面
S = 1:25



“a”部詳細図
S = 1:10



位置図



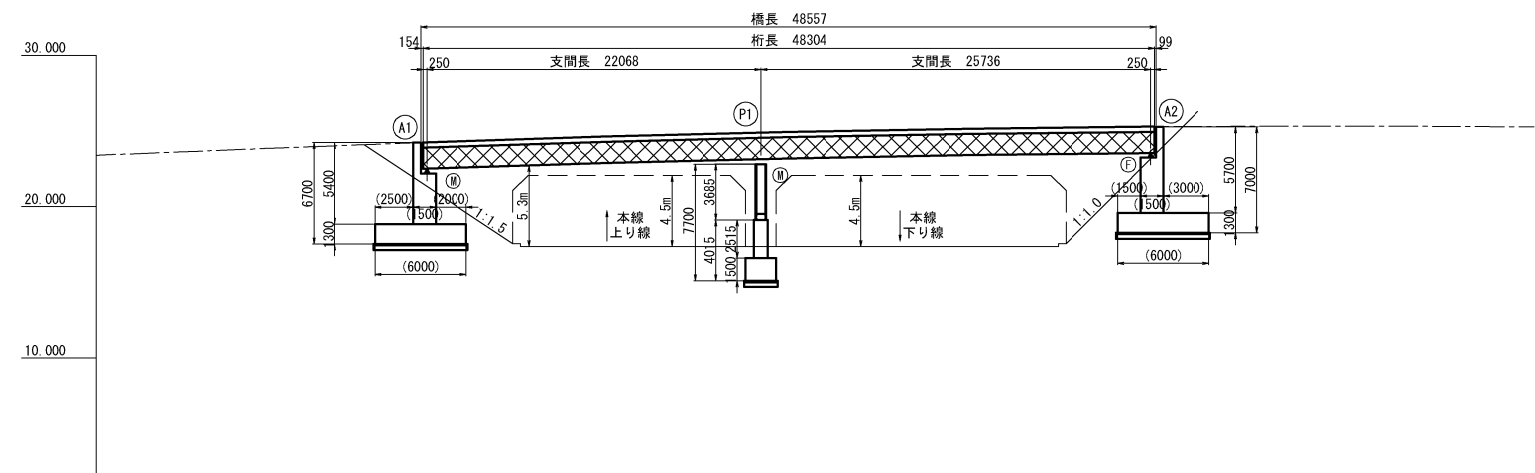
材料表				1箇所あたり
種 別	規格・寸法	単位	数 量	適 用
当て板	SS400	t	0.077	
高力ボルト	S10T	本	20	
ボルト・ナット	M22	組	4	
工場塗装	既設部材接触面	m ²	0.90	ジンクリッチプライマー+ジンクリッチペイント
	上記以外の面	m ²	0.95	ジンクリッチプライマー

(注記)

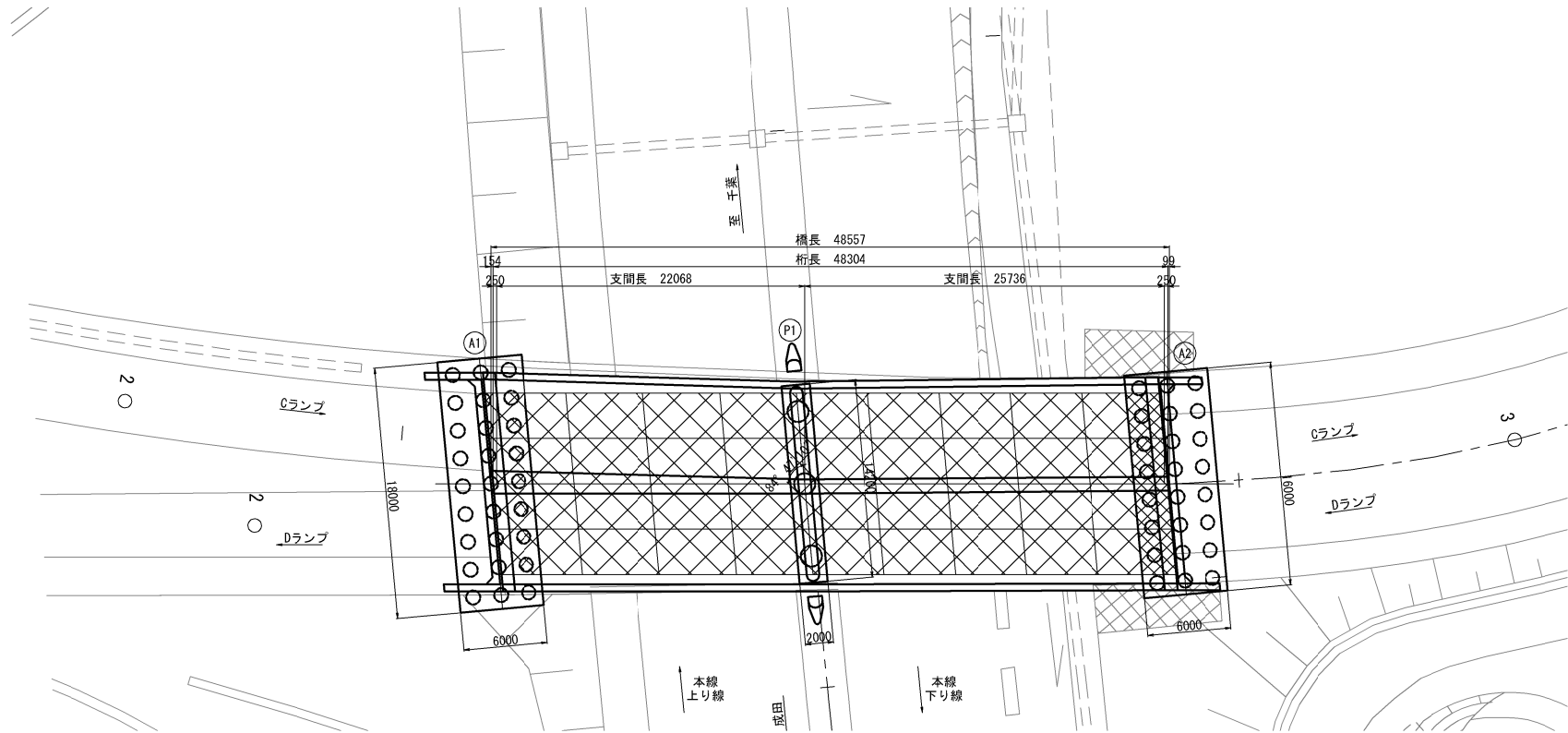
- 1) 現地調査を行い、図面寸法との照合を行い
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。
- 2) 当て板と母材との隙間（母材の減肉）には
エポキシ樹脂系接着剤等を充填する。
- 3) 孔食部は、金属パテ等を用いて補修を行うこと。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋		
	鋼桁補修工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

側 面 図 S=1:500

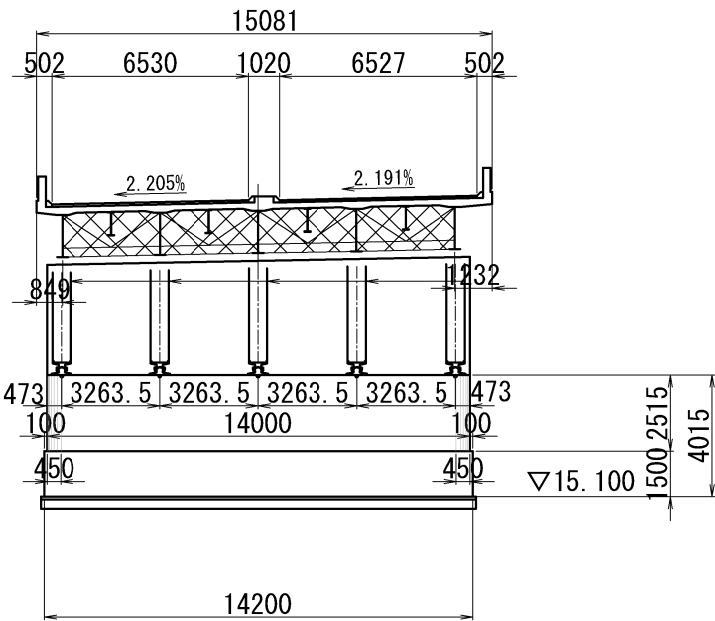


平 面 図 S=1:500




断 面 図 S=1:250

P1橋脚



項 目	単位	数 量	摘要
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m2	1,391.7	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m2	65.1	
塗膜除去 A	m2	1,456.8	
曲面加工（R面取り）	m	960.0	

凡 例

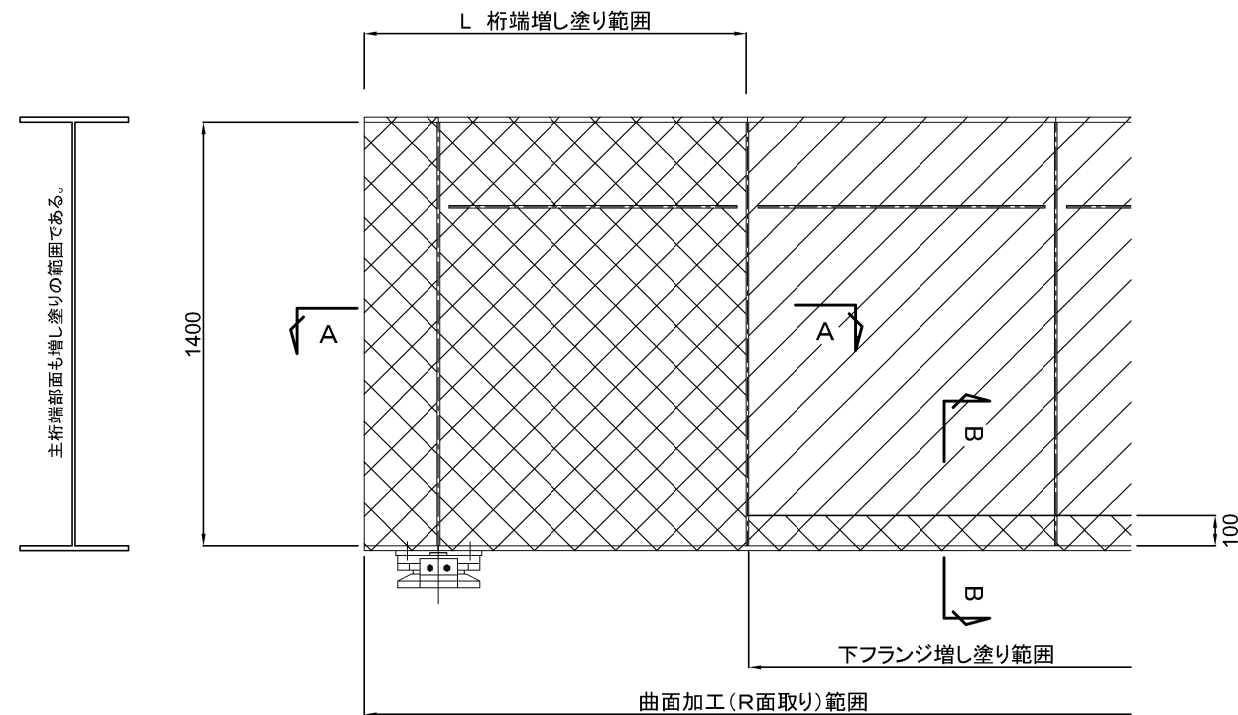
 : 塗替塗装範囲

(注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

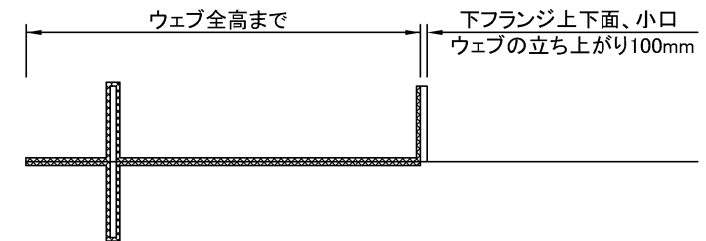
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	木野子橋 橋梁一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

木野子橋 塗替塗装 施工標準図

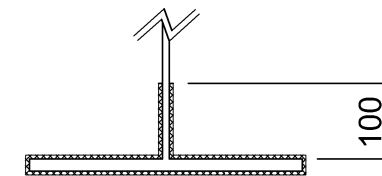
主桁 側面図 S=1:25



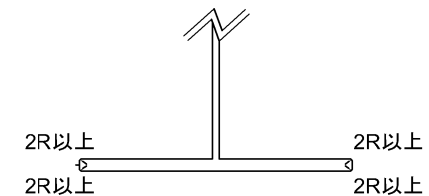
A-A断面図
増し塗り範囲



B-B断面図
増し塗り範囲



曲面加工(R面取り)
上部工主桁部



L値 (桁端増し塗り範囲一覧表)(m)

		A1橋台	A2橋台
木野子橋	GA	1.350	1.270
	GB	1.167	1.100
	GC	1.167	1.100
	GD	1.167	1.100
	GE	1.350	1.270

凡 例



※ 素地調整の種別は1種ケレンとする。

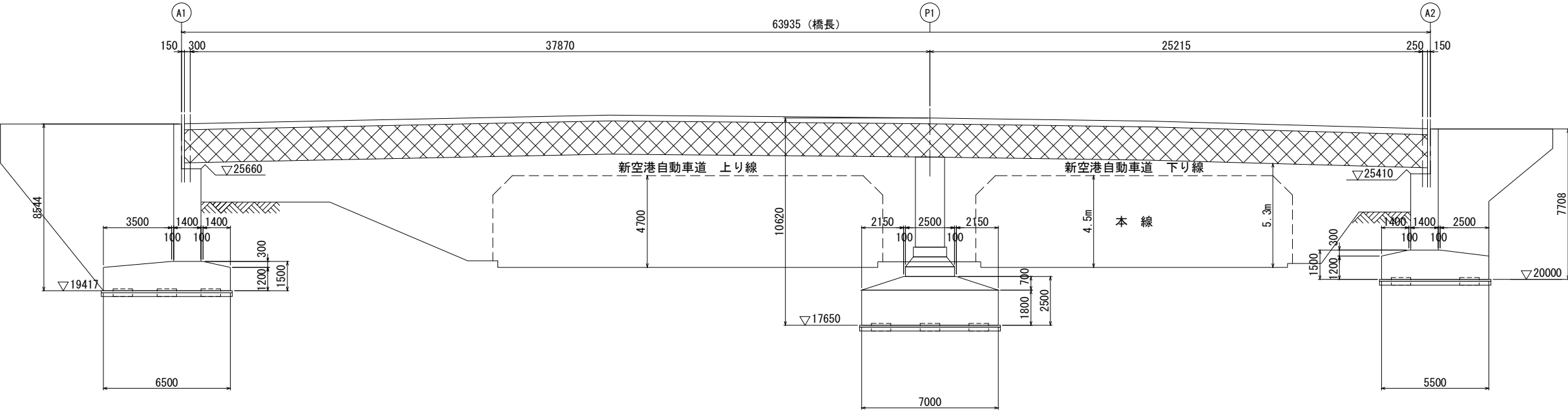
増し塗り数量

項 目	単位	数 量	備 考
増し塗り	m2	340.3	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り

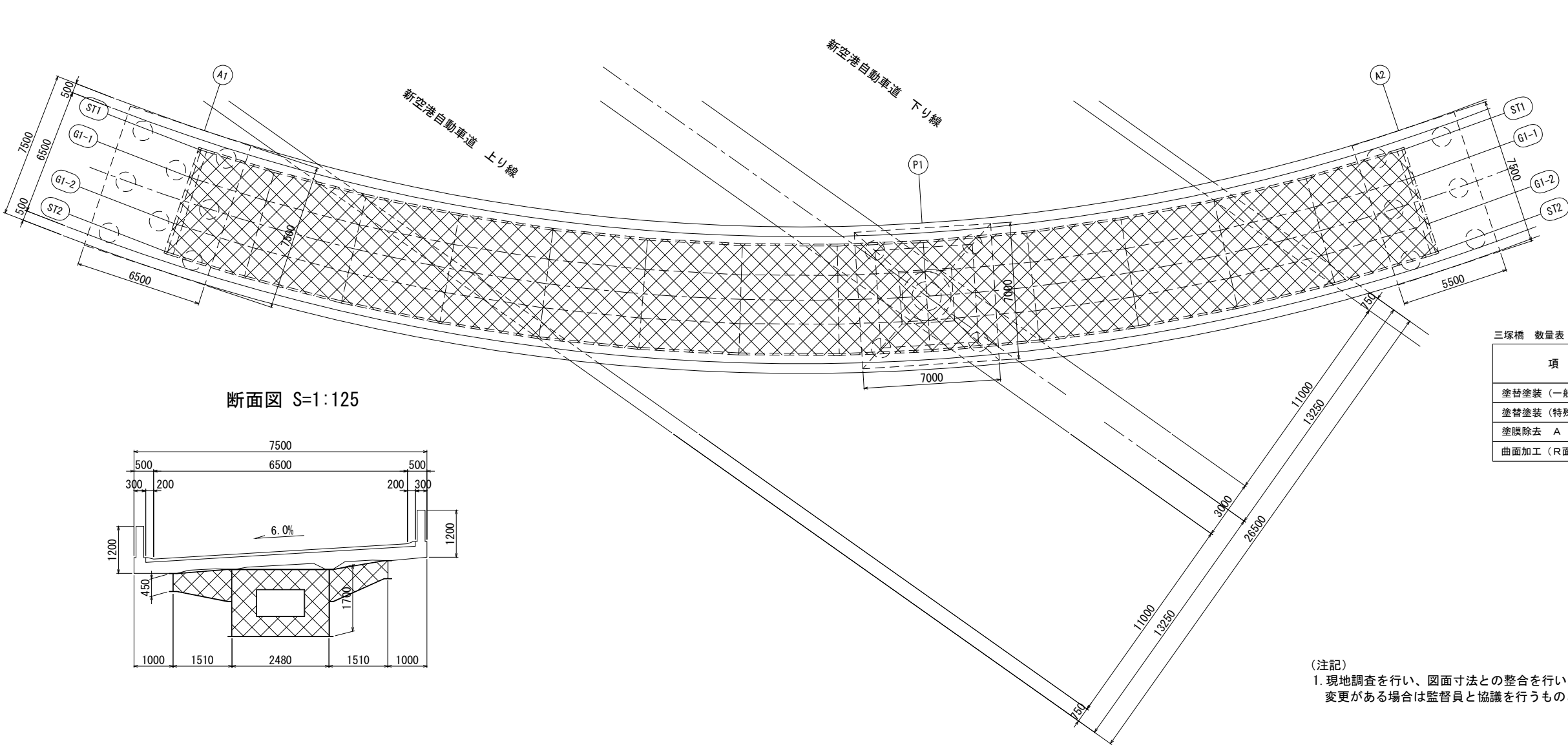
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	木野子橋 塗替塗装 施工標準図		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

三塚橋 橋梁一般図

側面図 S=1:250



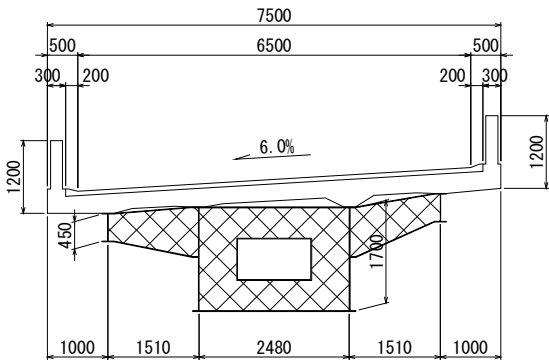
平面図 S=1:250



凡 例

塗替塗装範囲

断面図 S=1:125



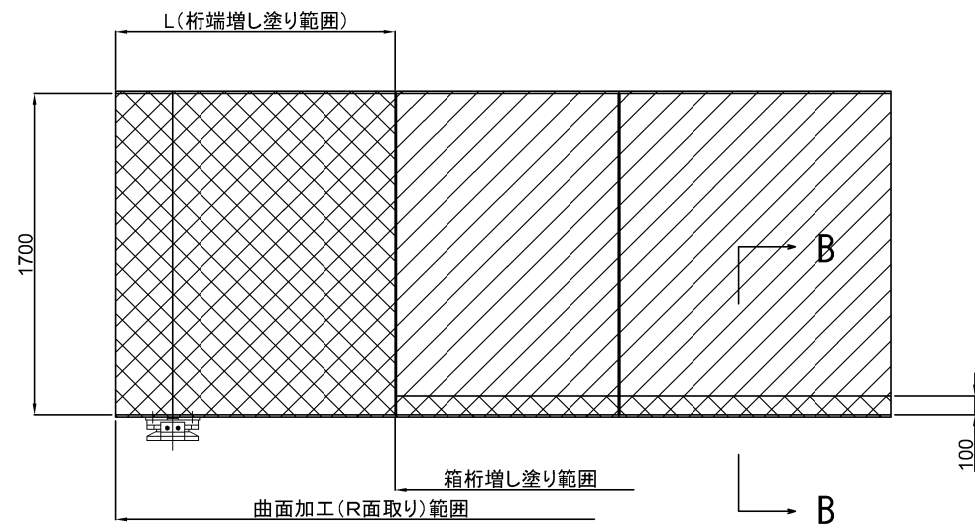
三塚橋 数量表

項 目	単位	数 量	摘要
塗替塗装（一般部）c-3-(1)	m2	690.9	
塗替塗装（特殊部）g-3-(1)	m2	68.8	
塗膜除去 A	m2	759.7	
曲面加工（R面取り）	m	257.1	

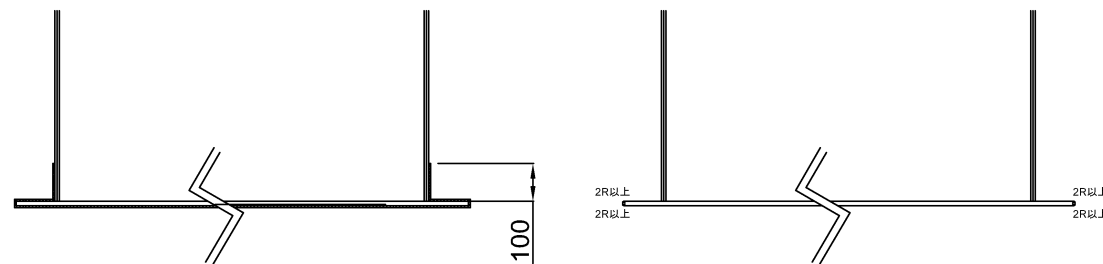
(注記)
1. 現地調査を行い、図面寸法との整合を行い、
変更がある場合は監督員と協議を行うものとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	三塚橋 橋梁一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

主桁 側面図 S=1:40

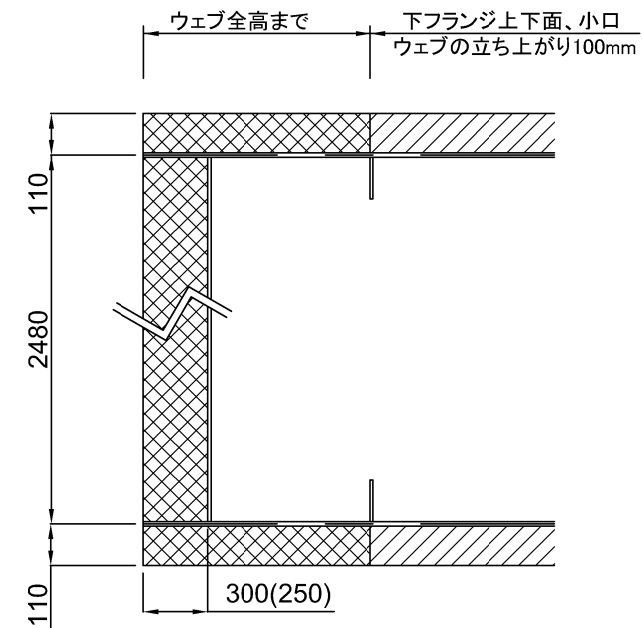


曲面加工(R面取り)
上部工主桁部



A-A断面図

増し塗り範囲



L値（桁端増し塗り範囲一覧表）(m)

		A1橋台	A2橋台
三塚橋	G1	1.494	1.520

増し塗り数量

項 目	単位	数 量	備 考
増し塗り	m2	228.4	桁端増し塗り+下フランジ増し塗り

凡 例



増し塗り範囲



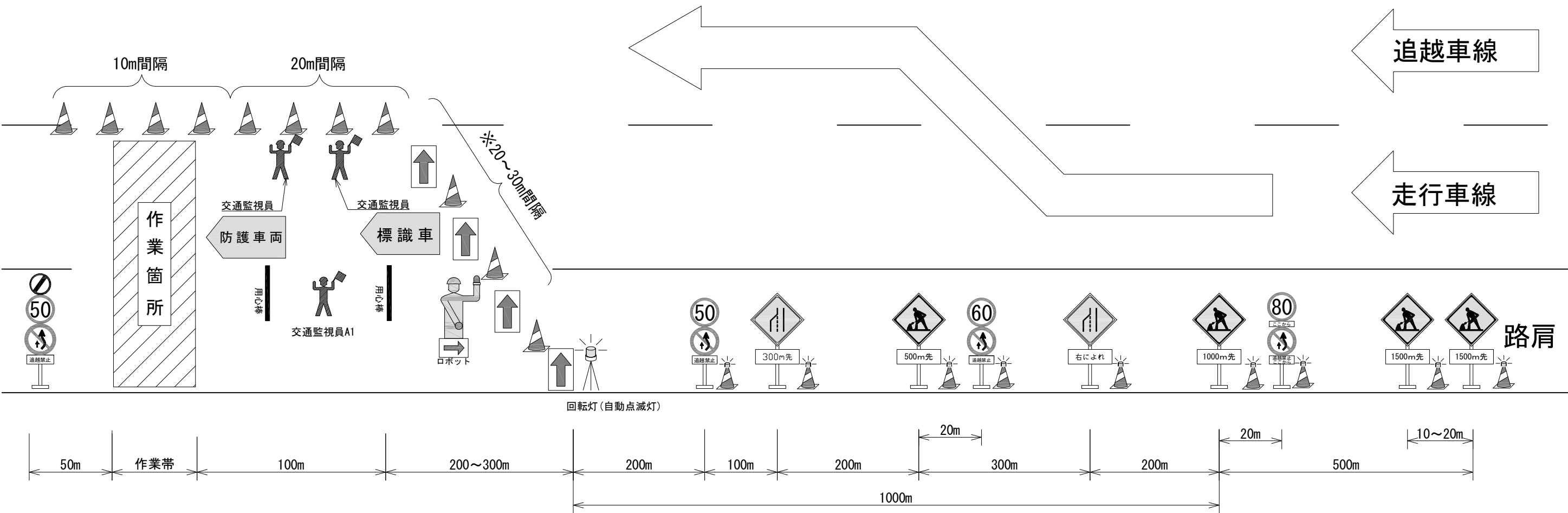
塗替塗装範圍

※ 素地調整の種別は1種ケレンとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	三塚橋 塗替塗装 施工標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（１）
一車線規制 I × 1 × 0 × 1・A1
新空港自動車道 100km/h 走行一車線規制

中央帯



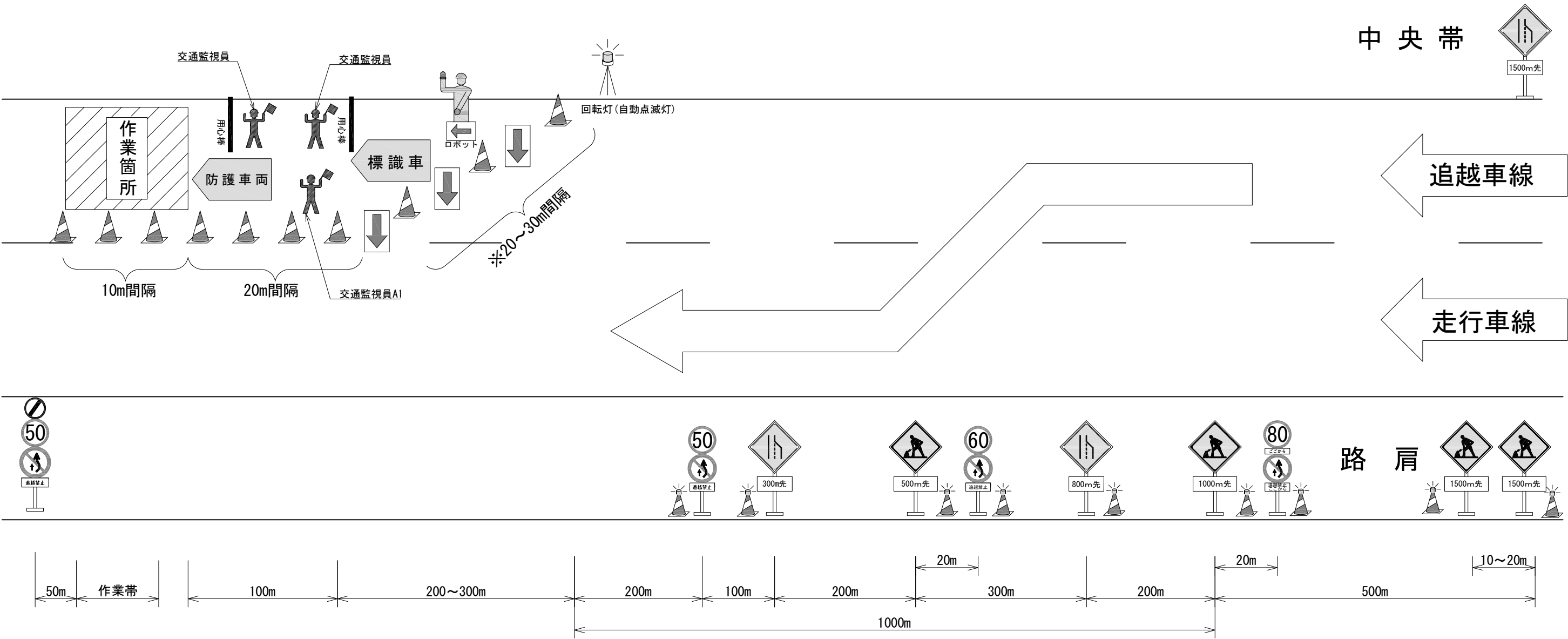
路肩

- ・ 回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
 - ・ 路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
 - ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
 - ・ 工事（作業）箇所付近のラバコーン設置間隔は10mとする。
 - ・ 作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
- ※は作業箇所の範囲により判断する。

数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	10	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒(5分もの)	6	本	受注者持ち
交通監視員	2	人	交通規制工に含む
交通監視員(交替要員)	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A1	1	人	別途検測

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（１）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（2）
一車線規制 I×1×0×1・A1
新空港自動車道 100km/h 追越一車線規制

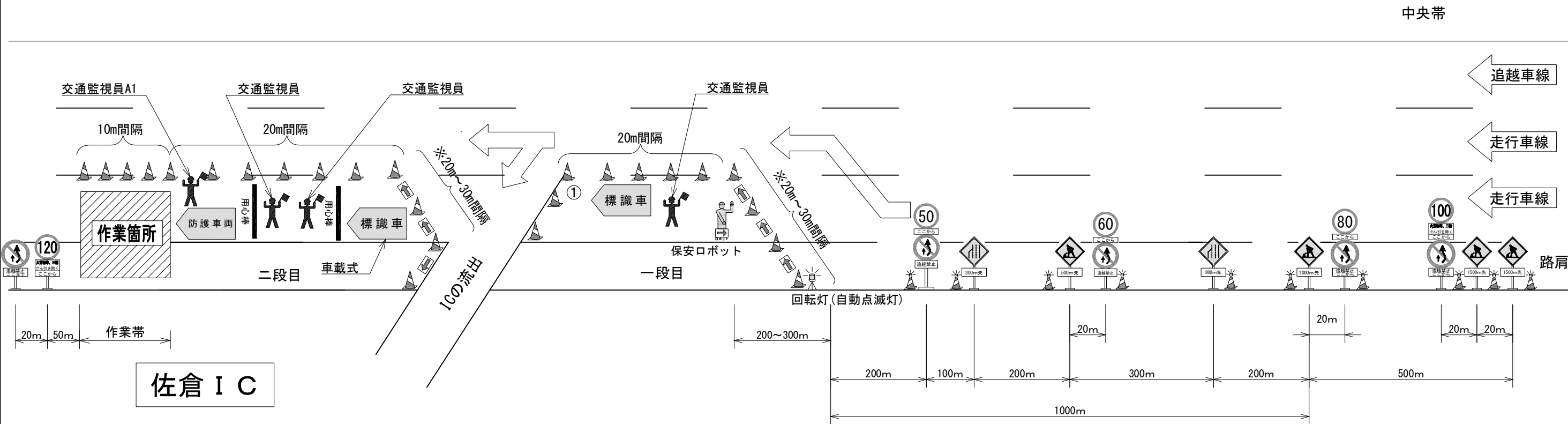


- ・ 回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
 - ・ 路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
 - ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
 - ・ 工事（作業）箇所付近のラバコーン設置間隔は10mとする。
 - ・ 作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
- ※は作業箇所の範囲により判断する。

数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	11	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒 (5分もの)	6	本	受注者持ち
交通監視員	2	人	交通規制工に含む
交通監視員 (交替要員)	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A1	1	人	別途検測

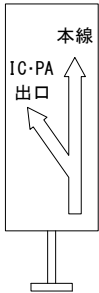
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（2）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（3）
一車線規制 I × 1 × 0 × 2・A1
東関東自動車道 六車線区間 120km/h 走行一車線規制（2段）



- ・規制二段目は車載式でもよい。
 - ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
 - ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
 - ・テーパ一部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
 - ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
 - ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
 - ・可変式速度標識を操作盤で無点灯・目隠し等で対応する。
- ※は作業箇所の範囲により判断する。

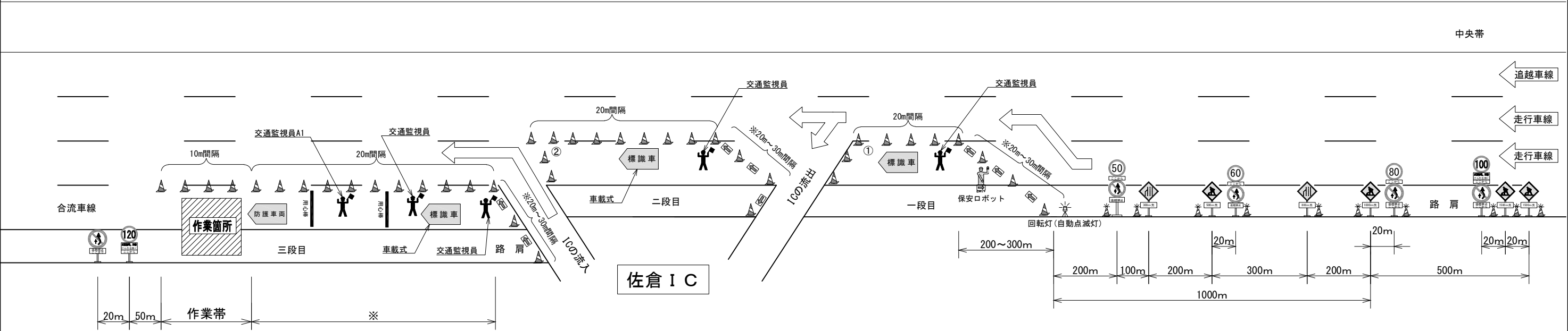
①詳細図



数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	13	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車（車載式）	1	台	受注者持ち
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒（5分もの）	12	本	受注者持ち
交通監視員	3	人	交通規制工に含む
交通監視員（交替要員）	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A1	1	人	別途検測

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（3）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

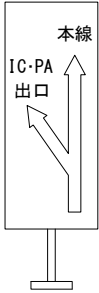
交通規制工 交通規制図（４）
一車線規制 I × 1 × 0 × 3・A1
東関東自動車道 六車線区間 120km/h 走行一車線規制（３段）



- ・ 規制二段目、三段目は車載式でもよい。
- ・ 回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・ 路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・ 工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・ 作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
- ・ 可変式速度標識を操作盤で無点灯・目隠し等で対応する。

※は作業箇所の範囲により判断する。

①詳細図



②詳細図



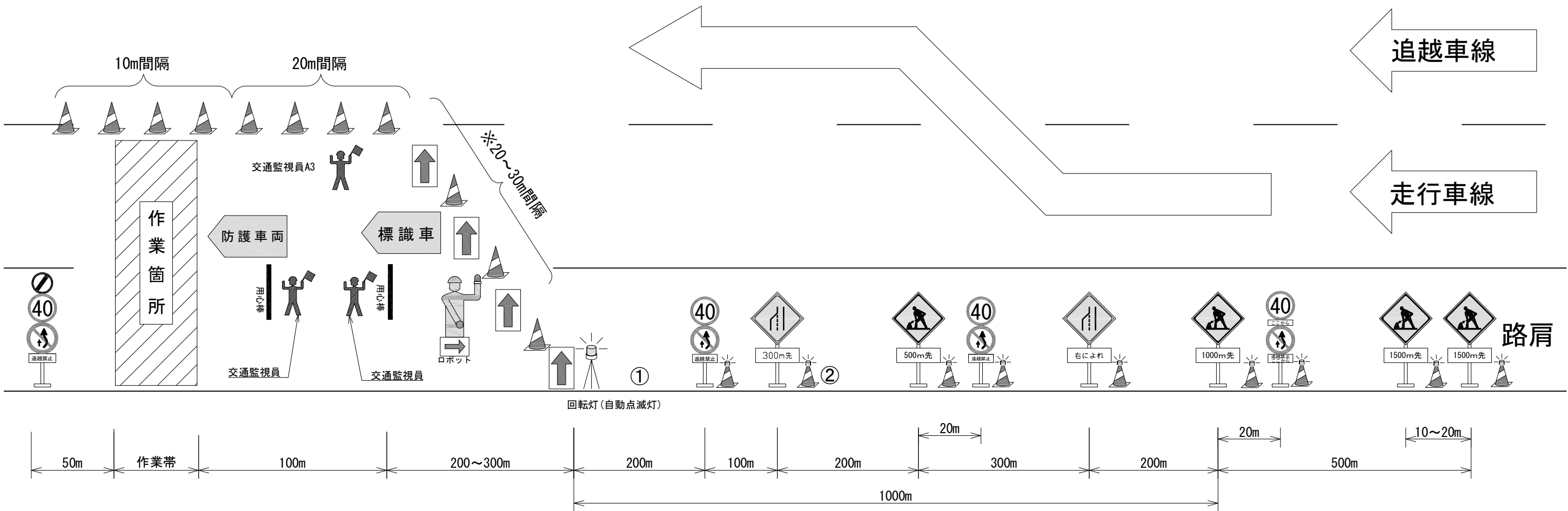
数量表

種 別	数量	単位	備考
予告標識	14	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車（車載式）	2	台	受注者持ち
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒（5分もの）	18	本	受注者持ち
交通監視員	4	人	交通規制工に含む
交通監視員（交替要員）	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A1	1	人	別途検測

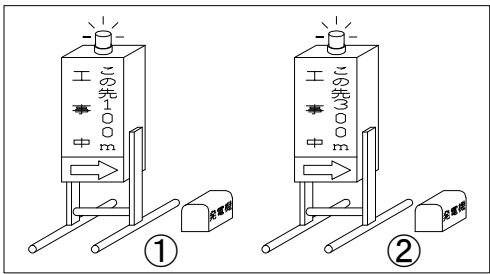
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（４）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（5）
一車線規制 I×1×0×1・A3（夜）
京葉道路 4車線区間 60km/h 走行一車線規制

中央帯



①・②詳細図

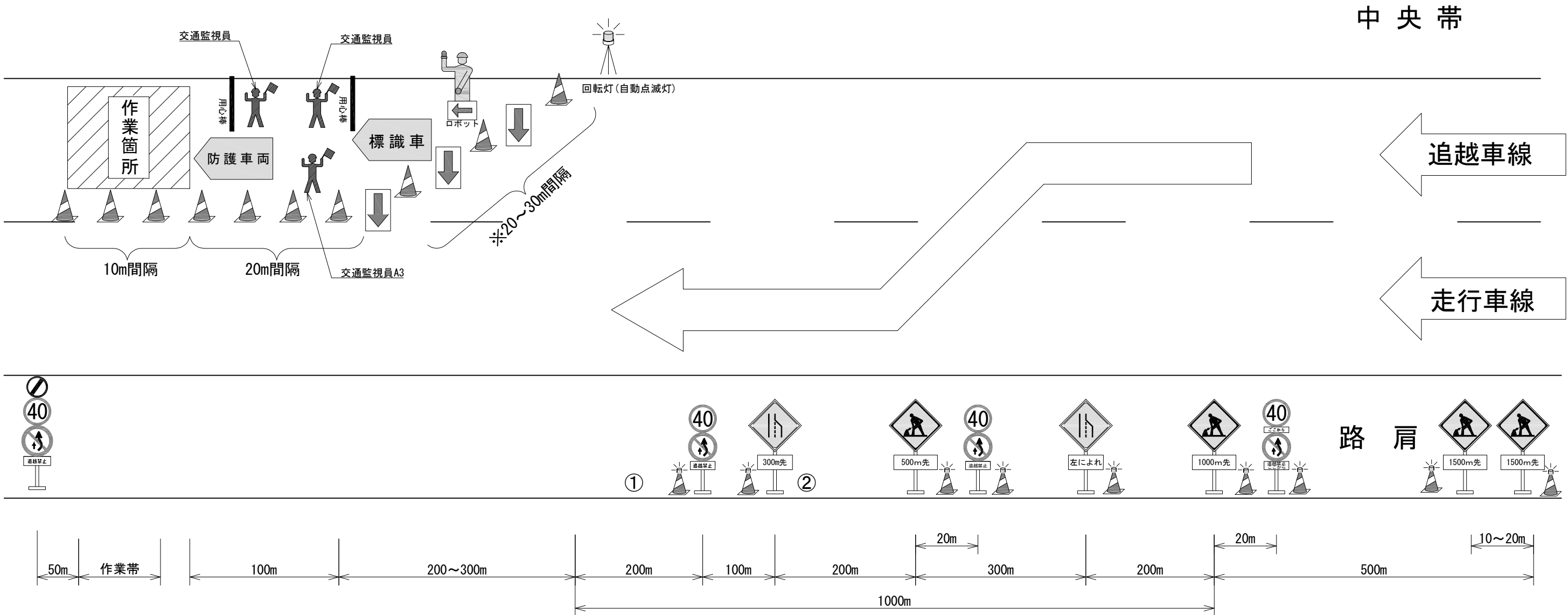


- ・ 回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・ 夜間は①, ②を追加し、規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・ 路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・ 工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・ 作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
※は作業箇所の範囲により判断する。

数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	12	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒 (5分もの)	6	本	受注者持ち
交通監視員	2	人	交通規制工に含む
交通監視員 (交替要員)	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A3 (夜)	1	人	別途検測

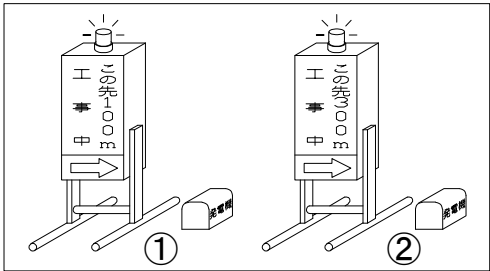
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（5）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（6）
一車線規制 I×1×0×1・A3（夜）
京葉道路 4車線区間 60km/h 追越一車線規制



- ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
 - ・夜間は①、②を追加し、規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
 - ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
 - ・テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
 - ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
 - ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
- ※は作業箇所の範囲により判断する。

①・②詳細図

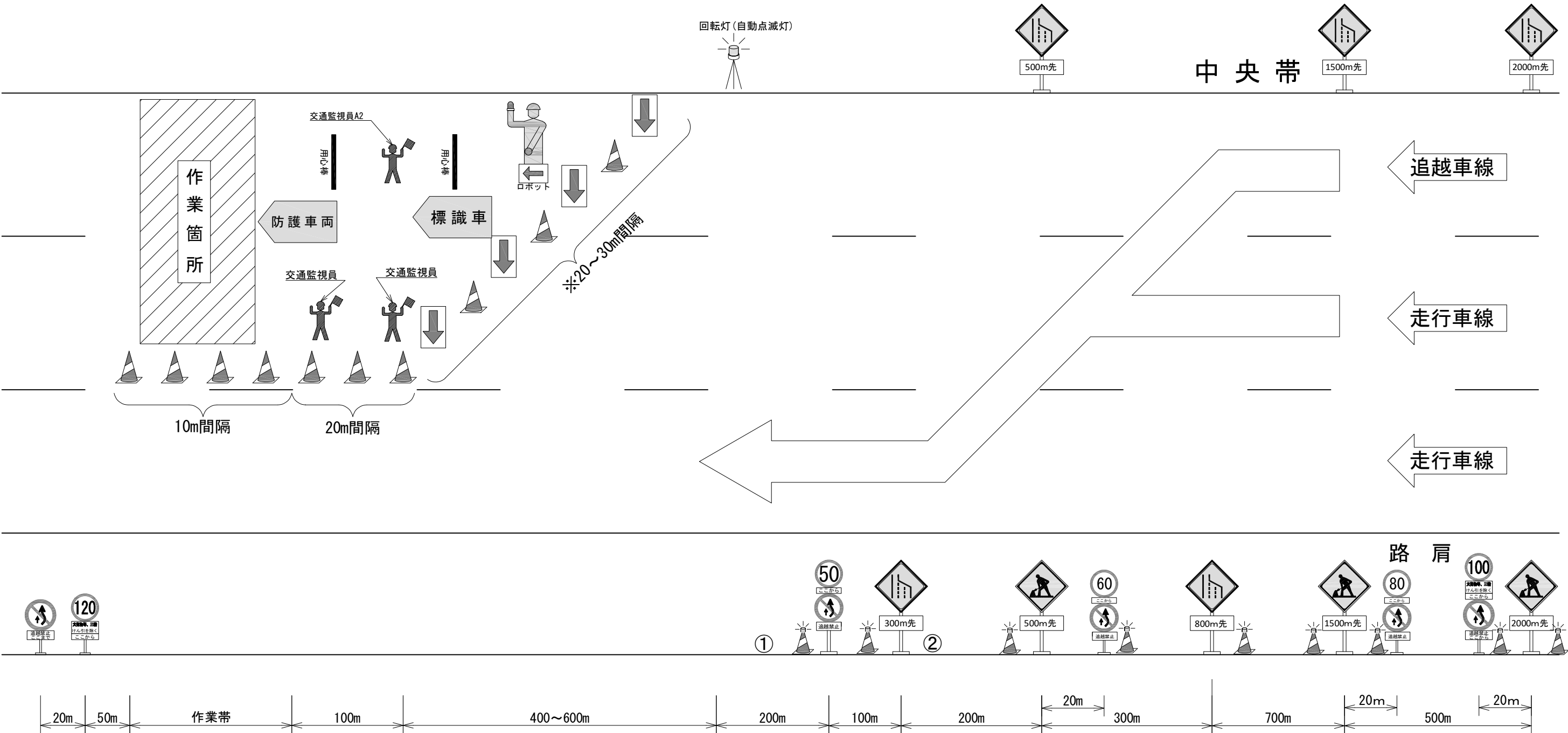


数量表

種 別	数量	単位	備 考
予告標識	12	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒 (5分もの)	6	本	受注者持ち
交通監視員	2	人	交通規制工に含む
交通監視員 (交替要員)	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A3 (夜)	1	人	別途検測

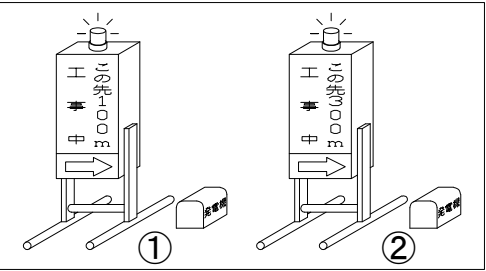
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（6）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（7）
二車線規制 I×1×0×1・A2（夜）
東関東自動車道 六車線区間 120km/h 追越二車線規制（2段）



- ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・夜間は①、②を追加し、規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2tトラックを設置する。
※は作業箇所の範囲により判断する。

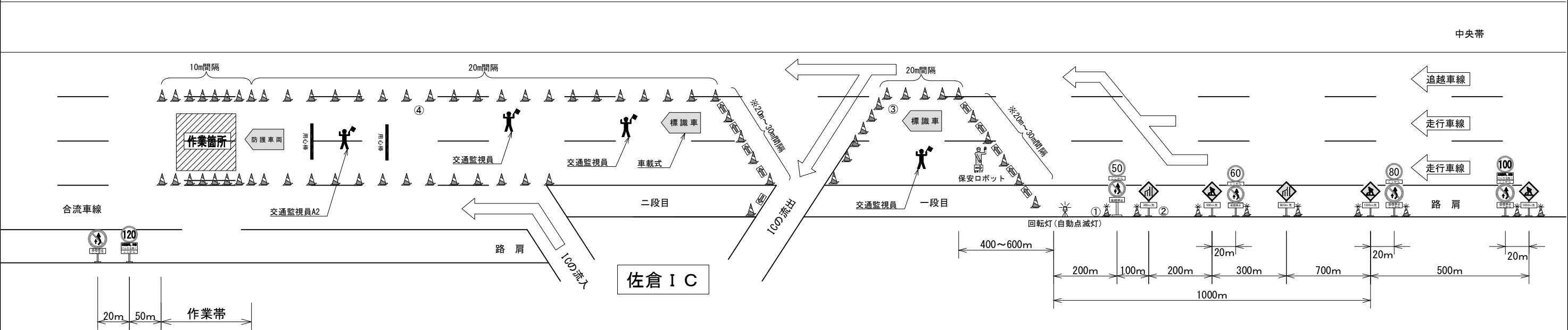
①・②詳細図



数量表				
種 別	数 量	単 位	備 考	
予告標識	16	枚	貸与品	
矢印板	必要数	枚	貸与品	
ラバーコーン	必要数	本	貸与品	
標識車	1	台	貸与品	
保安ロボット	1	台	貸与品	
回転灯	1	台	貸与品	
用心棒	2	本	貸与品	
発炎筒(5分もの)	12	本	受注者持ち	
交通監視員	2	人	交通規制工に含む	
交通監視員(交替要員)	1	人	交通規制工に含む	
交通監視員A2(夜)	1	人	別途検測	

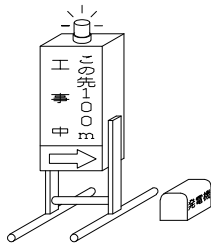
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（7）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（８）
二車線規制 II×1×0×2・A2（夜）
東関東自動車道 六車線区間 120km/h 走行二車線規制（２段）

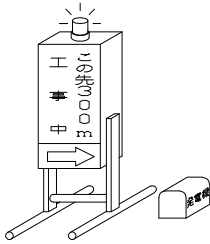


- ・規制二段目は車載式でもよい。
- ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・夜間は①、②を追加し、規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
※は作業箇所の範囲により判断する。

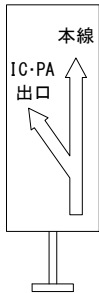
①詳細図



②詳細図



③詳細図



④詳細図



数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	15	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車（車載式）	1	台	受注者持ち
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒（5分もの）	24	本	受注者持ち
交通監視員	3	人	交通規制工に含む
交通監視員（交替要員）	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A2（夜）	1	人	別途検測

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（８）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図（9）

中央分離帯規制 I×1×0×1・A1

東関東自動車道 六車線区間 120km/h 中央分離帯規制

種 別	数量	単位	備 考
予告標識	28	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車（車載式）	1	台	受注者持ち
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	2	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒（5分もの）	12	本	受注者持ち
交通監視員	3	人	交通規制工に含む
交通監視員（交替要員）	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A1	1	人	別途検測

路 肩

走行車線

走行車線

追越車線

追越車線

走行車線

走行車線

路 肩

- ・下り線側（上り線側）は車載式でもよい。
- ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
- ・可変式速度標識を操作盤で無点灯・目隠し等に対応する。

※は作業箇所の範囲により判断する。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（9）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

[illegible]

- ※は作業箇所範囲により判断する。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗装塗装工事		
図面の種類	交通規制工 交通規制図 (10)	
縮 尺		図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所	

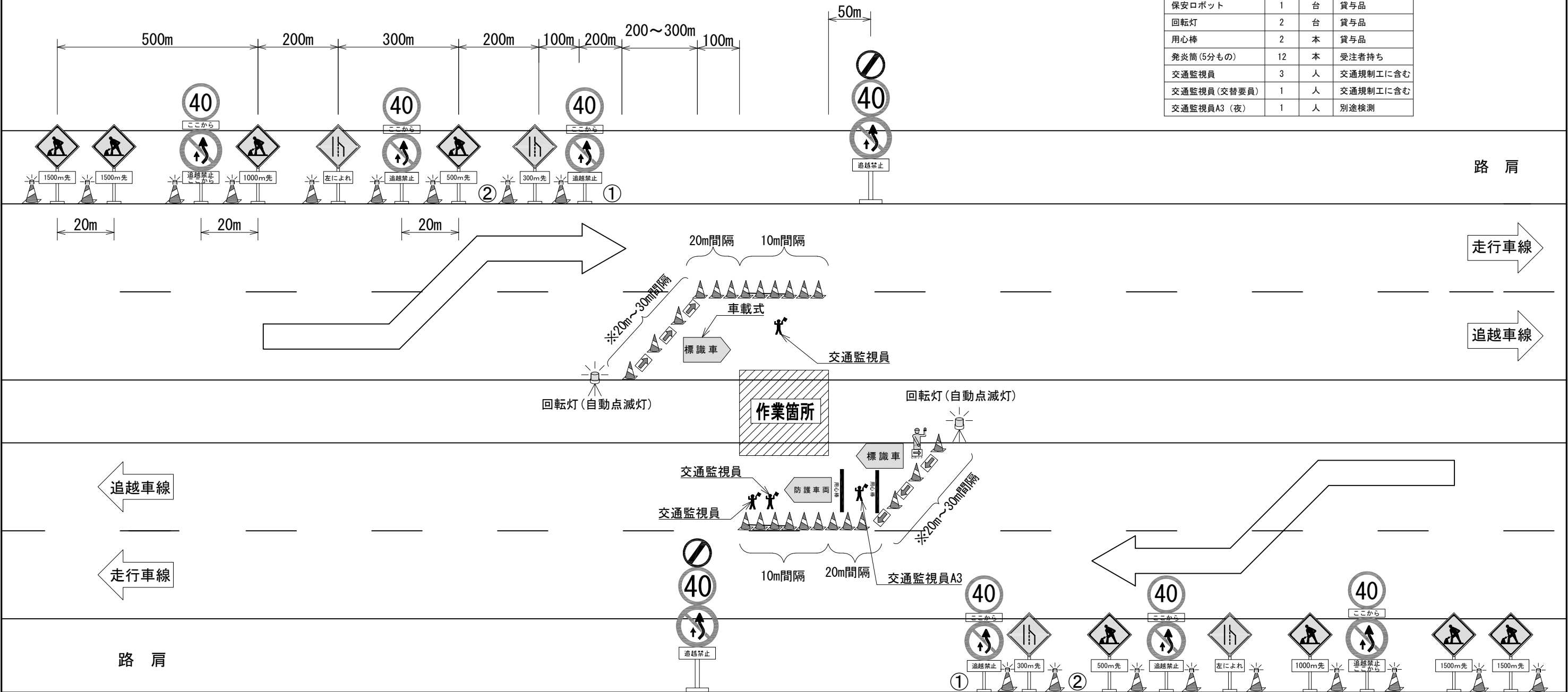
交通規制工 交通規制図（１１）

中央分離帯規制 I×1×0×1・A3（夜）

京葉道路 60km/h 中央分離帯規制

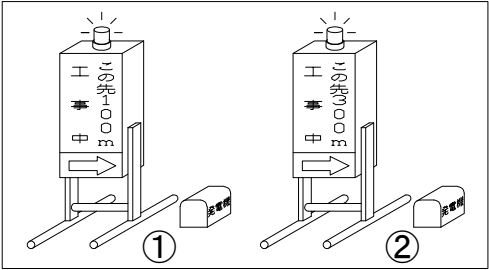
数量表

種 別	数量	単位	備考
予告標識	24	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車（車載式）	1	台	受注者持ち
保安ロボット	1	台	貸与品
回転灯	2	台	貸与品
用心棒	2	本	貸与品
発炎筒（5分もの）	12	本	受注者持ち
交通監視員	3	人	交通規制工に含む
交通監視員（交替要員）	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A3（夜）	1	人	別途検測



- ・下り線側（上り線側）は車載式でもよい。
- ・回転灯もしくは自動点滅灯は昼夜ともに黄色とする。
- ・夜間は①、②を追加し、規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・路肩の各規制標識にはラバコーン＋自発光を設置する。
- ・テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。
- ・工事（作業）箇所付近のラバーコーン設置間隔は10mとする。
- ・作業箇所手前の防護車両については、規制を設置するための2 tトラックを設置する。
※は作業箇所の範囲により判断する。

①・②詳細図



東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図（１１）		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通規制工 交通規制図 (12)
固定規制 I × 1 × A
固定規制 I × 1 × D
京葉道路 固定規制

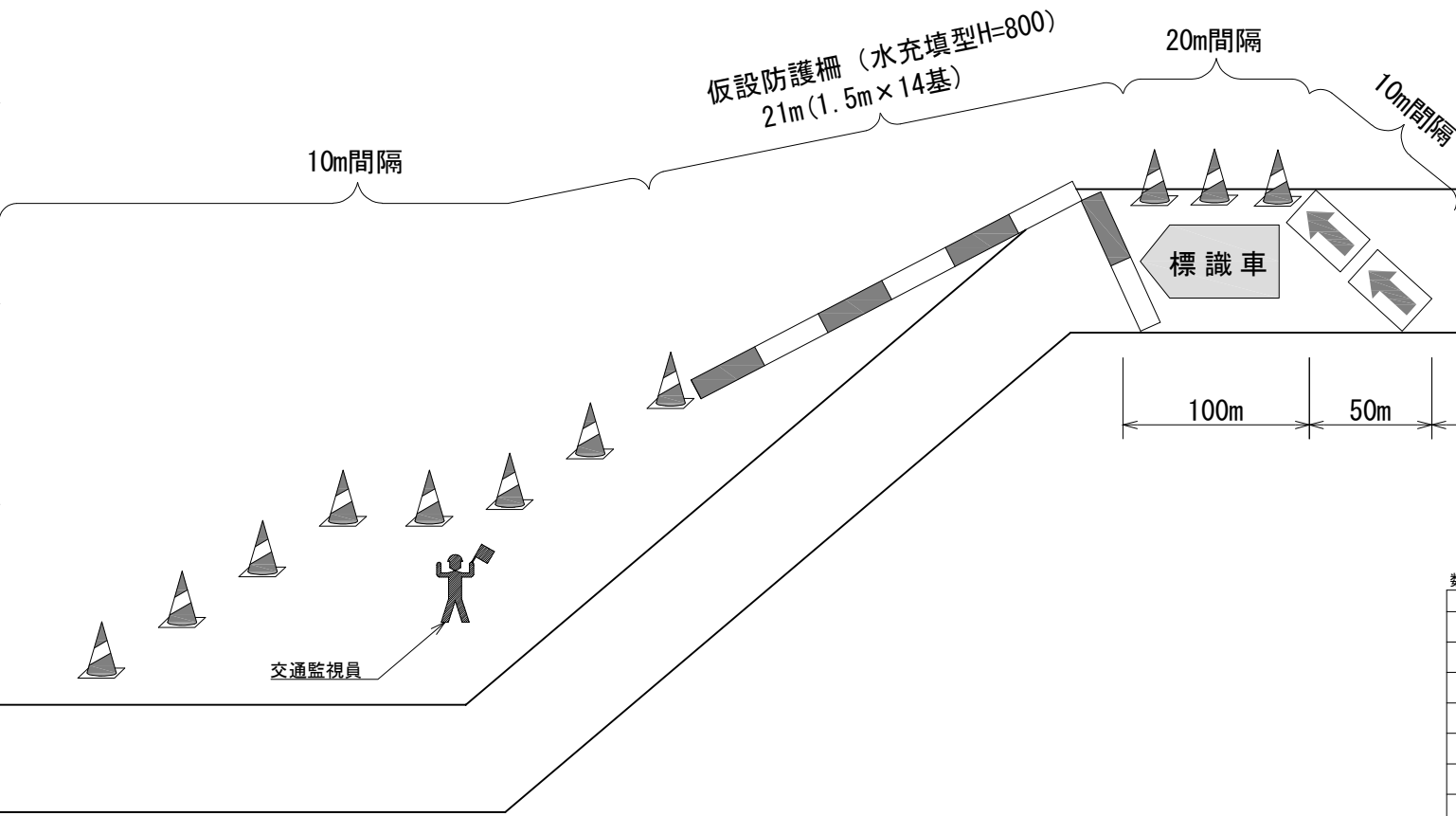
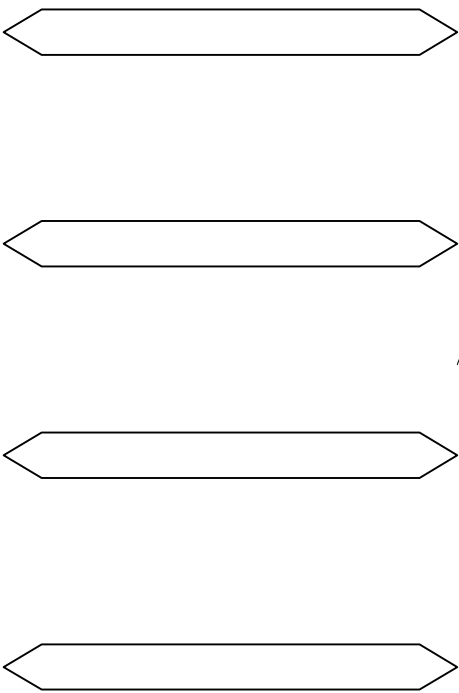
中央帯

千葉西料金所

追越車線

走行車線

路 肩



数量表			
種 別	数量	単位	備考
予告標識	2	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
交通監視員	1	人	交通規制工に含む
交通監視員 (交替要員)	1	人	交通規制工に含む
仮設防護柵 (水充填型H=800)	14	基	赤色及び白色交互配色

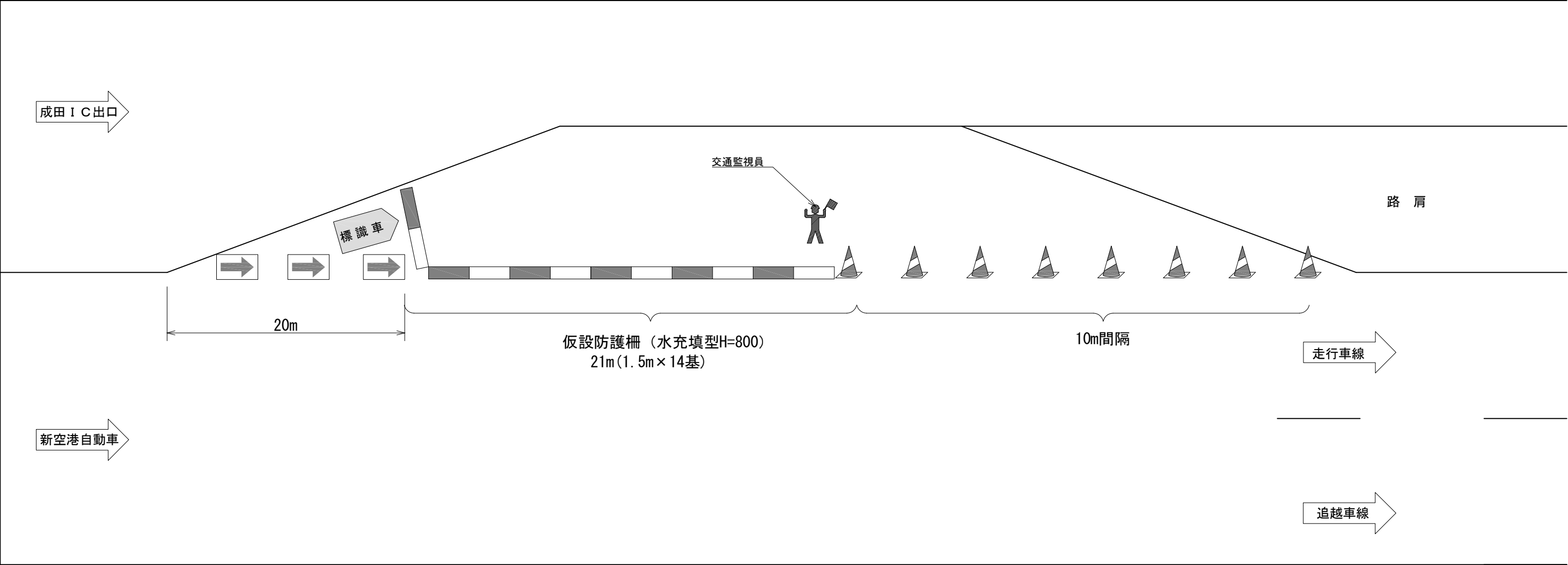
- ・ 規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図 (12)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

固定規制 I × 1 × A

固定規制 I × 1 × D

新空港自動車道 固定規制



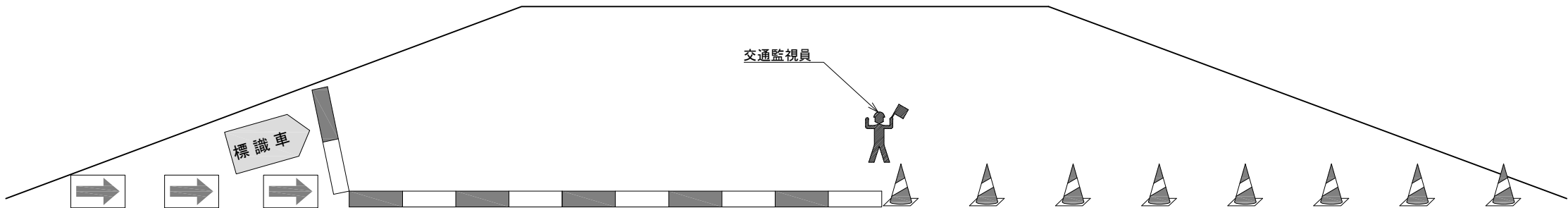
- ・ 規制範囲のラバーコーンは、反射キャップを取付けるか、内照式のものとする。
- ・ テーパー部に設置する矢印板についてはすべて高輝度反射式又は自発光式とする。

数量表				
種 別	数量	単位	備考	
矢印板	必要数	枚	貸与品	
ラバーコーン	必要数	本	貸与品	
標識車	1	台	貸与品	
交通監視員	1	人	交通規制工に含む	
交通監視員(交替要員)	1	人	交通規制工に含む	
仮設防護柵 (水充填型H=800)	14	基	赤色及び白色交互配色	

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図 (13)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

固定規制 I × 1 × B (夜)

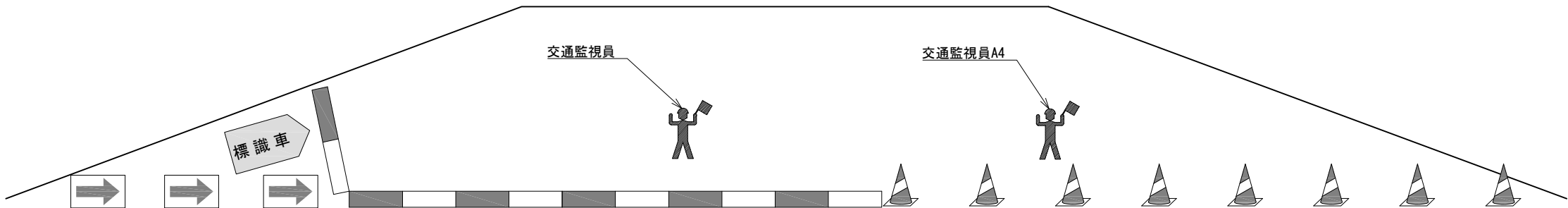
数量表			
種 別	数量	単位	備考
交通監視員	1	人	交通規制工に含む
交通監視員(交替要員)	1	人	交通規制工に含む



・ 固定規制 I × 1 × B (夜) は、規制設置、撤去を除く 18 : 00 ~ 翌 8 : 00 における固定規制内の保守を行うものとする。

固定規制 I × 1 × C

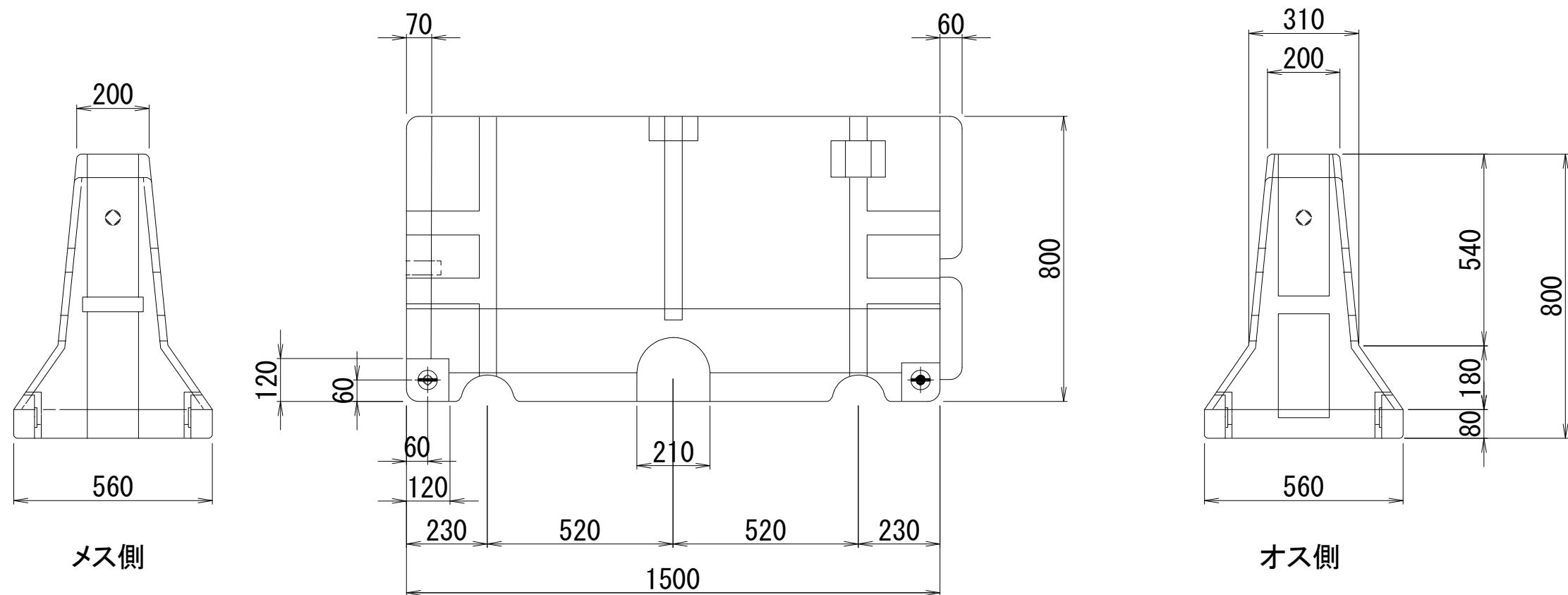
数量表			
種 別	数量	単位	備考
交通監視員	1	人	交通規制工に含む
交通監視員(交替要員)	1	人	交通規制工に含む
交通監視員A4	1	人	別途検測



- ・ 固定規制 I × 1 × C は、規制設置、撤去を除く 8 : 00 ~ 18 : 00 における固定規制内の保守を行うものとする。
- ・ 現場稼働日には交通監視員A4を配置し、工事用車両の誘導を行うものとする。

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通規制工 交通規制図 (14)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

仮設防護柵詳細図 S=1:15
水充填型 H=800



数量表

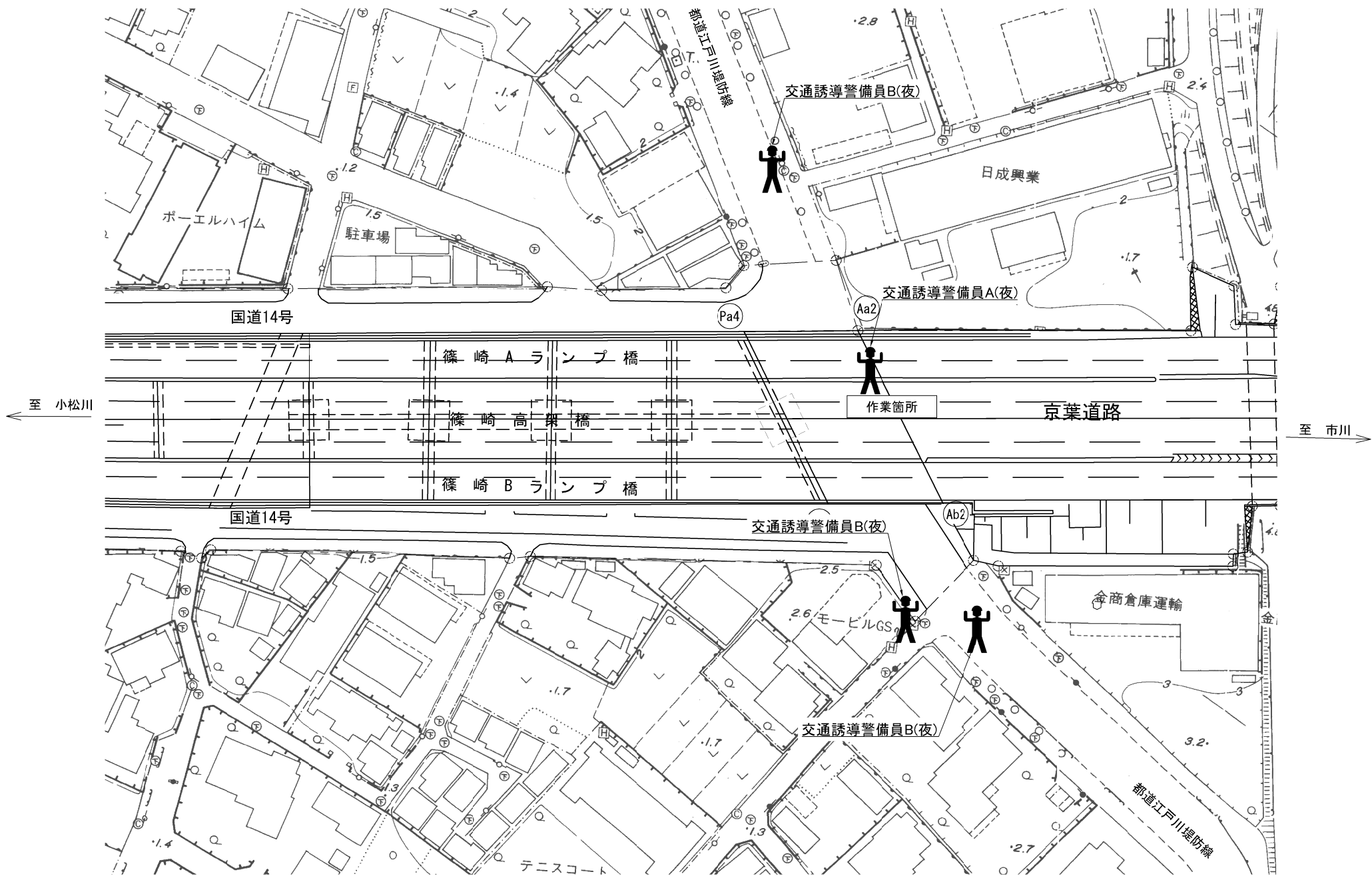
項 目	種 別	単 位	数 量			適 用
			宮野木高架橋	三塚橋	合 計	
仮設防護柵工	供用日当たり賃料	箇所・日	204	52	256	固定規制1箇所当たり14基設置

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	仮設防護柵詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通誘導警備員配置図(1) S=1:1,000

篠崎A・Bランプ橋 都道江戸川堤防線

※ 篠崎A・Bランプ橋施工時、都道江戸川堤防線において片側交互通行を行う為、交通誘導警備員Aを1名、交通誘導警備員Bを3名配置する。



篠崎高架橋 都道江戸川堤防線
片側交互通行規制(夜) (小松川側)

項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	4日	4人・日	
交通誘導警備員B(夜)	4人(交代要員1人)	4日	16人・日	

篠崎高架橋 都道江戸川堤防線
片側交互通行規制(夜) (市川側)

項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	5日	5人・日	
交通誘導警備員B(夜)	4人(交代要員1人)	5日	20人・日	

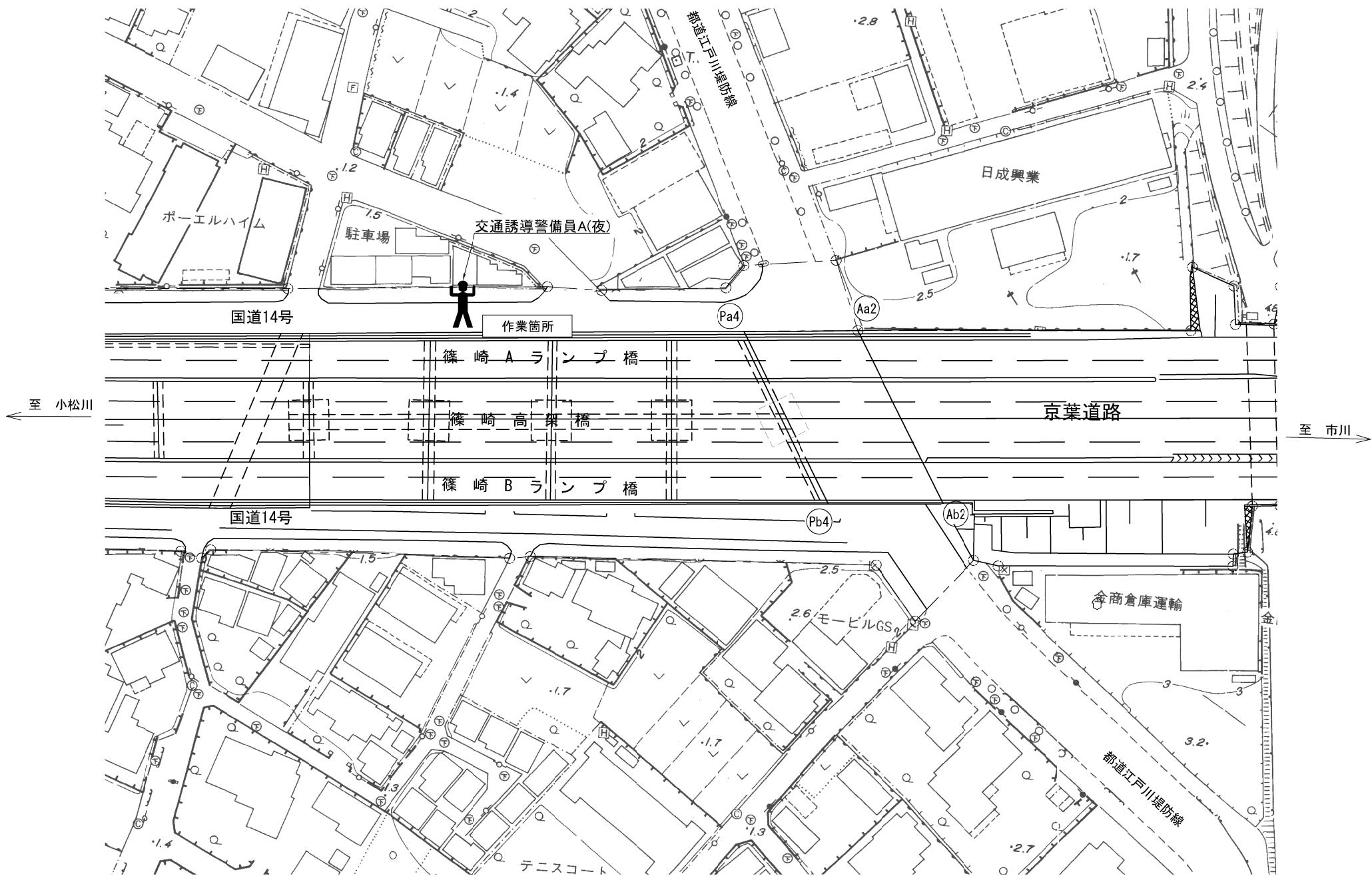
※ 交通誘導警備員A、交通誘導警備員B
配置時間 20:00~翌 06:00

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通誘導警備員配置図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通誘導警備員配置図(2) S=1:1,000

篠崎A・Bランプ橋 国道14号

※ 篠崎A・Bランプ橋施工時、国道14号において幅員減少規制を行う為、交通誘導警備員Aを1名配置する。



篠崎Aランプ橋 国道14号(側道)
幅員減少規制(夜)

項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	2日	2人・日	

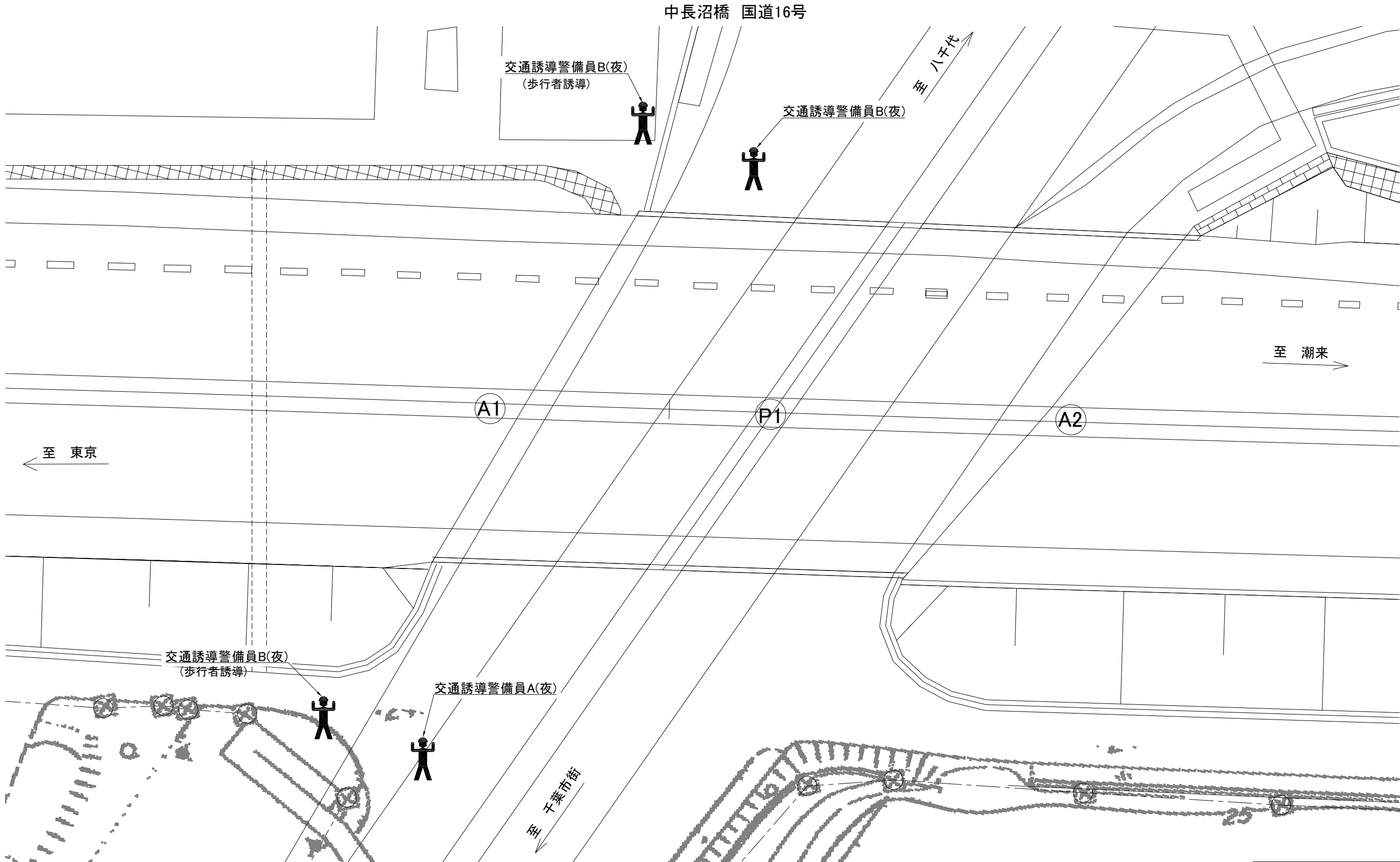
※ 交通誘導警備員A
配置時間 20:00～翌 06:00

篠崎Bランプ橋 国道14号(側道)
幅員減少規制(夜)

項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	2日	2人・日	

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通誘導警備員配置図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

交通誘導警備員配置図(3) S=1:400



国道16号線 車線規制 (内回り：八千代方面行き)

項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	24日	24人・日	
交通誘導警備員B(夜)	4人(交代要員1人)	24日	96人・日	

国道16号線 車線規制 (外回り：千葉市街方面行き)

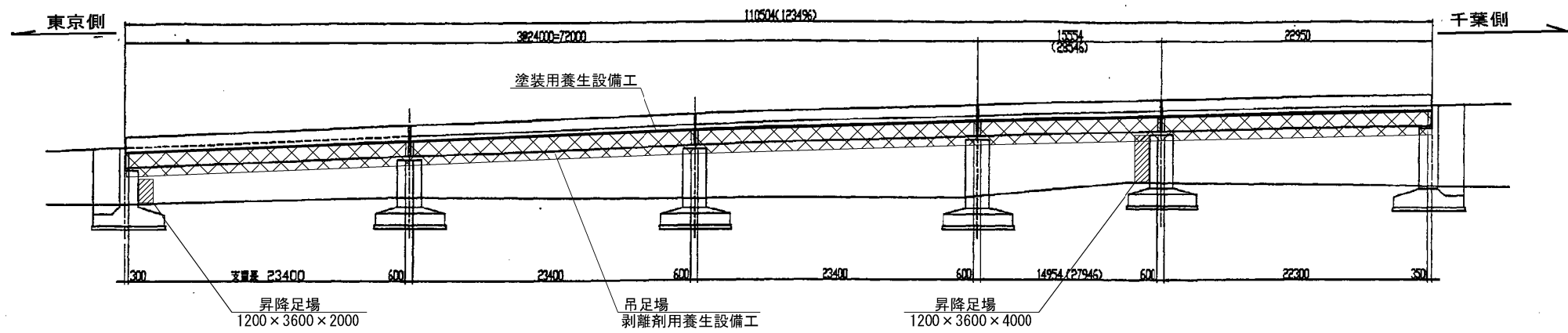
項目	配置人数	日数	数量	摘要
交通誘導警備員A(夜)	1人	27日	27人・日	
交通誘導警備員B(夜)	4人(交代要員1人)	27日	108人・日	

※ 交通誘導警備員A、交通誘導警備員B
配置時間 20:00～翌 06:00

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	交通誘導警備員配置図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

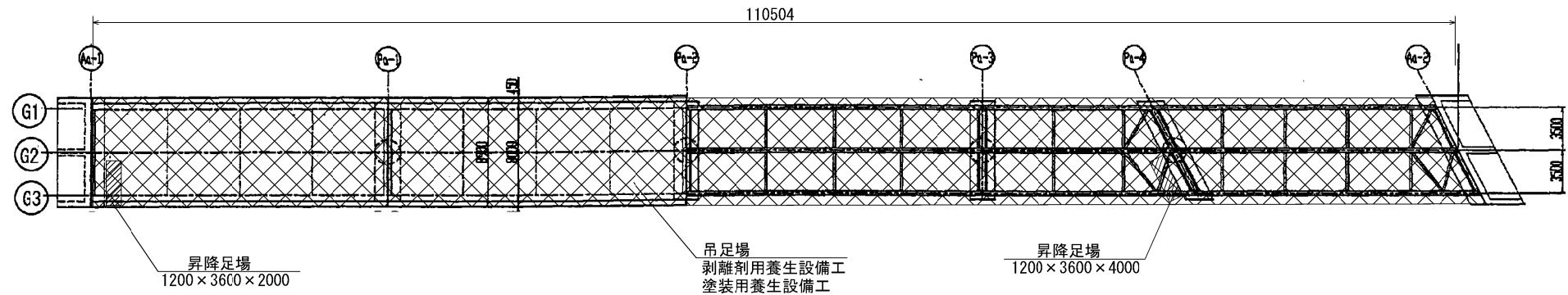
篠崎A・Bランプ橋 足場工（１）（参考図）

側面図 S=1:500



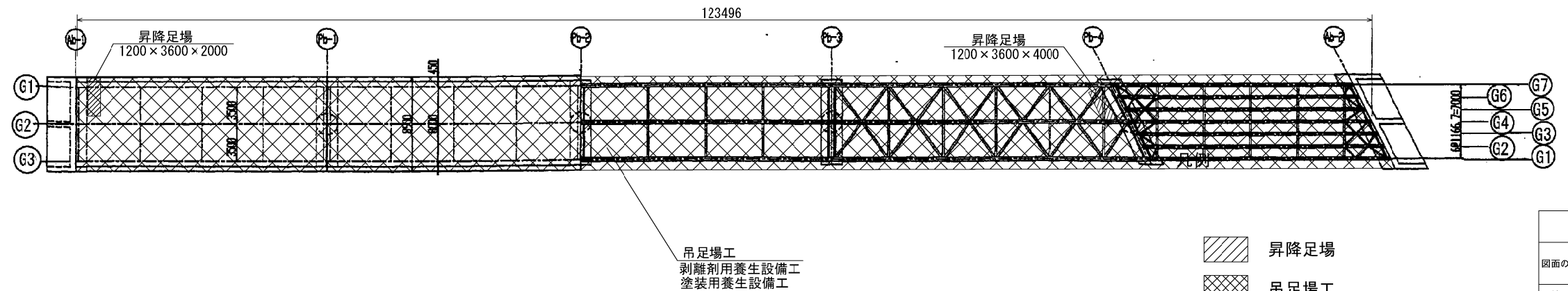
平面図 S=1:500

Aランプ橋



平面図 S=1:500

Bランプ橋

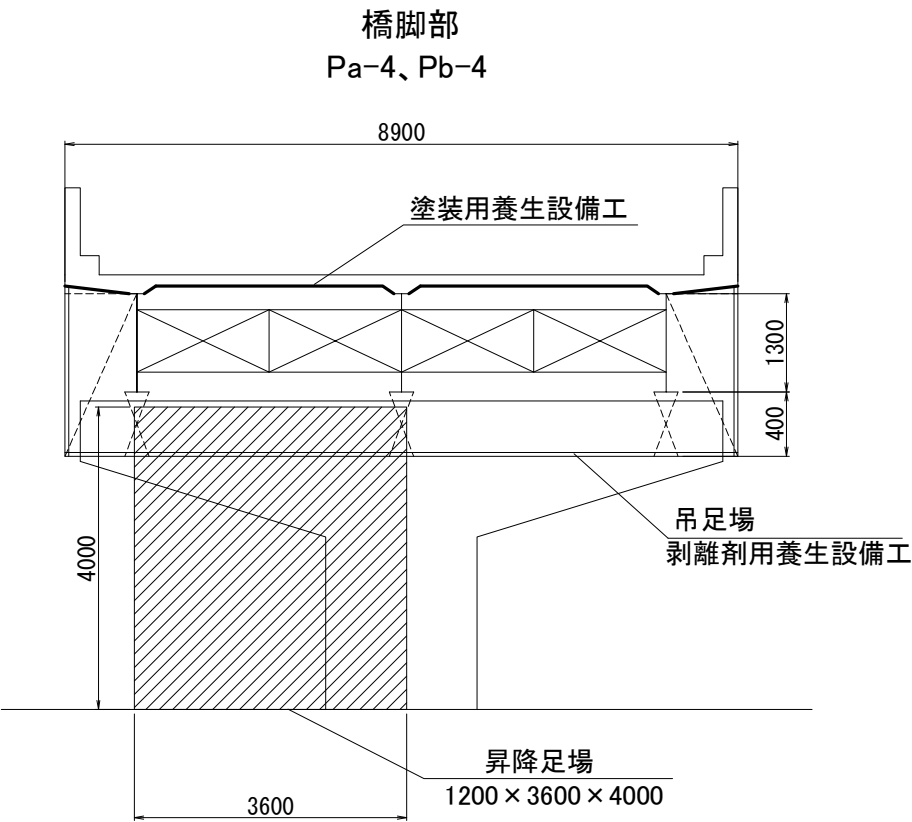
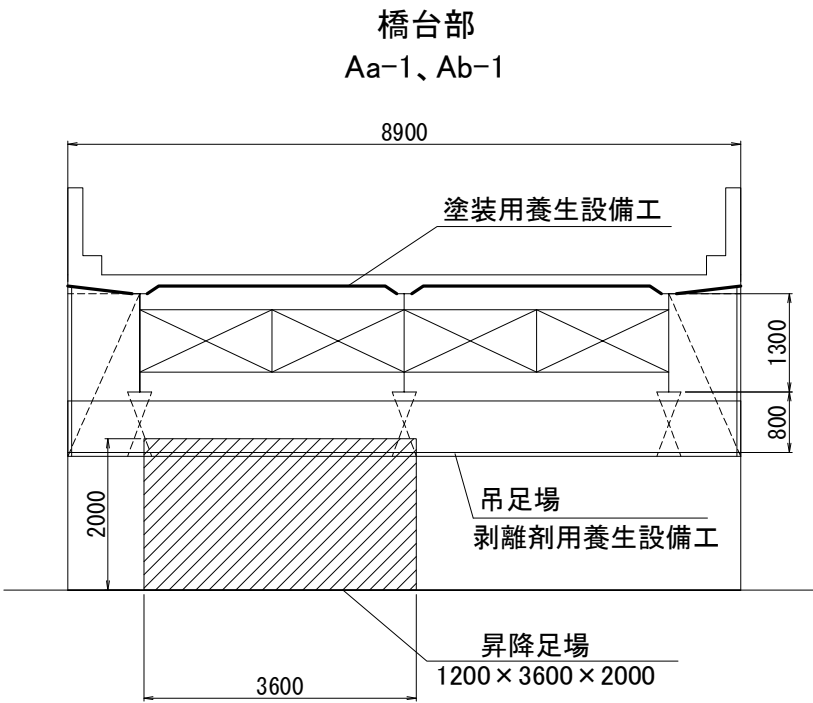


昇降足場
吊足場工

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	篠崎A・Bランプ橋 足場工（１）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

篠崎A・Bランプ橋 足場工（2）（参考図）

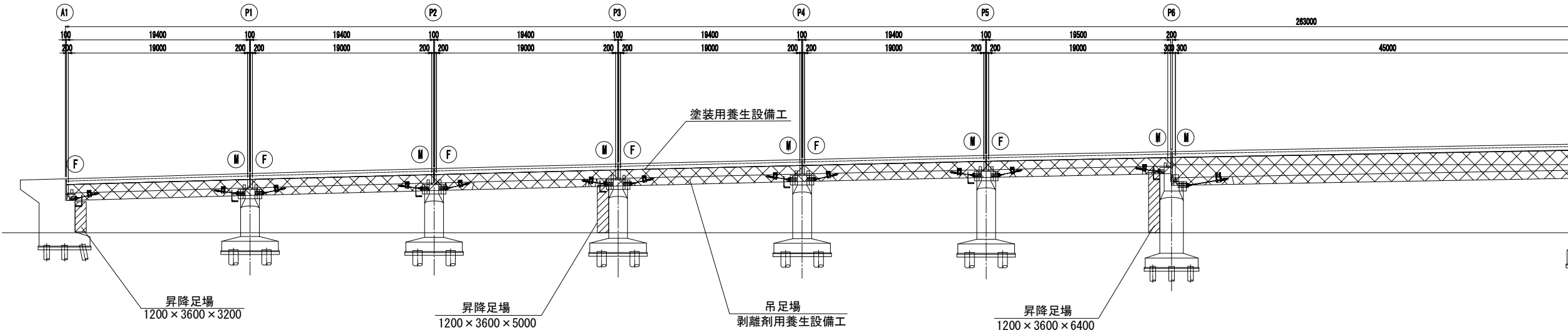
断 面 図 S=1:100



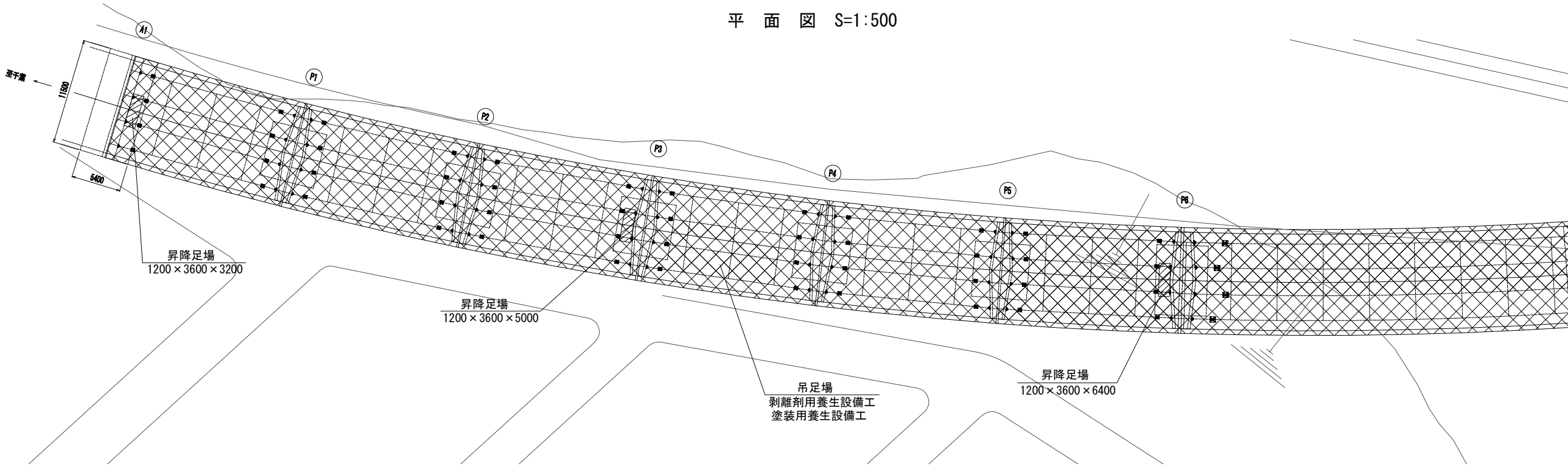
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	篠崎A・Bランプ橋 足場工（2）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

宮野木高架橋 足場工 (1) (参考図)

側 面 図 S=1:500



平面图 S=1:500

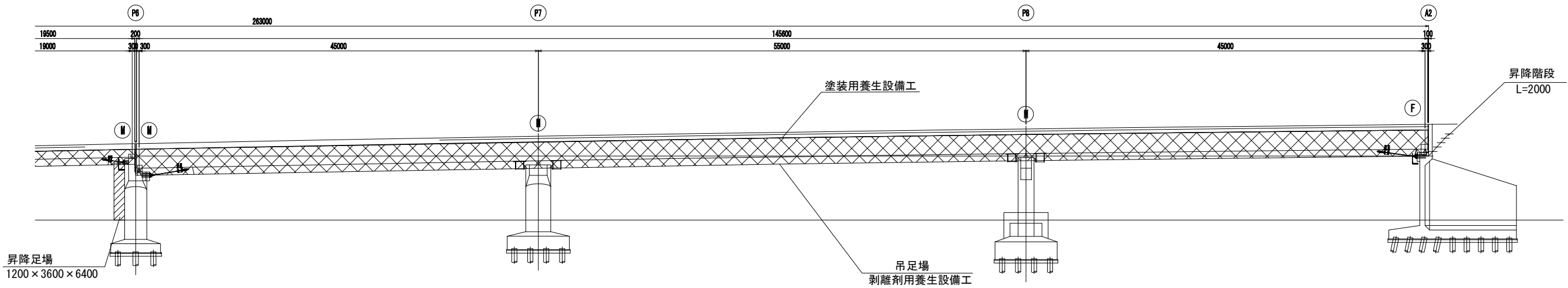


昇降足場
吊足場工

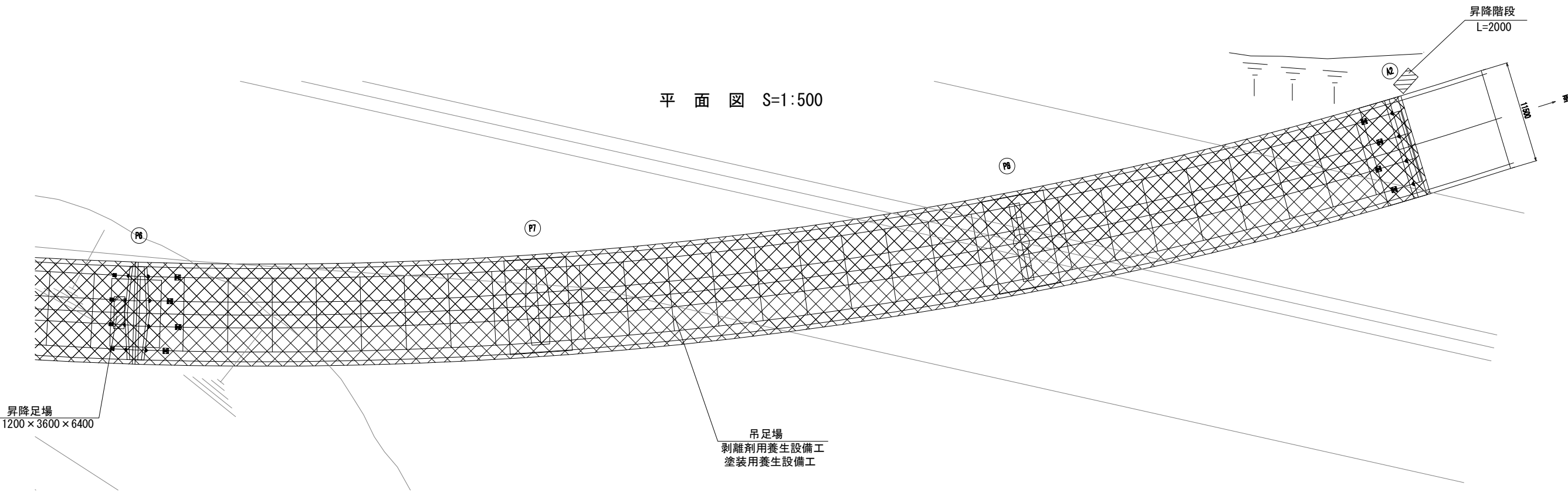
東関東自動車道 宮野木高架橋塗装替装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 足場工（１）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

宮野木高架橋 足場工（２）（参考図）

側 面 図 S=1:500



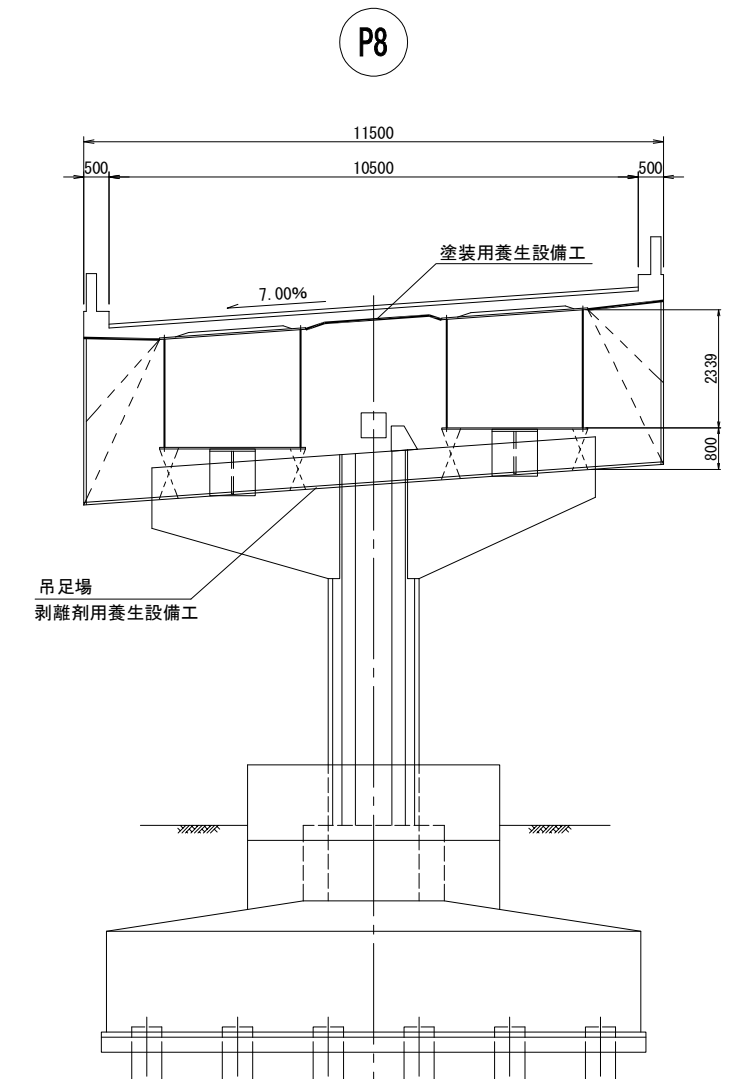
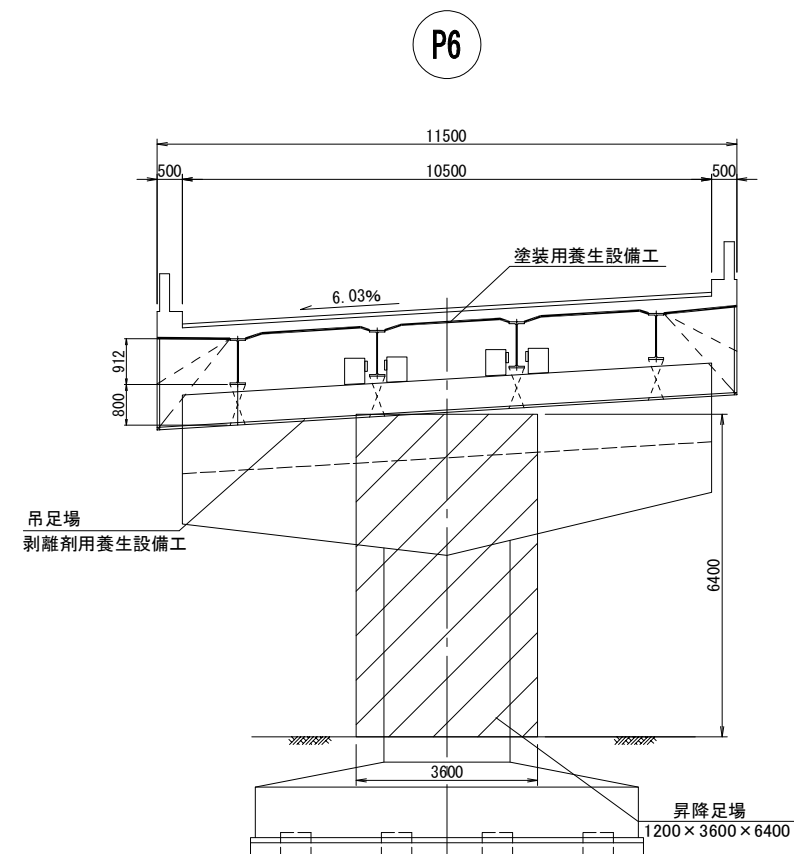
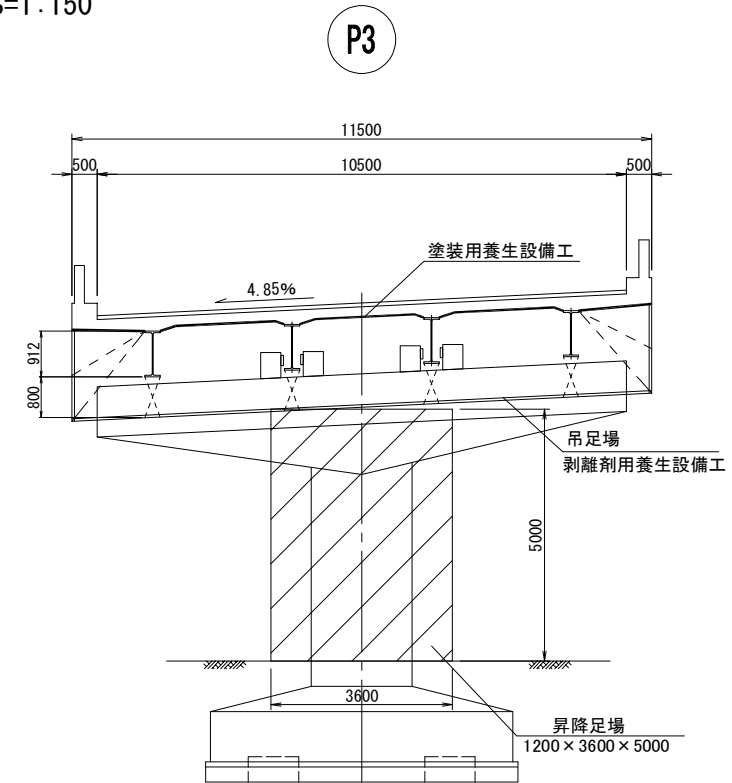
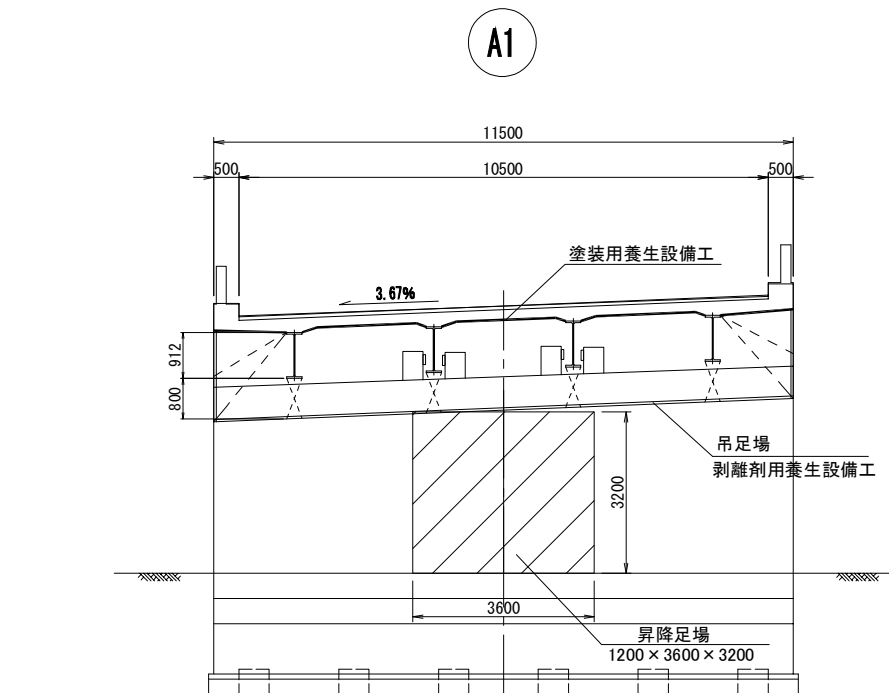
平 面 図 S=1:500



昇降足場
吊足場工

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 足場工（２）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

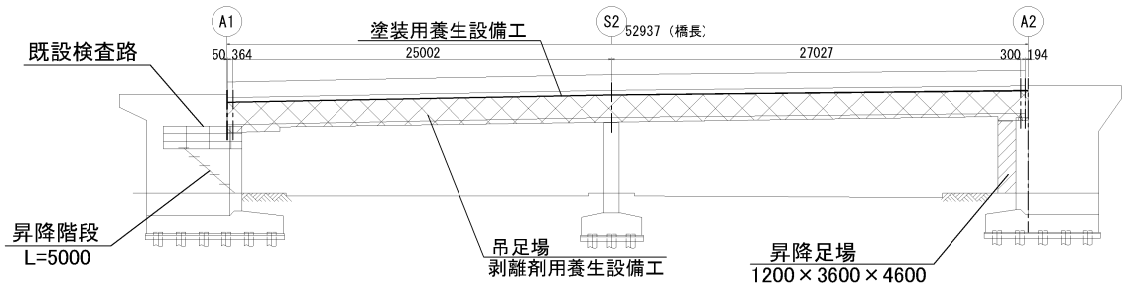
断面図 S=1:150



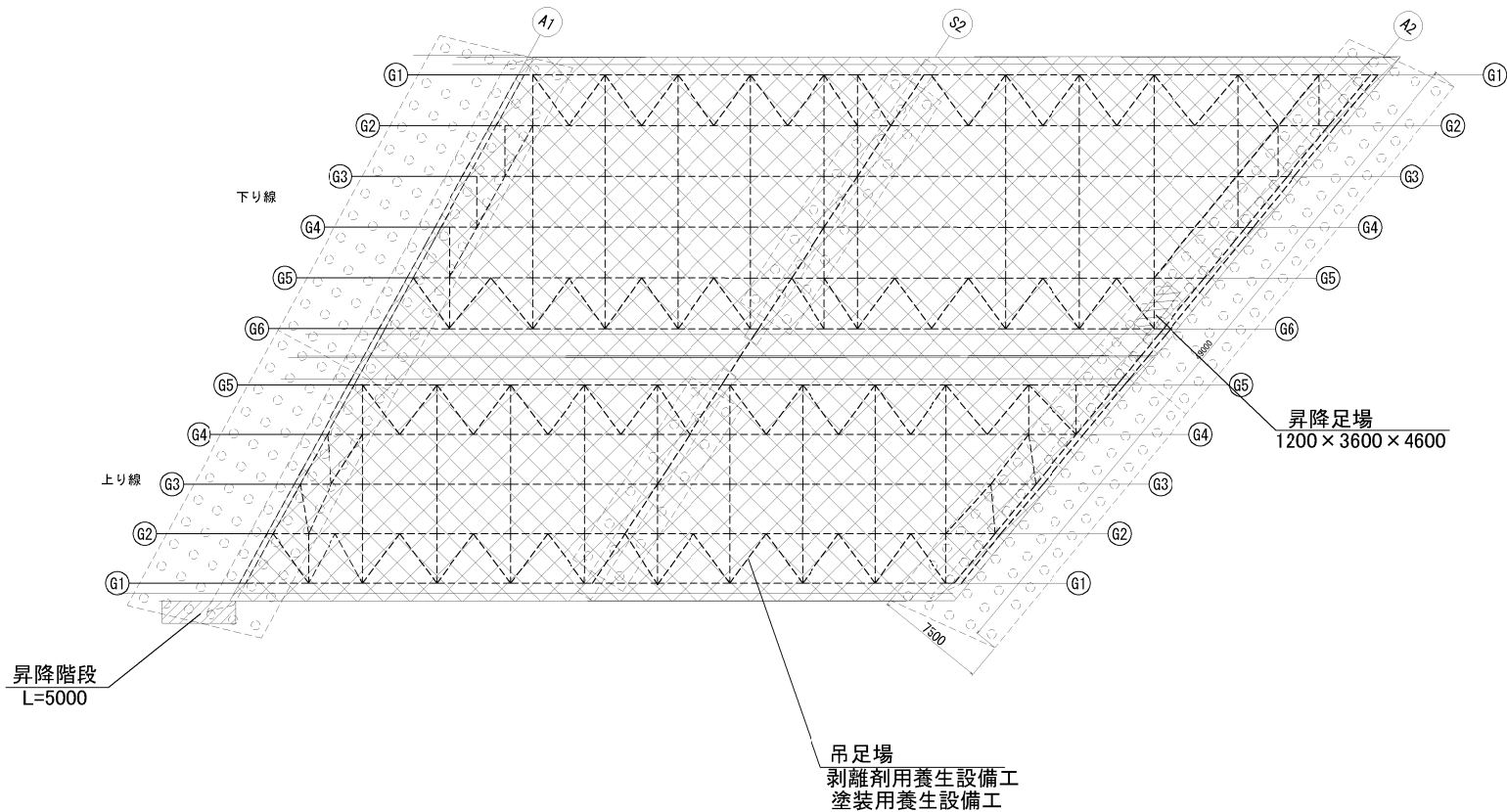
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	宮野木高架橋 足場工（３）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

中長沼橋 足場工(参考図)

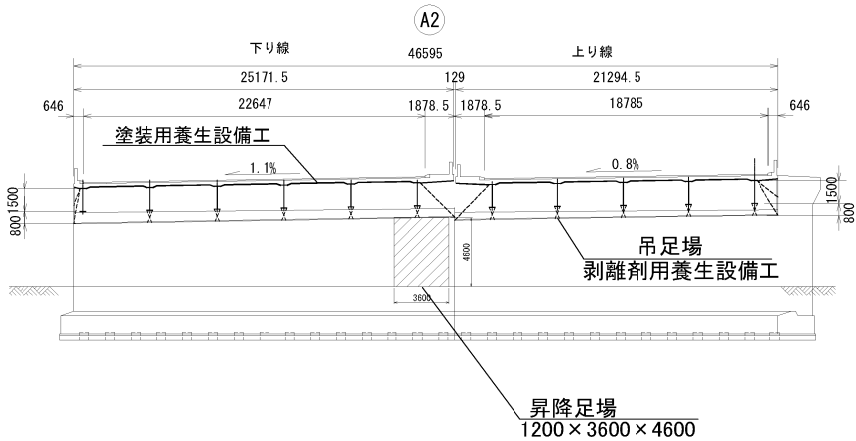
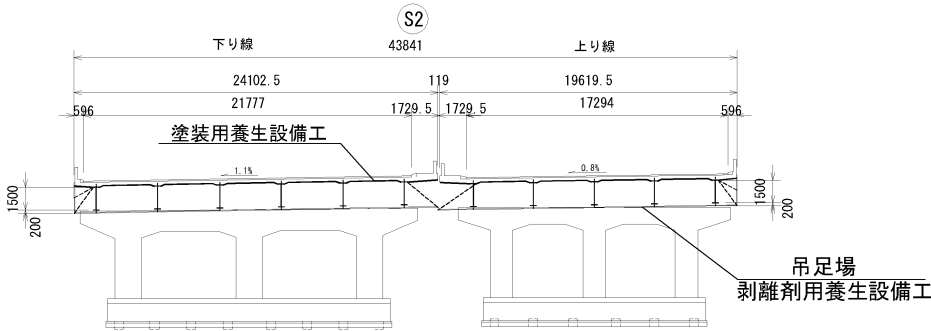
側面図 S=1:500



平面図 S=1:500



断面図 S=1:500

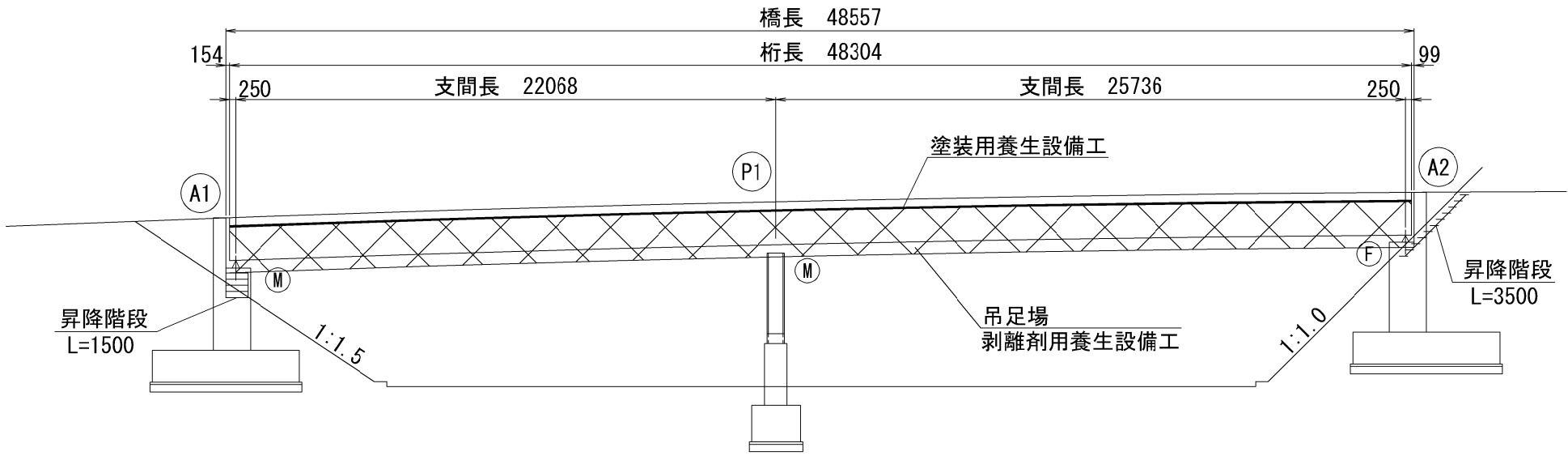


昇降足場

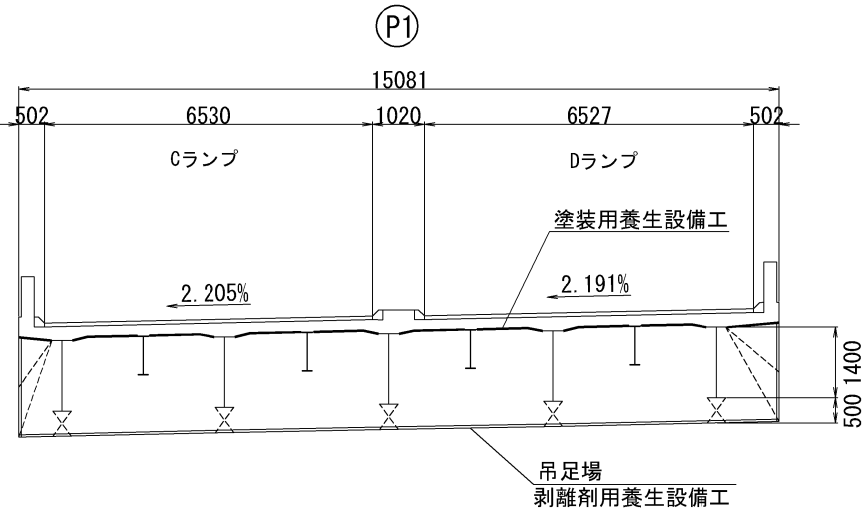
吊足場工

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	中長沼橋 足場工(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

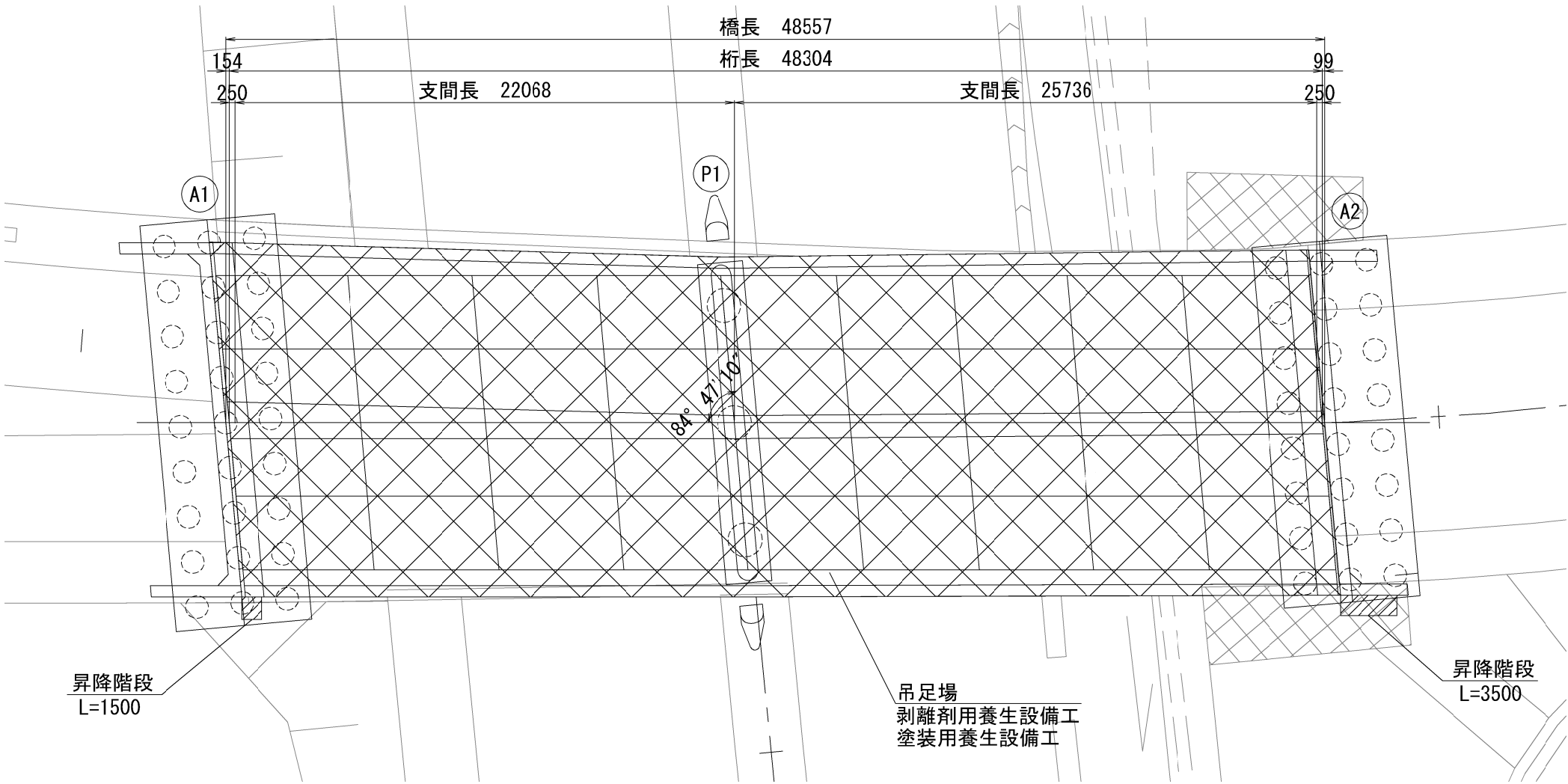
側 面 図 S=1:250



断 面 図 S=1:150



平 面 図 S=1:250

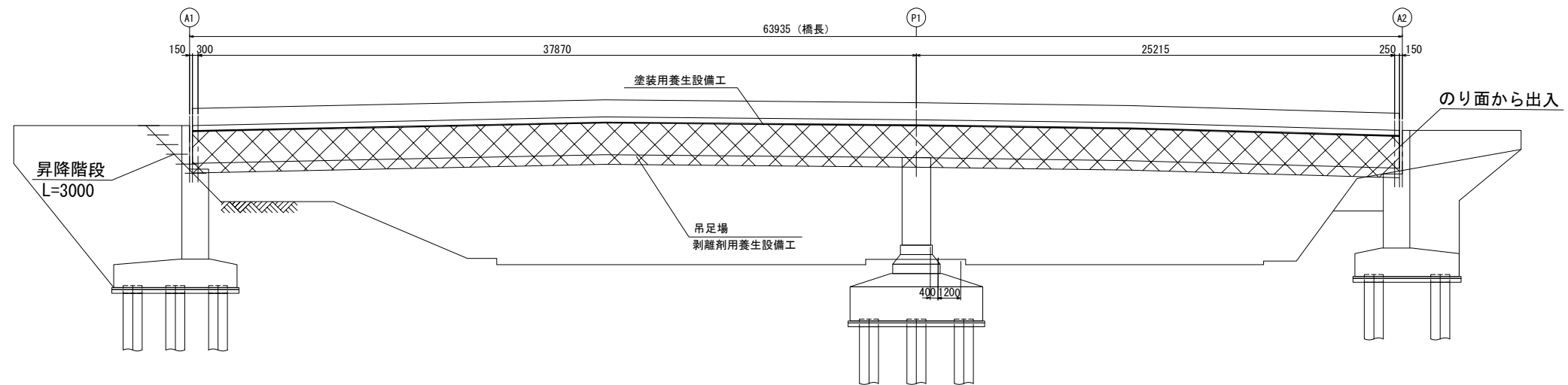


- 昇降足場
- 吊足場工

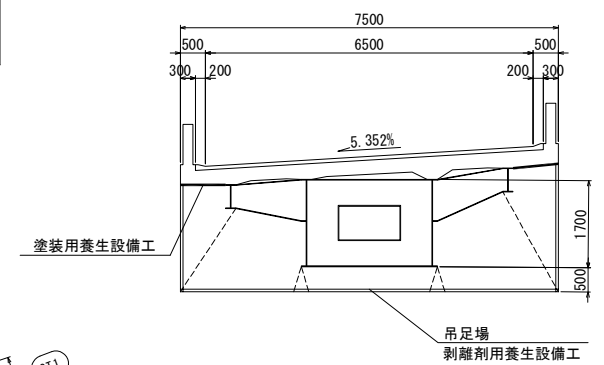
東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	木野子橋 足場工 (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		

三塚橋 足場工(参考図)

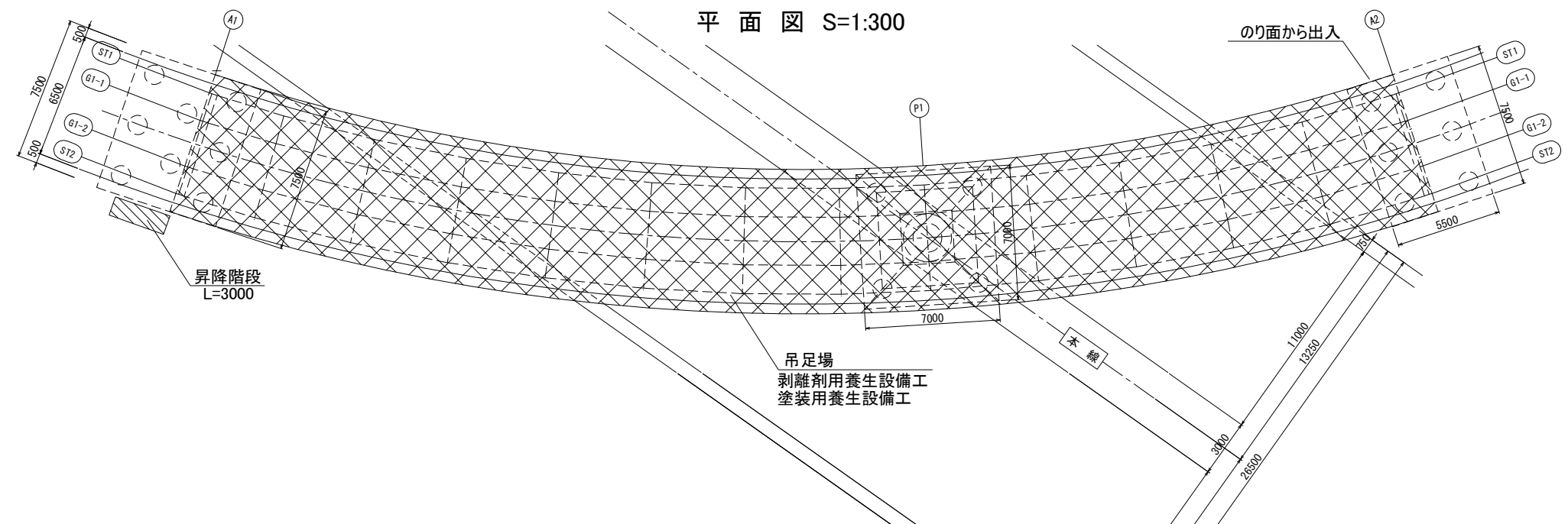
側面図 S=1:300



断面図 S=1:150



平面図 S=1:300



- 昇降足場
吊足場工

東関東自動車道 宮野木高架橋塗替塗装工事			
図面の種類	三塚橋 足場工(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉管理事務所		